

令和 3 年 度

当 初 予 算 の 概 要

令 和 3 年 2 月

尾 道 市

# 目 次

I	予算編成の基本方針	1
1	予算編成の基本的考え	1
2	予算編成の背景	2
II	予算の内容	4
1	会計別当初予算規模	4
2	一般会計予算の概要	5
(1)	規 模	5
(2)	一般会計予算の内容	6
①	歳入・歳出の目的別内訳	6
②	歳入・歳出の構成状況	7
③	歳出の性質別内訳	8
(3)	歳入予算	9
①	市 税	9
②	地方交付税	9
③	市 債	10
(4)	歳出予算	11
①	義務的経費	11
②	投資的経費	11
③	投融资関係	12
④	その他経費	12
⑤	公債費	12
(5)	個別指標（普通会計）	12
①	市債残高の推移	12
②	普通会計財政指標	12
III	使用料・手数料等の改定資料	13
IV	地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況	15
V	都市計画税の充当状況	16
<企業会計>	1. 水道事業	17
	2. 下水道事業	18
	3. 病院事業	19
VI	主要事業シート	21

# I 予算編成の基本方針

## 1 予算編成の基本的考え

日本経済の状況は、内閣府の月例経済報告（令和3年1月）によると、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。」とされており、広島県内経済情勢報告（令和3年1月）による県内経済についても、同感染症の影響により「厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動きが続いている。」とされている。

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。

本市の経済動向では、製造業は足踏み状態だが、非製造業には持ち直しの動きが見られ、先行きについて、回復を見込む企業が増加している。また、令和2年12月の有効求人倍率は1.39（前年同月差△0.90）と大きく減少しており、感染症が雇用に与える影響に注意する必要がある。

予算編成にあたっては、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先とし、令和2年度2月補正予算と一体的な編成を行うとともに、感染拡大に伴う市税等の減少を踏まえ、各種基金の残高確保、有効活用の観点から、引き続き「持続可能な行財政運営」を基本方針とし、予算規模の圧縮に取り組んだ。

令和3年度予算においては、感染症対策として、「①感染拡大の防止、②市民生活の支援、③雇用・経済活動の継続、④今後の備え」の4つの視点に立ち、公共施設等における感染防止事業、証明書のコンビニ交付事業、集団健診Web申込などICTを活用した接触機会の抑制事業、障害者等応援給付金、感染症対策妊婦支援金、創業・開業等支援事業、生産性向上促進事業、オフィス移転促進事業、安心ステイおのみち得々キャンペーン事業などに取り組むほか、千光寺公園頂上エリアリニューアル事業や視点場整備事業など、アフターコロナを見通した事業にも継続して取り組むこととしている。

今後とも、市民の皆様とともに、協働の理念の下、尾道らしさを活かし、安全・安心なまちづくり、地域医療・子育て・教育環境などの生活基盤の強化、先端技術を活用したまちのスマート化など、安定した市民サービスの提供、豊かな市民生活の実現を進めていく。

## 2 予算編成の背景

### (1) 国の予算

令和2年度3次補正と合わせ、感染拡大防止と中長期的な課題に対応する予算

#### ◇感染拡大防止

- ・令和2年度と同様、令和3年度予算においても新型コロナウイルス感染症対策予備費5兆円を措置。

#### ◇デジタル社会・グリーン社会の実現

- ・令和3年9月に、強力な総合調整機能を有するデジタル庁を設置し、情報システム予算の一括計上を進め3,000億円規模の予算を措置。
- ・グリーン社会の実現に向け、二酸化炭素の排出削減に取り組む企業に対する成果連動型の低利融資制度の創設。

#### ◇歳出改革の取組の継続

- ・「骨太方針」で定めた歳出改革の取組を継続し、「目安」を達成。
- ① 国の一般会計予算規模は106兆6,097億円（前年度比3兆9,517億円増）
  - ② 国債発行額は43兆5,970億円（前年度比11兆408億円増）
  - ③ 「社会保障関係費」は0.4%増加
  - ④ 「公共事業関係費」は増減なし
  - ⑤ 「国債費」は1.7%増加

### 令和3年度一般会計歳入歳出概算

(単位：億円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減 額	伸 率
歳 入	租 税	574,480	635,130	△ 60,650	△ 9.5
	そ の 他 収 入	55,647	65,888	△ 10,241	△ 15.5
	公 債 金	435,970	325,562	110,408	33.9
	合 計	1,066,097	1,026,580	39,517	3.8
歳 出	国 債 費	237,588	233,515	4,073	1.7
	地方交付税交付金等	159,489	158,093	1,396	0.9
	一 般 歳 出	669,020	634,972	34,048	5.4
	合 計	1,066,097	1,026,580	39,517	3.8

注 計数については、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

(経済見通し)	国内総生産	559.5 兆円程度
	実質成長率	4.0 %程度
	名目成長率	4.4 %程度

(2) 地方財政計画の概要

① 令和3年度の地方財政計画は、引き続き、通常収支分と東日本大震災分を区分して整理し、通常収支分の一般財源総額について、新型コロナウイルス感染症の影響により地方税等が大幅な減収となる中、行政サービスの安定的な提供、防災・減災、国土強靱化の推進等により、水準超経費を除く交付団体ベースで実質令和2年度を0.2兆円上回る62.0兆円を確保している。

地方財政計画(通常収支分)の規模は89兆8,060億円で、前年度比9,337億円の減。

② 歳入(通常収支分)のうち、地方税は6.5%の減、地方交付税は5.1%の増で、歳入に占める一般財源(臨時財政対策債を含む)の比率は70.5%(前年度69.9%)となり、地方債依存度は12.5%(前年度10.2%)となる。

③ 歳出(通常収支分)では、給与関係経費が0.7%の減、投資的経費(単独分)は1.6%の増、公債費は0.7%の増となり、地方一般歳出は0.6%の減となる。

(単位：億円、%)

区 分		令 和 3 年 度	令 和 2 年 度	増 減 額	伸 率
歳 入	地 方 税	382,704	409,366	△ 26,662	△ 6.5
	地 方 譲 与 税	18,462	26,086	△ 7,624	△ 29.2
	地 方 特 例 交 付 金	3,577	2,007	1,570	78.2
	地 方 交 付 税	174,385	165,882	8,503	5.1
	地 方 債	112,407	92,783	19,624	21.2
	そ の 他	206,525	211,273	△ 4,748	△ 2.2
	合 計	898,060	907,397	△ 9,337	△ 1.0
歳 出	地 方 一 般 歳 出	754,043	758,480	△ 4,437	△ 0.6
	うち給与関係経費	201,540	202,876	△ 1,336	△ 0.7
	うち一般行政経費(単独分)	148,296	147,510	786	0.5
	うち投資的経費(単独分)	62,137	61,137	1,000	1.6
	公 債 費	117,799	116,979	820	0.7
	そ の 他	26,218	31,938	△ 5,720	△ 17.9
	合 計	898,060	907,397	△ 9,337	△ 1.0

## II 予算の内容

### 1 会計別当初予算規模

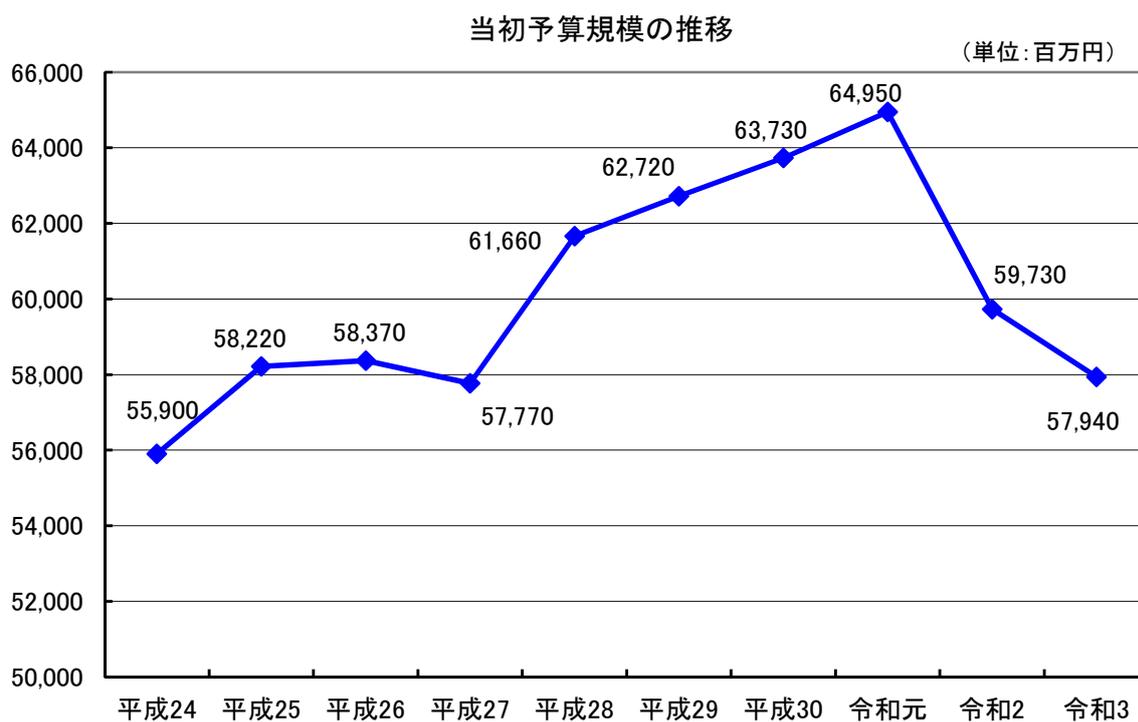
(単位：千円、%)

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減 額	伸 率
一 般 会 計		57,940,000	59,730,000	△ 1,790,000	△ 3.0
特 別 会 計	港 湾 事 業	187,864	190,703	△ 2,839	△ 1.5
	国民健康保険事業	15,011,209	15,601,865	△ 590,656	△ 3.8
	千光寺山索道事業	90,030	50,022	40,008	80.0
	駐 車 場 事 業	83,676	122,600	△ 38,924	△ 31.7
	夜間救急診療所事業	79,104	70,860	8,244	11.6
	介護保険事業 (保険事業勘定)	16,876,089	16,728,682	147,407	0.9
	介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	21,700	21,705	△ 5	0.0
	漁業集落排水事業	25,512	26,617	△ 1,105	△ 4.2
	農業集落排水事業	45,793	43,697	2,096	4.8
	渡 船 事 業	50,407	50,866	△ 459	△ 0.9
	後期高齢者医療事業	2,432,140	2,387,701	44,439	1.9
	特別会計合計	34,903,524	35,295,318	△ 391,794	△ 1.1
	企 業 会 計	水 道 事 業	5,633,820	5,738,945	△ 105,125
下 水 道 事 業		2,938,114	3,714,229	△ 776,115	△ 20.9
病 院 事 業		16,257,931	15,828,039	429,892	2.7
企業会計合計		24,829,865	25,281,213	△ 451,348	△ 1.8
総 合 計		117,673,389	120,306,531	△ 2,633,142	△ 2.2

## 2 一般会計予算の概要

### (1) 規 模

令和3年度一般会計当初予算の規模は、579億4,000万円で、前年度に比べ3.0%の減となっている。これは、新型コロナウイルス感染症対策事業、デジタル防災無線整備事業や千光寺公園頂上エリアリニューアル事業の増があるものの、災害復旧事業や（仮称）生口体育館整備事業、庁舎整備事業、消防通信指令システム改修、市道改良事業などの投資的経費の減や中小企業運転資金融資預託金の減などが主な要因である。



(単位：千円、%)

年 度	当 初 予 算 額	増 減 額	伸 率
平 成 24	55,900,000	1,290,000	2.4
平 成 25	58,220,000	2,320,000	4.2
平 成 26	58,370,000	150,000	0.3
平 成 27	57,770,000	△ 600,000	△ 1.0
平 成 28	61,660,000	3,890,000	6.7
平 成 29	62,720,000	1,060,000	1.7
平 成 30	63,730,000	1,010,000	1.6
令 和 元	64,950,000	1,220,000	1.9
令 和 2	59,730,000	△ 5,220,000	△ 8.0
令 和 3	57,940,000	△ 1,790,000	△ 3.0

## (2) 一般会計予算の内容

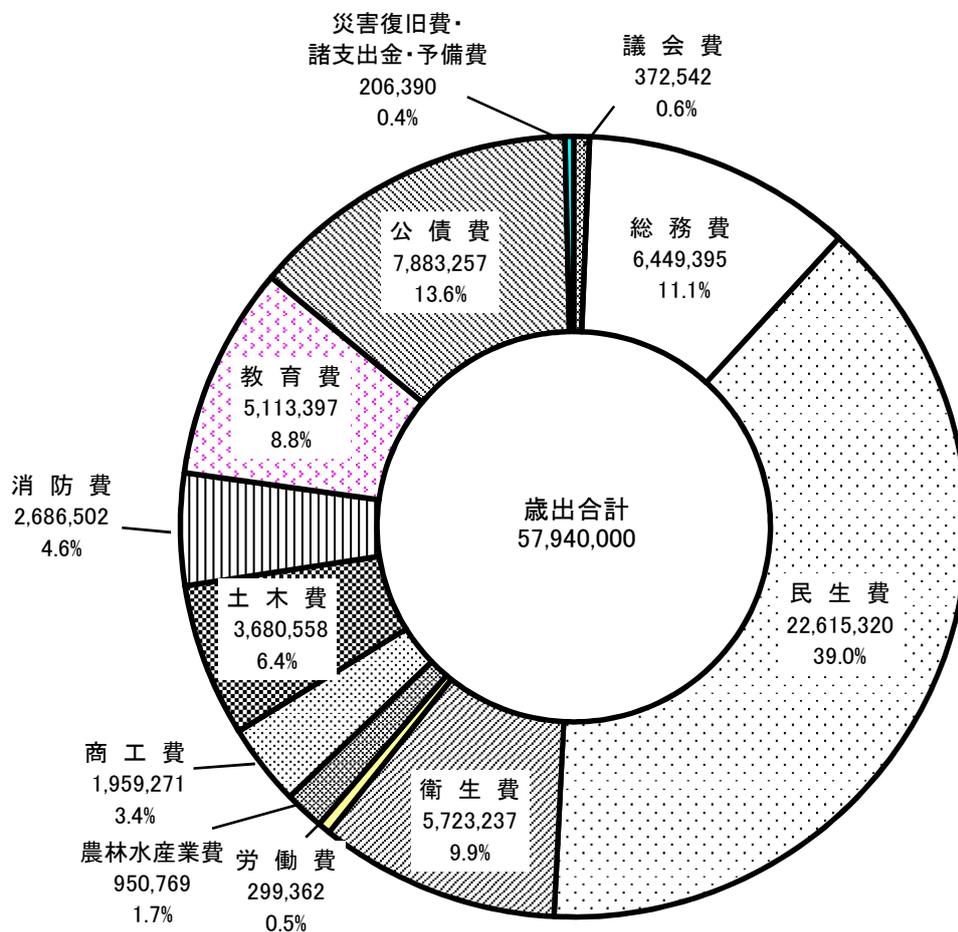
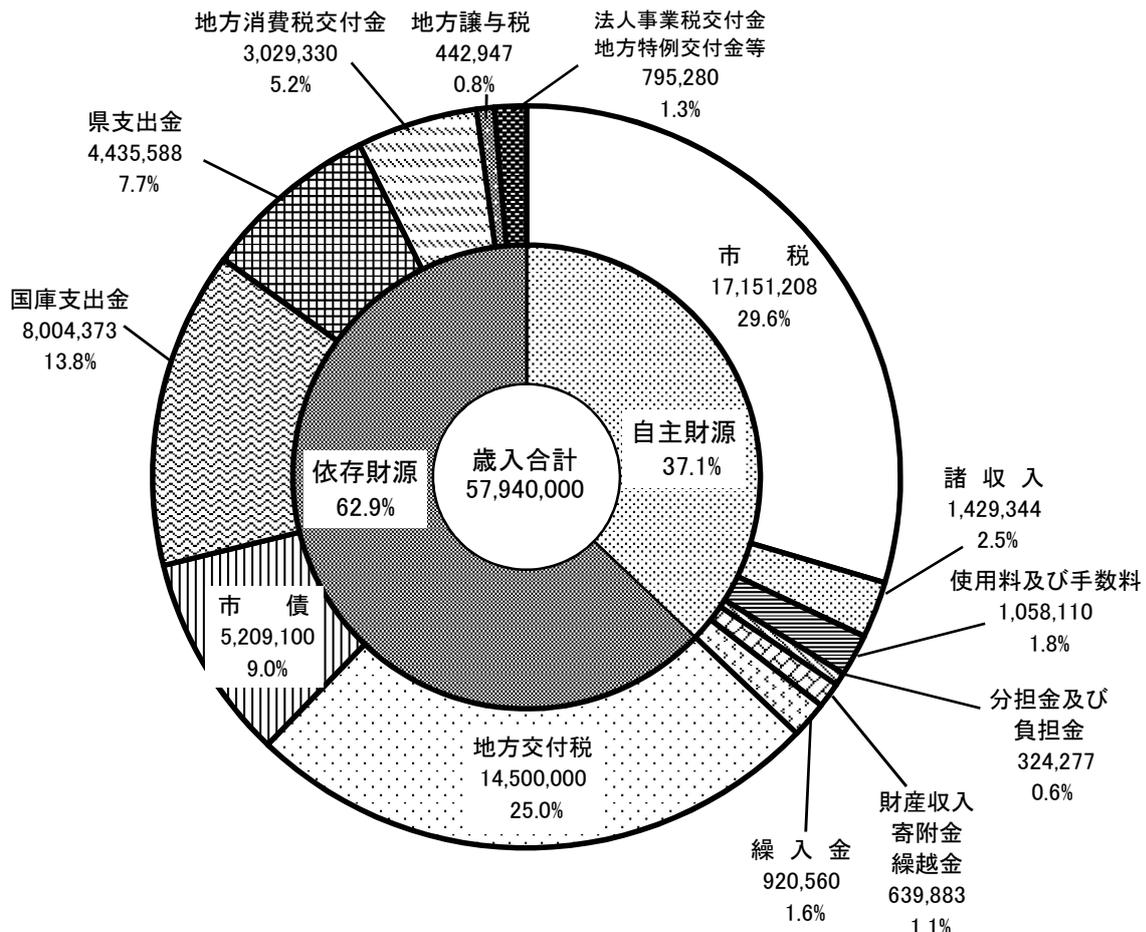
## ①歳入・歳出の目的別内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較		
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率	
歳 入	市 税	17,151,208	29.6	17,550,696	29.4	△ 399,488	△ 2.3
	地方譲与税	442,947	0.8	465,092	0.8	△ 22,145	△ 4.8
	利子割交付金	16,949	0.0	18,318	0.0	△ 1,369	△ 7.5
	配当割交付金	71,385	0.1	74,703	0.1	△ 3,318	△ 4.4
	株式等譲渡所得割交付金	68,456	0.1	37,576	0.1	30,880	82.2
	法人事業税交付金	211,309	0.4	155,885	0.3	55,424	35.6
	地方消費税交付金	3,029,330	5.2	3,147,926	5.3	△ 118,596	△ 3.8
	ゴルフ場利用税交付金	10,112	0.0	9,439	0.0	673	7.1
	環境性能割交付金	61,508	0.1	61,841	0.1	△ 333	△ 0.5
	地方特例交付金	342,560	0.6	107,689	0.2	234,871	218.1
	地方交付税	14,500,000	25.0	15,170,000	25.4	△ 670,000	△ 4.4
	交通安全対策特別交付金	13,001	0.0	13,510	0.0	△ 509	△ 3.8
	分担金及び負担金	324,277	0.6	443,874	0.7	△ 119,597	△ 26.9
	使用料及び手数料	1,058,110	1.8	1,065,026	1.8	△ 6,916	△ 0.6
	国庫支出金	8,004,373	13.8	8,199,418	13.7	△ 195,045	△ 2.4
	県支出金	4,435,588	7.7	4,480,094	7.5	△ 44,506	△ 1.0
	財産収入	228,977	0.4	248,693	0.4	△ 19,716	△ 7.9
	寄附金	410,905	0.7	200,905	0.3	210,000	104.5
	繰入金	920,560	1.6	1,070,626	1.8	△ 150,066	△ 14.0
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
諸収入	1,429,344	2.5	1,770,188	3.0	△ 340,844	△ 19.3	
市債	5,209,100	9.0	5,438,500	9.1	△ 229,400	△ 4.2	
合 計	57,940,000	100.0	59,730,000	100.0	△ 1,790,000	△ 3.0	
歳 出	議会費	372,542	0.6	376,515	0.6	△ 3,973	△ 1.1
	総務費	6,449,395	11.1	6,523,023	10.9	△ 73,628	△ 1.1
	民生費	22,615,320	39.0	22,500,900	37.7	114,420	0.5
	衛生費	5,723,237	9.9	5,399,769	9.0	323,468	6.0
	労働費	299,362	0.5	304,061	0.5	△ 4,699	△ 1.5
	農林水産業費	950,769	1.7	985,464	1.7	△ 34,695	△ 3.5
	商工費	1,959,271	3.4	2,089,274	3.5	△ 130,003	△ 6.2
	土木費	3,680,558	6.4	4,019,118	6.7	△ 338,560	△ 8.4
	消防費	2,686,502	4.6	2,868,358	4.8	△ 181,856	△ 6.3
	教育費	5,113,397	8.8	5,651,504	9.5	△ 538,107	△ 9.5
	災害復旧費	30,000	0.1	1,445,000	2.4	△ 1,415,000	△ 97.9
	公債費	7,883,257	13.6	7,480,088	12.5	403,169	5.4
	諸支出金	26,390	0.0	36,926	0.1	△ 10,536	△ 28.5
	予備費	150,000	0.3	50,000	0.1	100,000	200.0
合 計	57,940,000	100.0	59,730,000	100.0	△ 1,790,000	△ 3.0	

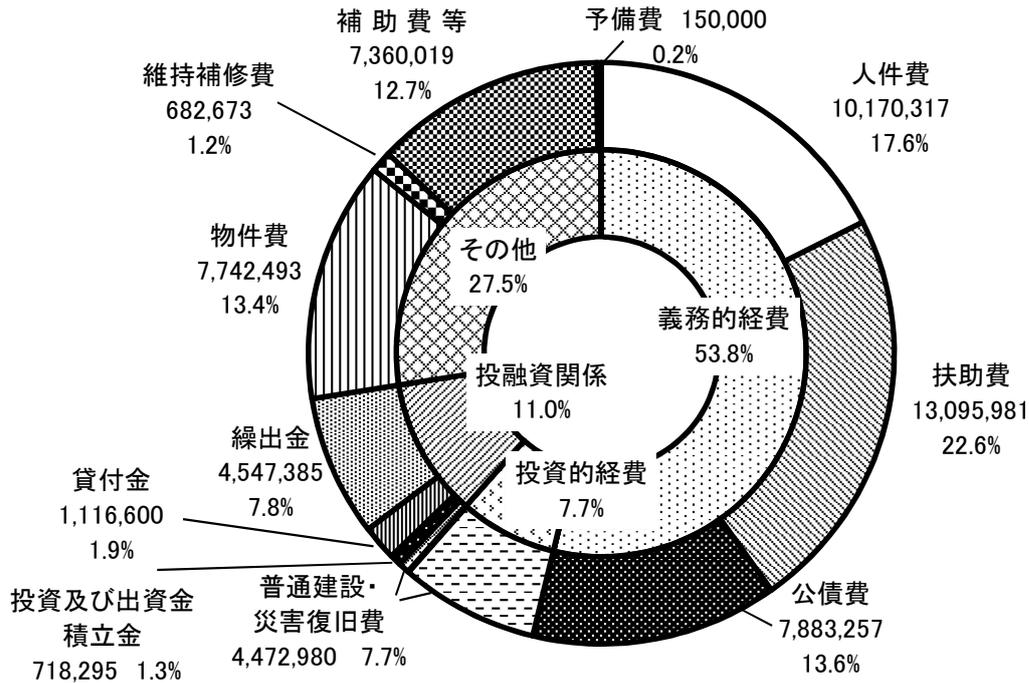
②歳入・歳出の構成状況

(単位：千円、%)



(単位：千円、%)

## ③歳出の性質別内訳



区分	令和3年度		令和2年度		比較			
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	伸率		
義務的経費	人件費	10,170,317	17.6	10,398,153	17.4	△ 227,836	△ 2.2	
	内訳	議員	261,768	0.5	265,128	0.5	△ 3,360	△ 1.3
		特別職	91,691	0.2	64,458	0.1	27,233	42.2
		一般職	8,105,771	14.0	8,387,216	14.0	△ 281,445	△ 3.4
		その他	1,711,087	2.9	1,681,351	2.8	29,736	1.8
		扶助費	13,095,981	22.6	12,976,260	21.7	119,721	0.9
	公債費	7,883,257	13.6	7,480,088	12.5	403,169	5.4	
	計	31,149,555	53.8	30,854,501	51.6	295,054	1.0	
投資的経費	普通建設事業費	4,442,980	7.6	5,307,068	8.9	△ 864,088	△ 16.3	
	内訳	補助	1,962,433	3.4	1,332,753	2.2	629,680	47.2
		単独	2,480,547	4.2	3,974,315	6.7	△ 1,493,768	△ 37.6
	災害復旧事業費	30,000	0.1	1,479,521	2.5	△ 1,449,521	△ 98.0	
	内訳	補助	0	0.0	918,000	1.5	△ 918,000	△ 100.0
		単独	30,000	0.1	561,521	1.0	△ 531,521	△ 94.7
	計	4,472,980	7.7	6,786,589	11.4	△ 2,313,609	△ 34.1	
投融資関係	積立金	345,110	0.6	221,284	0.4	123,826	56.0	
	投資及び出資金	373,185	0.7	329,413	0.5	43,772	13.3	
	貸付金	1,116,600	1.9	1,489,000	2.5	△ 372,400	△ 25.0	
	繰出金	4,547,385	7.8	4,604,639	7.7	△ 57,254	△ 1.2	
	計	6,382,280	11.0	6,644,336	11.1	△ 262,056	△ 3.9	
その他	物件費	7,742,493	13.4	7,380,843	12.4	361,650	4.9	
	維持補修費	682,673	1.2	899,152	1.5	△ 216,479	△ 24.1	
	補助費等	7,360,019	12.7	7,114,579	11.9	245,440	3.4	
	予備費	150,000	0.2	50,000	0.1	100,000	200.0	
	計	15,935,185	27.5	15,444,574	25.9	490,611	3.2	
合計	57,940,000	100.0	59,730,000	100.0	△ 1,790,000	△ 3.0		

(3) 歳入予算

① 市 税

市税収入は171億5,120万8千円、対前年度比で3億9,948万8千円 (△2.3%)の減額となっている。これは、新型コロナウイルス感染症の影響等による個人市民税調定額の減及び固定資産税軽減額の増を見込んでいることが主な要因である。

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度当初予算額	令和2年度当初予算額	増 減 額	伸 率
市 税 総 額	17,151,208	17,550,696	△ 399,488	△ 2.3
うち市民税	7,213,949	7,382,200	△ 168,251	△ 2.3
うち固定資産税	7,523,001	7,734,096	△ 211,095	△ 2.7
うち都市計画税	1,101,360	1,156,549	△ 55,189	△ 4.8



※令和2年度は2月補正後の見込額  
令和3年度は当初予算額

② 地方交付税

地方交付税は145億円で、前年度当初予算額より6億7千万円(△4.4%)の減額を見込んでいる。

このうち、普通交付税では、市税の減少見込みや基準財政需要額に算入される公債費の増があるものの、合併算定替の終了や令和2年国勢調査による人口の減見込に加え、臨時財政対策債振替額の大幅な増などから、前年度の交付決定額(13,327,830千円)に対し、3.2%(当初予算比では4.9%)の減を見込んでいる。

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度当初予算額	令和2年度当初予算額	増 減 額	伸 率
地方交付税	14,500,000	15,170,000	△ 670,000	△ 4.4
うち普通交付税	12,900,000	13,570,000	△ 670,000	△ 4.9
うち特別交付税	1,600,000	1,600,000	0	0.0

\*実績

(単位：千円、%)

年 度	普通交付税 (伸率)	特別交付税 (伸率)	合 計 (伸率)
平成 28	13,049,949 (△4.3)	1,758,386 (1.5)	14,808,335 (△3.7)
平成 29	12,958,792 (△0.7)	1,600,505 (△9.0)	14,559,297 (△1.7)
平成 30	12,585,408 (△2.9)	2,224,799 (39.0)	14,810,207 (1.7)
令和 元	13,155,524 (4.5)	1,606,890 (△27.8)	14,762,414 (△0.3)
令和 2	13,327,830 (1.3)	未定	未定

※令和2年度は2月補正後の見込額

③ 市 債

市債は、52億910万円で、前年度に比べ2億2,940万円(△4.2%)の減額となった。

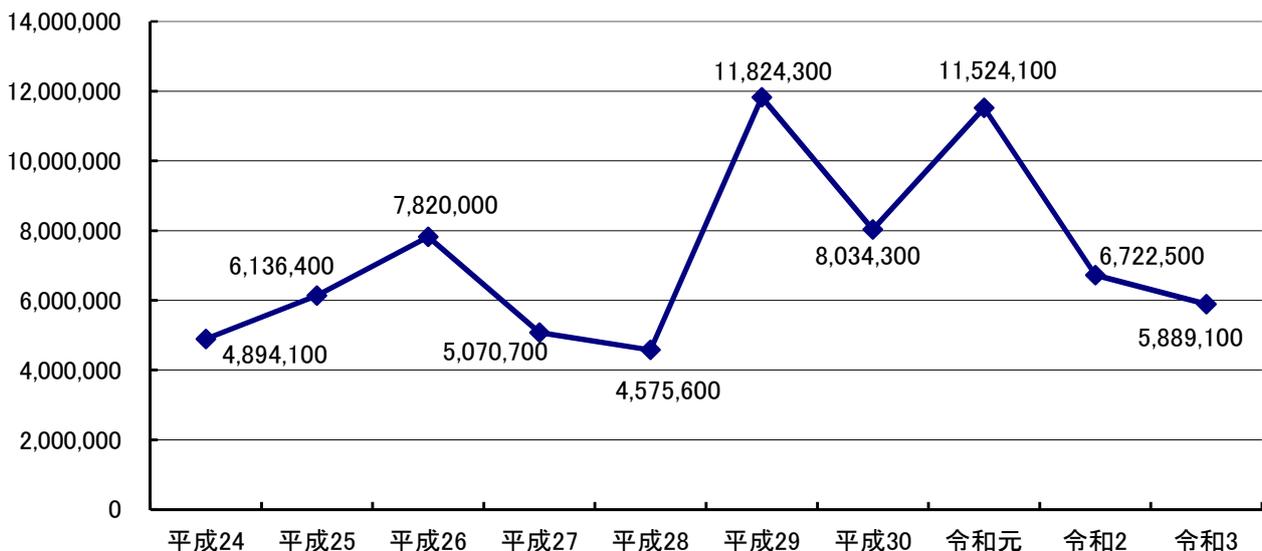
これは、デジタル防災無線整備事業や臨時財政対策債などの増があるものの、(仮称)生口体育館整備事業や庁舎整備事業、災害復旧事業などの大型事業の減によるものである。

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度当初予算額	令和2年度当初予算額	増 減 額	伸 率
総 務 債	593,400	743,700	△ 150,300	△ 20.2
民 生 債	62,000	57,900	4,100	7.1
衛 生 債	407,300	257,700	149,600	58.1
農林水産業債	104,400	67,900	36,500	53.8
土 木 債	218,900	410,700	△ 191,800	△ 46.7
消 防 債	307,000	446,700	△ 139,700	△ 31.3
教 育 債	656,100	1,288,900	△ 632,800	△ 49.1
災 害 復 旧 債	0	575,000	△ 575,000	△ 100.0
臨時財政対策債	2,860,000	1,590,000	1,270,000	79.9
合 計	5,209,100	5,438,500	△ 229,400	△ 4.2
市債依存度	9.0	9.1	—	△ 0.1

市債発行実績の推移

(単位：千円)



※令和2年度は2月補正後の見込額(元年度から2年度への繰越含む)

令和3年度は当初予算額(2年度から3年度への繰越見込含む)による見込。

(4) 歳出予算

① 義務的経費

義務的経費については、311億4,955万5千円で対前年度比2億9,505万4千円(1.0%)の増額となっており、歳出予算に占める構成比率は53.8%で、前年度から2.2ポイントの増となっている。

人件費については、令和3年度に予定されている県知事選挙及び衆議院議員選挙に伴う増はあるものの、定年退職者の減に伴う退職手当の減などにより、対前年度比2億2,783万6千円(△2.2%)の減額となっている。

扶助費については、児童手当給付費などの減があるものの、生活保護費や障害児支援事業費などの増により、対前年度比1億1,972万1千円(0.9%)の増額となっている。

公債費については、合併特例債、臨時財政対策債などの元金償還の増により、対前年度比4億316万9千円(5.4%)の増額となっている。

◎義務的経費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		比 較		
	当 初 予 算 額	構 成 比	当 初 予 算 額	構 成 比	予 算 額	伸 率	
予 算 総 額	57,940,000	100.0	59,730,000	100.0	△ 1,790,000	△ 3.0	
義 務 的 経 費	31,149,555	53.8	30,854,501	51.6	295,054	1.0	
内 訳	人 件 費	10,170,317	17.6	10,398,153	17.4	△ 227,836	△ 2.2
	扶 助 費	13,095,981	22.6	12,976,260	21.7	119,721	0.9
	公 債 費	7,883,257	13.6	7,480,088	12.5	403,169	5.4

② 投資的経費

普通建設事業については、デジタル防災無線整備事業や千光寺公園頂上エリアリニューアル事業などの増があるものの、(仮称)生口体育館整備事業や庁舎整備事業(本庁舎ほか)の減などにより、8億6,408万8千円(△16.3%)の減額となった。

補助事業では、大規模建築物耐震改修補助事業や市道改良事業(堤線ほか)などの減があるものの、千光寺公園頂上エリアリニューアル事業や消防車両整備事業などの増により、対前年度比6億2,968万円(47.2%)の増額となっている。

また、単独事業では、デジタル防災無線整備事業や排水路改良事業などの増があるものの、(仮称)生口体育館整備事業や庁舎整備事業(本庁舎ほか)などの減により、対前年度比14億9,376万8千円(△37.6%)の大幅な減額となっている。

◎普通建設事業費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度当初予算額	令和2年度当初予算額	増 減 額	伸 率
補 助 事 業 費	1,962,433	1,332,753	629,680	47.2
単 独 事 業 費	2,480,547	3,974,315	△ 1,493,768	△ 37.6
合 計	4,442,980	5,307,068	△ 864,088	△ 16.3

災害復旧事業については、対前年度比14億4,952万円1千円(△98.0%)の減額となっている。これは、平成30年7月豪雨災害の復旧事業費の皆減によるものである。

◎災害復旧事業費の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和3年度当初予算額	令和2年度当初予算額	増 減 額	伸 率
農 林 水 産 施 設	8,500	375,000	△ 366,500	△ 97.7
公 共 土 木 施 設	21,500	1,034,000	△ 1,012,500	△ 97.9
そ の 他	0	70,521	△ 70,521	△ 100.0
合 計	30,000	1,479,521	△ 1,449,521	△ 98.0

③ 投融资関係

積立金については、ふるさと振興基金積立金の増などにより、1億2,382万6千円(56.0%)の増額となっている。繰出金については、国民健康保険事業特別会計への繰出の減などにより、5,725万4千円(△1.2%)の減額となっている。投資及び出資金については、下水道事業出資金及び市民病院器械等整備事業の増により、4,377万2千円(13.3%)の増額となっている。

④ その他経費

物件費については、漁港海岸保全施設長寿命化計画策定委託料などの減があるものの、久保小、長江小及び土堂小児童の安全確保に伴う仮設校舎借上や基幹系システム再構築委託料の皆増などにより、対前年度比3億6,165万円(4.9%)の増額となっている。

補助費等については、私立幼稚園施設等利用費などの減があるものの、病院事業負担金や地域医療介護総合確保事業の増などにより、対前年度比2億4,544万円(3.4%)の増額となっている。

⑤ 公債費

\*市債元利償還金の推移(一般会計当初予算)

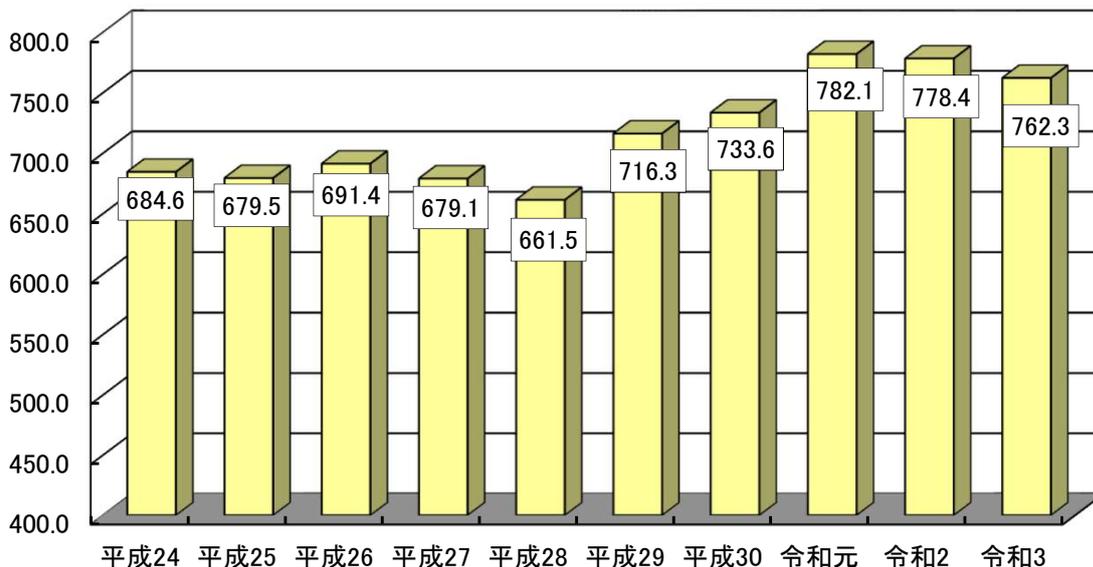
(単位:千円)

年度	元金	利子	計	年度	元金	利子	計
平成24	6,554,199	1,143,909	7,698,108	平成29	6,341,051	653,875	6,994,926
平成25	6,561,307	1,055,395	7,616,702	平成30	6,308,785	591,198	6,899,983
平成26	6,620,166	983,923	7,604,089	令和元	6,659,303	550,706	7,210,009
平成27	6,263,966	893,612	7,157,578	令和2	7,034,503	444,585	7,479,088
平成28	6,342,083	789,434	7,131,517	令和3	7,497,847	384,410	7,882,257

(5) 個別指標(普通会計)

① 市債残高の推移

(単位:億円)



② 普通会計財政指標

(単位:%)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度見込	令和3年度見通し
経常収支比率	95.5	95.5	97.2	96.6	95.3
実質公債費比率	6.6	6.4	6.4	6.0	6.1

※令和2年度は2月補正後(令和元年度から令和2年度への繰越含む)の見込、令和3年度は当初予算(2年度から3年度への繰越見込含む)による見込。

Ⅲ 使用料・手数料等の改定資料

【単位:備考欄 円、その他 千円】

一般会計（使用料）

区 分	歳 入 影響額 (千円)	改定内容																																											
夜間照明施設使用料	144	<p>【尾道市市民スポーツ広場設置及び管理条例（抜粋）】 別表第2（第6条関係）<span style="float:right">(生口市民スポーツ広場体育館新設)</span></p> <p>【現行】 2 体育館使用料</p> <table border="1" data-bbox="486 430 1161 622"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="2">使用料</th> </tr> <tr> <th>1回につき2時間まで</th> <th>超過時間1時間につき</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土生市民スポーツ広場</td> <td>630円</td> <td>320円</td> </tr> <tr> <td>田熊市民スポーツ広場</td> <td>420円</td> <td>210円</td> </tr> <tr> <td>田熊西市民スポーツ広場</td> <td>630円</td> <td>320円</td> </tr> <tr> <td>瀬戸田西市民スポーツ広場</td> <td>210円</td> <td>110円</td> </tr> <tr> <td>瀬戸田市民スポーツ広場</td> <td>420円</td> <td>210円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align:center">↓</p> <p>【R3. 4. 1～】 2 体育館使用料</p> <table border="1" data-bbox="486 712 1161 927"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="2">使用料</th> </tr> <tr> <th>1回につき2時間まで</th> <th>超過時間1時間につき</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土生市民スポーツ広場</td> <td>630円</td> <td>320円</td> </tr> <tr> <td>田熊市民スポーツ広場</td> <td>420円</td> <td>210円</td> </tr> <tr> <td>田熊西市民スポーツ広場</td> <td>630円</td> <td>320円</td> </tr> <tr> <td>瀬戸田西市民スポーツ広場</td> <td>210円</td> <td>110円</td> </tr> <tr> <td>瀬戸田市民スポーツ広場</td> <td>420円</td> <td>210円</td> </tr> <tr> <td>生口市民スポーツ広場</td> <td>630円</td> <td>320円</td> </tr> </tbody> </table>	名称	使用料		1回につき2時間まで	超過時間1時間につき	土生市民スポーツ広場	630円	320円	田熊市民スポーツ広場	420円	210円	田熊西市民スポーツ広場	630円	320円	瀬戸田西市民スポーツ広場	210円	110円	瀬戸田市民スポーツ広場	420円	210円	名称	使用料		1回につき2時間まで	超過時間1時間につき	土生市民スポーツ広場	630円	320円	田熊市民スポーツ広場	420円	210円	田熊西市民スポーツ広場	630円	320円	瀬戸田西市民スポーツ広場	210円	110円	瀬戸田市民スポーツ広場	420円	210円	生口市民スポーツ広場	630円	320円
名称	使用料																																												
	1回につき2時間まで	超過時間1時間につき																																											
土生市民スポーツ広場	630円	320円																																											
田熊市民スポーツ広場	420円	210円																																											
田熊西市民スポーツ広場	630円	320円																																											
瀬戸田西市民スポーツ広場	210円	110円																																											
瀬戸田市民スポーツ広場	420円	210円																																											
名称	使用料																																												
	1回につき2時間まで	超過時間1時間につき																																											
土生市民スポーツ広場	630円	320円																																											
田熊市民スポーツ広場	420円	210円																																											
田熊西市民スポーツ広場	630円	320円																																											
瀬戸田西市民スポーツ広場	210円	110円																																											
瀬戸田市民スポーツ広場	420円	210円																																											
生口市民スポーツ広場	630円	320円																																											
向島中央老人福祉会館 使用料	△ 378	<p>【尾道市向島中央老人福祉会館設置及び管理条例（抜粋）】</p> <p>【現行】 1 浴室使用料</p> <table border="1" data-bbox="486 1120 1018 1193"> <thead> <tr> <th>利用者</th> <th>利用料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内に居住する60歳以上の者</td> <td>1日（1回） 210円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align:right">【R3. 4. 1～】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>浴室閉鎖のため、削除</p> </div>	利用者	利用料	市内に居住する60歳以上の者	1日（1回） 210円																																							
利用者	利用料																																												
市内に居住する60歳以上の者	1日（1回） 210円																																												
合計	△ 234																																												

### Ⅲ 使用料・手数料等の改定資料

【単位:備考欄 円、その他 千円】

一般会計（市への歳入を伴わない指定管理施設）

区 分		改定内容						
向島運動公園利用料		【尾道市向島運動公園条例（抜粋）】 別表（第15条関係）		※注）指定管理施設 （芝生面積半減のため貸出形態変更）				
		【現行】 多目的芝広場						
		利用区分		利用時間				
				8：30～12：00	13：00～17：00	8：30～17：00	超過時間（1時間につき）	
		専用利用	全面利用	一般	2,720円	3,140円	5,760円	1,050円
			高校生以下の生徒・児童	無料				
		半面利用	全面利用	一般	1,360円	1,570円	2,880円	530円
			高校生以下の生徒・児童	無料				
				↓				
		【R3.4.1～】 多目的芝広場						
利用区分		利用時間						
		8：30～12：00	13：00～17：00	8：30～17：00	超過時間（1時間につき）			
専用利用	一般	1,360円	1,570円	2,880円	530円			
	高校生以下の生徒・児童	無料						
		※注）指定管理施設である場合は、利用料の上限額である。						

#### IV 地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況

消費税（国・地方）の引き上げに伴い、引き上げ分の地方消費税交付金についてはその使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

（平成26年4月：5%から8%、令和元年10月：8%から10%）

令和3年度尾道市一般会計当初予算においては、各社会保障施策に要する経費にかかる一般財源の比率に応じ、下記のとおり充当しています。

（歳入）地方消費税交付金	3,029,330 千円	（うち社会保障財源化分	1,670,781 千円）
（歳出）社会保障施策に要する経費	22,844,706 千円	（うち一般財源分	11,546,085 千円）

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況

（単位：千円）

区 分	事業費	財源内訳				
		国・県	地方債	その他	一般財源	うち地方消費税交付金 (引上げ分)
1 社会福祉	13,915,214	9,121,742	0	386,619	4,406,853	637,695
障害者福祉費 (自立支援給付費など)	4,488,799	3,154,692	0	9,503	1,324,604	191,677
高齢者福祉費 (老人保護措置費など)	672,452	3,466	0	88,663	580,323	83,976
児童福祉費 (児童手当給付費など)	6,451,591	4,201,809	0	288,451	1,961,331	283,815
生活保護費 (生活保護費など)	2,302,372	1,761,775	0	2	540,595	78,227
2 社会保険	5,961,887	1,108,016	0	0	4,853,871	702,382
国民健康保険 (特別会計繰出金)	994,421	551,246	0	0	443,175	64,130
介護保険 (特別会計繰出金)	2,333,619	177,781	0	0	2,155,838	311,962
後期高齢者医療 (療養給付費等負担金など)	2,633,847	378,989	0	0	2,254,858	326,290
3 保健衛生	2,967,605	41,105	385,500	255,639	2,285,361	330,704
母子保健費 (母子健康診査事業費など)	125,280	8,130	0	21,880	95,270	13,786
疾病予防対策費 (予防接種事業費など)	504,952	22,262	0	15,560	467,130	67,596
医療対策費 (公立病院負担金など)	2,190,095	0	385,500	202,400	1,602,195	231,846
成人保健費 (成人健康診査事業費など)	147,278	10,713	0	15,799	120,766	17,476
合 計	22,844,706	10,270,863	385,500	642,258	11,546,085	1,670,781

※ 社会保障施策に要する経費は、事務費や職員人件費を除く、年金・医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費となります。

## V 都市計画税の充当状況

都市計画税は、都市計画事業（街路、公園、下水道など）の費用に充てるために負担していただく目的税です。

令和3年度の都市計画税は、久保長江線（久保2工区）道路改良事業や公共下水道事業への負担金、及び出資金、都市計画事業のために借り入れた地方債の償還に充当しています。

都市計画税の充当状況

(単位：千円、%)

年度	都市計画事業等			財源内訳					都市計画税 充当 割合 (B)/(A)
	街路事業 等及び その他事 業	公共下水道 負担金 出資金	公債費	国・県	地方債	その他	一般財源 (A)	うち都市計画税 (B)	
令和3	152,000	837,468	231,143	46,960	0	0	1,173,651	1,101,360	93.8

街路事業等及びその他事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
久保長江線（久保2工区）	110,000	46,960	0	0	0	63,040
廃棄物処理施設等整備	42,000	0	0	0	0	42,000
計	152,000	46,960	0	0	0	105,040

## 尾道市水道事業会計当初予算比較表

(単位：千円)

区 分		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度	
収 益 的 収 支	水道事業収益	4,005,043	給水戸数 60,059戸	4,100,453	給水戸数 59,748戸
	水道事業費用	3,877,600	年間配水量 13,675,820m <sup>3</sup>	3,977,462	年間配水量 13,792,984m <sup>3</sup>
	差 引	127,443		122,991	
資 本 的 収 支	資本的収入	533,187	不足額の補てんは、	432,332	不足額の補てんは、
	資本的支出	1,756,220	当年度分消費税 資本的収支調整額 103,874	1,761,483	当年度分消費税 資本的収支調整額 103,911
	差 引	△ 1,223,033	減債積立金 200,000	△ 1,329,151	減債積立金 50,000
			建設改良積立金 500,000		建設改良積立金 350,000
			損益勘定留保資金 419,159		損益勘定留保資金 825,240

### ＜主な施行事業予定＞

整備事業	593,823千円	(内、導配水管 φ100～φ400 布設延長	4,035m)
改良事業	695,229千円	(内、配水管 φ50～φ200 布設延長	11,412m)
合 計	1,289,052千円		15,447m
受託建設事業	8,693千円	残留塩素計更新工事（小田浦加圧ポンプ所・同調整池） 電磁式水道メーター更新工事（高西分水点）	

## 尾道市下水道事業会計当初予算比較表

(単位：千円)

区 分		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度	
収 益 的 収 支	下水道事業収益	1,808,664	排水戸数 8,069戸	1,867,314	排水戸数 7,476戸
	下水道事業費用	1,739,891	年間総処理水量 2,474,700m <sup>3</sup>	1,825,199	年間総処理水量 2,361,550m <sup>3</sup>
	差 引	68,773		42,115	
資 本 的 収 支	資 本 的 収 入	775,861	不足額の補てんは、	1,468,909	不足額の補てんは、
	資 本 的 支 出	1,198,223	当年度分消費税 資本的収支調整額 68,329	1,889,030	当年度分消費税 資本的収支調整額 60,409
	差 引	△ 422,362	損益勘定留保資金 354,033	△ 420,121	損益勘定留保資金 359,712

### ＜主な施行事業予定＞

管 渠 整 備 事 業	310,185千円	(内、幹線管渠 布設延長 580m、 枝線管渠 布設延長 530m)
ポンプ場整備事業	106,280千円	(栗原ポンプ場基本設計外)
処理場整備事業	54,200千円	(ストックマネジメント詳細設計)
合 計	470,665千円	

## 尾道市病院事業会計当初予算比較表

(単位：千円)

区 分		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度	
収 益 的 収 支	病院事業収益	14,256,583	病 床 数 549床	14,354,666	病 床 数 549床
	病院事業費用	14,430,239	年間患者数 入 院 165,346人 外 来 244,420人	14,430,319	年間患者数 入 院 171,185人 外 来 264,468人
	差 引	△ 173,656		△ 75,653	
資 本 的 収 支	資 本 的 収 入	1,171,540	不足額の補てんは、	651,886	不足額の補てんは、
	資 本 的 支 出	1,827,692	・ 過年度分損益勘定 留保資金 448,880 ・ 当年度分損益勘定 留保資金 202,648	1,397,720	・ 過年度分損益勘定 留保資金 475,761 ・ 当年度分損益勘定 留保資金 265,779
	差 引	△ 656,152	・ 当年度分消費税及 び地方消費税資本的 収支調整額 4,624	△ 745,834	・ 当年度分消費税及 び地方消費税資本的 収支調整額 4,294

＜主な施行事業予定＞

病院等施設整備事業

(市民病院 吸収式冷温水機整備、スクリーチャーユニット整備等 33,875千円)

(みつぎ総合病院 病院空調・熱源設備他改修工事、  
介護老人保健施設みつぎの苑空調設備他改修工事 等 575,731千円)

器械等備品購入事業

(市民病院 病院情報システム、自動洗浄除染乾燥装置等 518,117千円)

(みつぎ総合病院 X線画像読取装置他一式、透析用監視装置、  
保健福祉総合施設介護システムタブレット端末整備 等 136,889千円)

<業務の予定量>

区 分		予 定 量	病 院 別 内 訳	
			市 立 市 民 病 院	公 立 み つ ぎ 総 合 病 院
病 床 数 (床)		549	309 (19)	240
年 間 患 者 数 (人)	入 院	165,346	84,315 (4,015)	81,031
	外 来	244,420	111,562 (12,342)	132,858

( ) は瀬戸田診療所分で内数である。

<収支の予定>

(単位：千円)

区 分		予 定 額	病 院 別 内 訳	
			市 立 市 民 病 院	公 立 み つ ぎ 総 合 病 院
収 益 的 収 支	病 院 事 業 収 益	14,256,583	7,529,912 (294,442)	6,726,671
	病 院 事 業 費 用	14,430,239	7,706,217 (339,161)	6,724,022
	差 引	△ 173,656	△ 176,305 (△44,719)	2,649
資 本 的 収 支	資 本 的 収 入	1,171,540	494,550 (1,029)	676,990
	資 本 的 支 出	1,827,692	934,529 (17,551)	893,163
	差 引	△ 656,152	△ 439,979 (△16,522)	△ 216,173

( ) は瀬戸田診療所分で内数である。

<資本的収支の補填財源>

(単位：千円)

区 分		予 定 額	病 院 別 内 訳	
			市 立 市 民 病 院	公 立 み つ ぎ 総 合 病 院
減 債 積 立 金		0	0	0
建 設 改 良 積 立 金		0	0	0
過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金		448,880	438,880 (16,522)	10,000
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金		202,648	0	202,648
繰 越 利 益 剰 余 金		0	0	0
そ の 他 積 立 金		0	0	0
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額		4,624	1,099	3,525
補 填 額 計		656,152	439,979 (16,522)	216,173

( ) は瀬戸田診療所分で内数である。

<施行事業予定>

(単位：千円)

区 分		予 定 額	病 院 別 内 訳	
			市 立 市 民 病 院	公 立 み つ ぎ 総 合 病 院
病 院 等 施 設 整 備 事 業		609,606	33,875 (0)	575,731
器 械 等 備 品 購 入 事 業		655,006	518,117 (4,000)	136,889

( ) は瀬戸田診療所分で内数である。

# 主 要 事 業 シ ー ト

## 主要事業の概要

### 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、深刻な影響を受けた市民生活や地域経済への支援等に要する経費を計上し、市民が安全・安心な生活を取り戻せるよう、子育て支援施設や小中学校・幼稚園をはじめ公共施設等の感染症対策、障害者等応援給付金、感染症対策妊婦支援金給付事業に取り組む。

さらに、安心ステイ おのみち得々キャンペーン事業、創業・開業等支援事業など地域経済の回復に向けた事業を進める。

### スマートシティ推進（先端技術の活用）

少子高齢化、人口減少などから生まれる様々な課題の解決に、市民・大学・団体・企業と一体となって、「市民サービス」「まちづくり」「行政運営」の分野で先端技術を活用し、スマート化を進めることが重要となる。

そこで、スマートシティエコシステムの推進、教育ICT活用推進事業、子育て支援施設におけるICT化事業、証明書のコンビニ交付事業などに取り組む。

### 施策体系別

本市では、平成29年度から令和3年度までを期間とする尾道市総合計画前期基本計画を策定している。令和3年度も、基本構想に掲げる都市像「元気あふれ 人がつながり安心して暮らせる ～誇れるまち『尾道』～」を実現するため、前期基本計画における6つの政策目標や各施策に取り組む。

#### 1 活力ある産業が育つまち

まちに活力をもたらし、豊かな市民生活を支える土台を築くためには、経済の安定的かつ持続的な成長を図っていくことが重要となる。

そこで、ため池の改修などを通じて防災機能を強化し、小規模農業基盤整備事業をはじめ、営農環境の保全に必要な施設の維持・補修に継続して取り組む。

さらに、海老漁港の防波堤の整備等に取り組む水産物供給基盤機能保全事業や、創業・開業等支援事業、生産性向上促進事業、オフィス移転促進事業、イノシシ等農業被害対策事業、因島技術センター支援事業を実施し、人材育成や技術・技能の継承に取り組むとともに、産業が活発で多様な働く場が充実したまちづくりを進めていくこととする。

#### 2 活発な交流と賑わいのあるまち

地方分権・地方創生の時代、都市間競争の時代、また人口減少の時代に対応していくためには、まちの個性や特色に磨きをかけながら、交流人口を増やし、まちの賑わいを高めていくことが重要となる。

そこで、シティプロモーション推進事業を通じた移住・定住促進への取組や、千光寺公園頂上エリアリニューアル事業、千光寺山索道整備事業、歴史的風致維持向上事業などを実施し、全国最多の3つの日本遺産を持つ本市が、長い歴史の中で培ってきた魅力を国内外に広く発信するなど、さらなる交流環境の整備を図っていくこととする。

#### 3 心豊かな人材を育つまち

人口減少社会が本格的に到来する中で、地域の将来を支える人材の育成のため、個性と創

造性に富み、グローバルに躍動する、魅力ある人材が育つとともに、市民一人ひとりが地域に愛着と誇りを持つことのできるまちづくりが重要となる。

そこで、尾道教育みらいプラン2の推進、教育ICT活用推進事業により、夢と志を抱きグローバル化や情報化など社会変化に対応できる子どもたちを育成する。また、小・中学校の改修については、安全面・衛生面・機能面などに配慮した事業を実施するとともに、スポーツ施設、土生公民館など、多くの市民が生涯学習やスポーツに親しむことができ、社会参加の機会が等しく保障される環境の整備を進めていくこととする。

#### **4 人と地域が支え合うまち**

住民自治の確立と自立した地域社会を実現するためには、市民自らが自治の主体であることを認識し、市とともにまちづくりに取り組むことが重要となる。

そこで、地域組織や市民団体等のまちづくり活動に必要な支援を行い、協働のまちづくりを進めていく。

また、複雑化する人権課題に対応するため、すべての人々の人権が尊重され、互いに共存し得る平和で豊かな社会の実現に向けて取り組むことが重要となる。

そこで、「第2次尾道市男女共同参画基本計画」の策定や、人権教育・啓発事業を実施していくこととする。

#### **5 市民生活を守る安全のまち**

安全・安心で快適に暮らすことのできるまちづくりを実現するためには、市民の生命や財産を守り、快適な日常生活を支える生活基盤の維持更新が求められるとともに、地域全体が連携して、防災・防犯等の安全対策に取り組むことが重要となる。

そこで、デジタル防災無線整備事業や住宅耐震化促進支援事業、空家等対策事業、道路新設改良、橋梁長寿命化修繕事業などに取り組み、災害に強いまちづくりを進め、市民・地域の安全・安心をさらに強化し、日常生活の快適性を高めていくこととする。

また、尾道COOL CHOICEプロジェクト推進事業を通して、尾道市「ゼロカーボンシティ」宣言の実現に向けて教育機関、企業、各種団体と連携して取り組むこととする。

#### **6 安心な暮らしのあるまち**

人口減少と少子高齢化が進む中で、市民一人ひとりが安心して、健康で快適に暮らし続けることのできる環境づくりのためには、健康・福祉・医療・介護等の体制の充実が重要となる。

そこで、多様な子育てニーズに対応するための保育士確保対策事業、子どもの貧困対策を総合的に推進するための子どもの居場所づくり事業、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を行う「尾道子育て応援スタイル」など、安心して子どもを産み育てられる環境の充実を図ることとする。

さらに、福祉まるごと相談窓口事業、生活習慣病やフレイル対策として高齢者の保健と介護予防一体的事業の実施など、高齢者をはじめとする多様な世代がまちづくりの主役となる活力あふれる都市を目指して、健康づくりと地域医療の拡充を推進し、高齢者や障害がある人たちが不安なく健康に生活でき、誰もが健やかに暮らせるまちづくりを進めていくこととする。

## 主要事業シート一覧

### I 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-0301	障害者等応援給付金給付事業	社会福祉課	27
01-0302	子育て支援施設ICT化推進・感染症対策事業	子育て支援課	28
01-0401	感染症対策妊婦支援金給付事業	健康推進課	29
01-1002	小中学校・幼稚園における感染症対策事業	教委庶務課 因島瀬戸田地域教育課	30
12-0502	ICTを活用した集団健診受付事業	保険年金課 健康推進課	31

### II スマートシティを展望した先端技術活用の取組】

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-0201	スマートシティエコシステムの推進	政策企画課 商工課	32
01-0201	ICT利活用の推進	情報システム課	33
01-0201	証明書のコンビニ交付事業	情報システム課	34

### III 施策体系別事業

#### 1 活力ある産業が育つまち

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-0601	おのみち「農」の担い手総合支援事業	農林水産課	35
01-0601	イノシシ等農業被害対策事業	農林水産課	36
01-0602	水産物供給基盤機能保全事業(海老漁港)	農林水産課	37
01-0701	創業・開業等支援事業	商工課	38
01-0701	オフィス移転促進事業	商工課	39
01-0701	生産性向上促進事業	商工課	40
01-0701	因島技術センター支援事業	因島総合支所しまおこし課	41

#### 2 活発な交流と賑わいのあるまち

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-0201	シティプロモーション推進事業	政策企画課 まちづくり推進課ほか	42
01-0201	国際交流活動	秘書広報課	43
01-0201	御調地域づくり活性化事業	御調支所まちおこし課	44
01-0301	尾道ふれあいの里整備事業	御調支所まちおこし課	45
01-0701	未来創造支援事業	商工課	46
01-0702	千光寺公園頂上エリアリニューアル事業	観光課	47
01-0702	しまなみDMO形成推進事業	観光課	48
01-0702	安心ステイ おのみち得々キャンペーン事業	観光課	49
01-0702	地域おこし事業(向島)	向島支所しまおこし課	50
01-0702	地域おこし事業(因島)	因島総合支所しまおこし課	51
01-0702	しまなみサクラ公園交流施設整備事業	観光課	52
01-0804	都市再生整備計画事業(視点場整備)	まちづくり推進課	53

01-0804	歴史的風致維持向上事業	まちづくり推進課	54
01-1006	まちなか文化交流施設整備事業	文化振興課	55
01-1006	日本遺産魅力発信推進事業	文化振興課	56
18-0101	千光寺山索道整備事業	観光課	57

### 3 心豊かな人材を育むまち

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-1001	尾道教育みらいプラン2	教育指導課 学校経営企画課	58
01-1001	教育ICT活用推進事業	教育指導課	59
01-1001	学校指導・運営体制の整備	学校経営企画課	60
01-1002	西藤小学校校舎増築事業	教委庶務課	61
01-1002	御調学校給食センター炊飯設備整備事業	教委庶務課	62
01-1003	栗原中学校大規模改修事業	教委庶務課	63
01-1006	土生公民館建設事業	生涯学習課	64
01-1006	展覧会事業	美術館	65
01-1006	文化振興事業	文化振興課	66
01-1006	市史編さん事業	文化振興課	67
01-1008	スポーツ施設整備事業	生涯学習課	68

### 4 人と地域が支え合うまち

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-0101	議会だより発行事業	議会事務局	69
01-0201	協働のまちづくり事業	政策企画課 生涯学習課	70
01-0201	広報広聴活動事業	秘書広報課	71
01-0303	男女共同参画基本計画策定事業	人権男女共同参画課	72
01-1007	「いのち・愛・おのみち」人権啓発事業	人権男女共同参画課	73

### 5 市民生活を守る安全のまち

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-0201	防災・減災対策事業	総務課	74
01-0201	因島定期輸送車(三浦線バス)運行事業	因島総合支所市民生活課	75
01-0401	小型浄化槽設置整備事業	環境政策課 上下水道局下水道課	76
01-0401	尾道COOL CHOICEプロジェクト推進事業	環境政策課	77
01-0403	再資源化事業	清掃事務所 南部清掃事務所	78
01-0403	し尿処理場改修事業	衛生施設センター 南部清掃事務所	79
01-0403	処理場維持管理事業	衛生施設センター 南部清掃事務所	80
01-0801	住宅耐震化促進支援事業	建築課	81
01-0801	空家等対策事業	まちづくり推進課	82

01-0802	道路新設改良	土木課 因島総合支所施設管理課	83
01-0802	橋梁長寿命化修繕事業	維持修繕課	84
01-0803	港湾整備事業県工事負担金	港湾振興課	85
01-0809	急傾斜地崩壊対策事業	土木課	86
01-0901	消防車両等整備事業	消防局総務課	87
01-0901	多機能型住宅用火災警報器設置事業	消防局予防課	88
01-0901	消防団施設整備事業	消防局警防課	89
29-0101	漁業集落排水事業	農林水産課	90
32-0101	農業集落排水事業	瀬戸田支所しまおこし課	91
水道事業会計	水道事業	上下水道局 水道工務課、浄水課	92
下水道事業会計	下水道事業(公共下水道)	上下水道局下水道課	93
下水道事業会計	下水道事業(特定環境保全公共下水道)	上下水道局下水道課	94

## 6 安心な暮らしのあるまち

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-0301	福祉まるごと相談窓口事業	社会福祉課	95
01-0302	尾道子育て応援スタイル	子育て支援課 健康推進課ほか	96
01-0302	放課後児童クラブ運営事業	子育て支援課	97
01-0302	子ども医療費助成事業	子育て支援課	98
01-0302	保育士確保対策事業	子育て支援課 社会福祉課	99
01-0302	子どもの居場所づくり事業	子育て支援課	100
01-0304	生活保護法による扶助費等	社会福祉課 因島福祉課	101
01-0401	高齢者の保健と介護予防一体的事業	健康推進課 御調保健福祉センター	102
12-0501	特定健康診査・特定保健指導事業	保険年金課	103
26-0503	認知症総合支援事業	高齢者福祉課	104

## 【その他】

会計-款項	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-0201	職員研修	職員課	105
01-0202	市民税賦課業務(地方電子申告の利用拡大等)	市民税課	106
01-0202	固定資産税賦課業務	資産税課	107
01-0202	納税案内センター設置事業	収納課	108
01-0203	戸籍住民基本台帳事務事業	市民課	109
01-0204	選挙の執行	選管事務局	110
33-0101	渡船事業	因島総合支所施設管理課	111

1 事業名等 【新規・継続】

事業名	障害者等応援給付金給付事業			担当課	社会福祉課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 1 社会福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、重度の障害のある人や重度の障害児等の生活を支援するため、応援給付金を給付します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																		
<p>【支援内容】 特別障害者手当、特別児童扶養手当等の受給者に対し、応援給付金を給付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別障害者手当受給者 25千円</li> <li>経過的福祉手当受給者 10千円</li> <li>障害児福祉手当のみ本市での受給者 10千円</li> <li>特別児童扶養手当1級受給者 50千円</li> <li>特別児童扶養手当2級受給者 30千円</li> </ul>		<p>【事業実績】 令和2年度給付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害児福祉手当のみ本市での受給者 10千円</li> <li>特別児童扶養手当1級受給者 50千円</li> <li>特別児童扶養手当2級受給者 30千円</li> </ul> <p>(単位：人、件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>対象者数</th> <th>申請件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害児福祉手当のみ本市での受給者</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特別児童扶養手当1級受給者</td> <td>63</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>特別児童扶養手当2級受給者</td> <td>286</td> <td>286</td> </tr> </tbody> </table>				対象者	対象者数	申請件数	障害児福祉手当のみ本市での受給者	4	4	特別児童扶養手当1級受給者	63	63	特別児童扶養手当2級受給者	286	286																			
対象者	対象者数	申請件数																																		
障害児福祉手当のみ本市での受給者	4	4																																		
特別児童扶養手当1級受給者	63	63																																		
特別児童扶養手当2級受給者	286	286																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>14,270</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5,270</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額 (千円)	0	0	0	14,270	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	9,000	一般財源	0	0	5,270				
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																															
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																
事業費総額 (千円)	0	0	0	14,270																																
財源	国県支出金	0	0	0																																
	地方債	0	0	0																																
	その他	0	0	9,000																																
	一般財源	0	0	5,270																																
(3) 今後の方針等																																				
<p>新型コロナウイルス感染症拡大により、暮らしに影響を受けやすい重度の障害のある人たちを支援するため、適正に事業を実施していきます。</p>																																				

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	子育て支援施設 ICT化推進・感染症対策事業		担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費
			項	2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標		安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	保育施設・放課後児童クラブ等において、感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に提供できる体制を整えます。併せて業務のICT化を推進し、ポスト・コロナに向けたデジタル社会への対応を進めます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果		
<p>1 感染症対策事業 (32,560千円)</p> <p>内容 感染防止用の備品、マスク、消毒液等の確保等</p> <p>施設 保育所・認定こども園等 45施設 放課後児童クラブ 26施設 子育て支援センター 6施設 子育て世代包括支援センター 7施設 他</p> <p>2 ICT化推進事業 (33,100千円)</p> <p>内容 入退出システム導入、研修のオンライン化等</p> <p>施設 保育所・認定こども園等 19施設 (見込) 放課後児童クラブ 26施設 子育て支援センター 6施設 子育て世代包括支援センター 5施設</p>		<p>1 令和2年度実績</p> <p>時期 7月補正、9月補正 (80,590千円)</p> <p>内容 体温検知カメラ、空気清浄機、換気扇、パーテーション、消毒液等</p> <p>施設 保育所・認定こども園等 45施設 放課後児童クラブ 26施設 子育て支援センター 6施設 子育て世代包括支援センター 7施設 他</p> <p>2 令和2年度実績</p> <p>時期 予備費充用 (2,527千円)</p> <p>内容 ICTを活用したオンライン子育て支援システム導入</p> <p>実施場所 子育て支援センター 6施設 子育て世代包括支援センター 5施設</p>		
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額
事業費総額 (千円)	0	0	0	65,660
財源	国県支出金	0	0	42,920
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	22,740
(3) 今後の方針等				
<p>新型コロナウイルスを始めとした感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に提供し、引き続き子育て支援の推進・保護者の就労支援を図ります。併せて、子育て支援施策にふさわしい「デジタル化」を推進します。</p>				

令和3年度 主要事業シート

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	感染症対策妊婦支援金給付事業			担当課	健康推進課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	コロナ禍において、自身の健康だけでなく産まれてくる子どもに対する不安を抱える妊婦に受診や外出時の負担軽減が図れるよう支援します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																												
<p><b>【事業概要】</b>                      コロナ禍で妊婦健診や外出時に不安を抱えている妊婦に対し、妊婦支援金を給付することで、負担を軽減します。</p> <p>対象者：令和3年4月から令和3年9月までの間に妊娠届で、母子健康手帳交付台帳に登録された妊婦</p> <p>対象者数：500人</p> <p>支援内容：1人あたり1万円</p>		<p><b>【 妊婦支援金支給事業の実績 】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者数</td> <td>748</td> </tr> <tr> <td>申請件数</td> <td>736</td> </tr> <tr> <td>支給額(円)</td> <td>7,360,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>R2. 12. 31時点</p>		区分	R2	対象者数	748	申請件数	736	支給額(円)	7,360,000																			
区分	R2																													
対象者数	748																													
申請件数	736																													
支給額(円)	7,360,000																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5,060</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,060</td> </tr> </tbody> </table>	予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	0	0	0	5,060	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	2,000	一般財源	0	0	3,060			
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																										
事業費総額 (千円)	0	0	0	5,060																										
財源	国県支出金	0	0	0																										
	地方債	0	0	0																										
	その他	0	0	2,000																										
	一般財源	0	0	3,060																										
(3) 今後の方針等																														
<p>今後の新型コロナウイルス感染状況により、事業を継続し妊婦への支援をしていく必要がありますが、令和3年度は4月から9月の半年間の助成予定です。</p>																														

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	小中学校・幼稚園における感染症対策事業			担当課	教委庶務課 因島瀬戸田地域教育課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 2 小学校費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	小中学校・幼稚園の感染症対策を徹底しながら、子供たちの教育活動を継続するため、保健衛生用品等を購入します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果		
1 全体計画 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う学校休業後、学校再開に際して感染症対策等を徹底しながら、子供たちの教育活動を継続していくために必要な保健衛生用品等を購入します。		1 令和2年度 ・5月専決・予備費 小学校 (24校) 2,400千円 中学校 (16校) 1,600千円 幼稚園 (5園) 938千円 ・マスク ・除菌シート ・非接触型体温計 ・消毒液 等 ・7月補正 小学校 (24校) 29,000千円 中学校 (16校) 16,000千円 幼稚園 (5園) 1,186千円 ・加湿器 ・空気清浄機 ・パーテーション ・手洗い自動水栓 ・消毒液 等 ・2月補正 小学校 (24校) 14,500千円 中学校 (16校) 8,500千円 幼稚園 (5園) 3,000千円 ・足踏み式消毒スプレースタンド ・机上用パーテーション ・センサー式蛇口 ・消毒液 等		
2 R3年度 R2年度に整備した保健衛生用品のうち、消耗により継続的な購入が必要な物品を整備します。 小学校 (24校) 12,000千円 中学校 (16校) 7,200千円 幼稚園 (5園) 1,750千円 ・消毒用アルコール (掃除用、手指用) ・手袋 ・除菌ウェットタオル ・ゴミ袋 ・ハンドソープ 等				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額
事業費総額 (千円)	0	0	0	20,950
財源	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	0
(3) 今後の方針等				
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することが見込まれる中、子供の健やかな学びを保障するため、小中学校、幼稚園において、教育活動の継続に必要な感染症対策を行います。				

令和3年度 主要事業シート

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	ICTを活用した集団健診受付事業			担当課	保険年金課 健康推進課
会計・款項	会計	12 国民健康保険事業特別会計	款	5 保健事業費	項 2 保健事業費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	健診申込システムの導入により、集団健診の予約管理を一元化し受付方法を紙媒体からWebと電話に変更することで、人との接触機会を減少し新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するとともに、利便性と受診率の向上を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
<p><b>【事業概要】</b>                      集団健診のWeb申込システムを導入するとともに                      コンタクトセンターによる健診申込一括管理、オペレーターによる電話受付及び受診勧奨等、県との協働による委託事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健診申込受付管理システムとWeb申込システムの運用</li> <li>コンタクトセンターサービスによる申込受付 4,900件</li> <li>国保の被保険者を対象とした受診勧奨電話サービスの実施 6,000件</li> </ul>		<p><b>【新規事業】</b></p>																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,735</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>7,198</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,537</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	8,735	財源	国県支出金	0	0	7,198	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	0	0	1,537				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額（千円）	0	0	0	8,735																												
財源	国県支出金	0	0	7,198																												
	地方債	0	0	0																												
	その他	0	0	0																												
	一般財源	0	0	1,537																												
(3) 今後の方針等																																
<p>コロナ禍において減少が見込まれる集団健診の受診率を、ICTを活用した健診受付事業に取り組むことで早期の回復を目指します。</p>																																

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	スマートシティエコシステムの推進		担当課	政策企画課 商工課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費
			項	1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標		全般		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>少子高齢化、人口減少などから生まれる様々な課題の解決に向け、市民・大学・団体・企業が一体となって、「市民サービス」「まちづくり」「行政運営」の分野でスマート化の取組を進めます。また、先端技術実証実験サポート事業、通行量調査事業等を一連のプロジェクトとして実施することで、スマートシティの推進に向けての好循環（スマートシティエコシステム）に繋がります。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																										
<p>1 スマートシティ推進事業（768千円） 本市におけるスマートシティの目指す方向性を市民・大学・団体・企業と共有し、一体となって取組を進めるため、研究会や講演会を実施します。外部専門人材との連携を図り、取組の加速化を図ります。</p> <p>2 先端技術実証実験サポート事業（3,305千円） 尾道市内でデジタル技術を活用した実証実験を行う事業者等を公募により2者程度選定し支援することで、市内における市民生活を豊かにするためのデジタル技術の活用を促進します。 併せて、市内のシェアオフィスを活動拠点として提供することで、既存の市内事業者との連携を深めるとともに、新しい事業展開に繋がります。</p> <p>3 通行量調査事業（AIカメラ活用）（2,550千円） 通行量調査事業の中で、一部箇所において、AIカメラを設置し、人流の様々なデータを収集・分析・公開します。</p> <p>【関連事業】（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT利活用の推進（RPA・統合型GIS）</li> <li>・デジタル防災無線整備事業</li> <li>・未来創造支援事業</li> <li>・教育ICT活用推進事業</li> <li>・証明書のコンビニ交付事業</li> <li>・ICTを活用した集団健診受付事業</li> <li>・子育て支援施設ICT化推進・感染症対策事業</li> </ul>					<p>1 スマートシティ推進事業 【新規事業】</p> <p>2 先端技術実証実験サポート事業 【新規事業】</p> <p>3 通行量調査事業 市内44箇所、3年に1回の目視による通行量調査を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年度の実施は見送りました。</p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,623</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,427</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,196</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	6,623	財源	国県支出金	0	0	4,427	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	0	0	2,196	<p>スマートシティエコシステムの目標値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（R2）</th> <th>実績値（一）</th> <th>目標値（R5）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規先端技術実証実験実施件数</td> <td>2件</td> <td>— 件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>官民連携組織パートナー企業・団体数</td> <td>— 団体</td> <td>— 団体</td> <td>21団体</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値（R2）	実績値（一）	目標値（R5）	新規先端技術実証実験実施件数	2件	— 件	7件	官民連携組織パートナー企業・団体数	— 団体	— 団体	21団体
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																											
事業費総額（千円）	0	0	0	6,623																																											
財源	国県支出金	0	0	4,427																																											
	地方債	0	0	0																																											
	その他	0	0	0																																											
	一般財源	0	0	2,196																																											
評価指標	基準値（R2）	実績値（一）	目標値（R5）																																												
新規先端技術実証実験実施件数	2件	— 件	7件																																												
官民連携組織パートナー企業・団体数	— 団体	— 団体	21団体																																												
(3) 今後の方針等																																															
<p>市民・大学・団体・企業と連携してスマートシティ推進を図るため、研究会や講演会を開催するとともに、産官学連携体制の構築を目指します。また、先端技術等を活用した実証事業誘致を行い、地域課題の解決を図ります。通行量調査の一部箇所において、AIカメラを活用し、人流の様々なデータを収集し、見える化を行い、分析・公開します。</p>																																															

1 事業名等 【 **新規** ・ **継続** 】

事業名	ICT利活用の推進		担当課	情報システム課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費
			項	1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標		計画推進を支える行政運営		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	ICT利活用の推進により、市民サービスの向上を図るとともに、業務の効率化により、職員業務の高付加価値業務への転換につなげます。引き続き、RPA利用業務の拡大を図るほか、統合型GIS（地理情報システム）を導入し、各課所有の電子化済みの地理情報の庁内共有を図ります。また、国や県が公開している地理情報も有効に活用できる環境を作り、業務の効率化と二重投資の抑制につなげます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
1 RPAツールの利用業務拡大 令和元年10月に導入したRPAツール(2ライセンス)を活用し、定形業務や繰り返し作業の自動化を進め、業務効率化、人的ミス削減を図ります。 (令和3年度は3業務の自動化を予定) また、RPAについて職員への周知、操作研修を継続して行うとともに、AI-OCRによる手書き申請書のデータ化など、新しい技術も組み合わせ、利用業務の拡大を図ります。	1 RPAツールの利用業務拡大 令和元年度利用業務 ・保育所入所決定通知書作成業務 ・ふるさと納税受付業務 令和2年度利用業務 ・職員旅行命令・明細書作成業務 ・浄化槽法定検査C判定改善指導業務 ・住居確保給付金支払伝票作成業務 ・生徒指導諸課題等集計業務 ・育児休業等職員給与控除金入力業務 ・尾道版「学びの変革」推進事業アンケート集計業務				
2 統合型GISの導入 LGWAN（総合行政ネットワーク）を使用するクラウド型の統合型GISを導入し、各課で利用している電子化された地理情報や国、県が公開している情報を取り込み、共有します。 [対象の地理情報(予定)] 空家、防犯灯道路照明、市道路線網図 土砂災害警戒区域、航空写真など [導入時期] 令和3年4月 [ライセンス数] 同時利用70ライセンス ※すべての情報系端末から利用可能	2 統合型GISの導入 新規事業				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	2,750	7,829	7,629	
財源	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	0	2,750	7,829	7,629
(3) 今後の方針等					
ICT利活用推進のため、電子申請の利用や申請書様式の見直しなどに取り組み、RPA利用業務の拡大を図るとともに、GISを利用した統計、分析作業、地理情報の作成、追加など業務環境を充実させます。また、職員の研修や他市町とICTに関わる情報共有を積極的に行っていきます。					

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	証明書のコンビニ交付事業		担当課	情報システム課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費
			項	1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民サービスの向上、コロナ禍での市役所窓口の非対面化や混雑緩和を図るため、全国のコンビニエンスストア等に設置されたマルチコピー機やキオスク端末で、住民票の写し等の証明書が取得できるサービスを開始します。サービス利用に必要なマイナンバーカードの取得率は、マイナポイント事業やマイナンバーカード交付申請書の再送付により着実に増加しています。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
1 サービス開始時期（予定）：令和4年3月  2 取得できる証明書（予定） ○住民票の写し ○住民票記載事項証明書 ○印鑑登録証明書 ○戸籍証明書（全部事項証明書、個人事項証明書） ○戸籍の附票の写し ○所得証明書  3 利用可能日時 土日祝日を含む毎日、6時30分～23時00分 （12月29日～1月3日及びメンテナンス時は利用不可）  4 利用可能店舗 全国のコンビニエンスストア等		【新規事業】																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>13,754</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	13,754	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	0	0	0				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額（千円）	0	0	0	13,754																												
財源	国県支出金	0	0	0																												
	地方債	0	0	0																												
	その他	0	0	0																												
	一般財源	0	0	0																												
(3) 今後の方針等																																
多くの人に利用いただけるよう広報誌等で市民への周知を行います。サービス利用に必要なマイナンバーカードについて、引き続き取得促進を図ります。																																

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	おのみち「農」の担い手総合支援事業			担当課	農林水産課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	6 農林水産業費	項	1 農林業費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市農業振興ビジョン			

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	尾道市の農業は、気候・風土を活かした多種多様な農業が展開されていますが、農業従事者の減少や高齢化などにより担い手が不足し、農業生産構造の転換が必要となっています。これらの課題に対応するため、地域農業を支える認定農業者など担い手の経営高度化や新規就農者の育成のための支援を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																							
<p><b>【全体計画】</b> 認定新規就農者や認定農業者、農業者が組織する団体等が、現状を打ち破り、農業を変えていこうとする「意欲ある取組」に対して支援します。</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>地域農業活性化事業</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>新規就農者経営安定支援事業</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>農業経営高度化支援事業</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>産地構造改革支援事業</td> <td>1件</td> </tr> </table>					地域農業活性化事業	3件	新規就農者経営安定支援事業	1件	農業経営高度化支援事業	15件	産地構造改革支援事業	1件	<p>4つの事業メニューを活用し、持続的・安定的な営農の実現に向けた支援を行いました。</p> <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">地域農業活性化事業</td> <td>H30</td> <td>3件</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>3件</td> <td>1,195</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>3件</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">新規就農者経営安定支援事業</td> <td>H30</td> <td>1件</td> <td>621</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>1件</td> <td>954</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>0件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">農業経営高度化支援事業</td> <td>H30</td> <td>18件</td> <td>7,790</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>15件</td> <td>6,860</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>9件</td> <td>6,894</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">産地構造改革支援事業</td> <td>H30</td> <td>1件</td> <td>297</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>0件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>0件</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和2年度は見込数</p>				事業名	年度	件数	事業費	地域農業活性化事業	H30	3件	1,300	R元	3件	1,195	R2	3件	1,300	新規就農者経営安定支援事業	H30	1件	621	R元	1件	954	R2	0件	0	農業経営高度化支援事業	H30	18件	7,790	R元	15件	6,860	R2	9件	6,894	産地構造改革支援事業	H30	1件	297	R元	0件	0	R2	0件	0
地域農業活性化事業	3件																																																											
新規就農者経営安定支援事業	1件																																																											
農業経営高度化支援事業	15件																																																											
産地構造改革支援事業	1件																																																											
事業名	年度	件数	事業費																																																									
地域農業活性化事業	H30	3件	1,300																																																									
	R元	3件	1,195																																																									
	R2	3件	1,300																																																									
新規就農者経営安定支援事業	H30	1件	621																																																									
	R元	1件	954																																																									
	R2	0件	0																																																									
農業経営高度化支援事業	H30	18件	7,790																																																									
	R元	15件	6,860																																																									
	R2	9件	6,894																																																									
産地構造改革支援事業	H30	1件	297																																																									
	R元	0件	0																																																									
	R2	0件	0																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> <td>8,000</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>5,000</td> <td>3,000</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>10,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	10,000	10,000	8,000	8,000	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	5,000	3,000	4,500	一般財源	10,000	5,000	5,000	3,500	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H28)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定農業者数</td> <td>119人</td> <td>128人</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>集落法人数</td> <td>8法人</td> <td>9法人</td> <td>10法人</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)	認定農業者数	119人	128人	120人	集落法人数	8法人	9法人	10法人											
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																																								
事業費総額 (千円)	10,000	10,000	8,000	8,000																																																								
財源	国県支出金	0	0	0																																																								
	地方債	0	0	0																																																								
	その他	0	5,000	3,000	4,500																																																							
	一般財源	10,000	5,000	5,000	3,500																																																							
評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)																																																									
認定農業者数	119人	128人	120人																																																									
集落法人数	8法人	9法人	10法人																																																									
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>引き続き認定新規就農者や認定農業者の生産設備等の導入支援を行うとともに、農業用機械のICT化や6次産業化に対する取組への支援を行い、より効率的で高度な経営の実現を図っていきます。</p>																																																												

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	イノシシ等農業被害対策事業			担当課	農林水産課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	6 農林水産業費	項 1 農林業費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市鳥獣被害防止計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	鳥獣による農作物被害等の対策として、捕獲による個体数調整、防護さくによる防護に加え、地域ぐるみでの取組を支援・実施し、被害を最小限に抑えます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																						
<p><b>【全体計画】</b> 急増しているイノシシ等による農作物被害を未然に防止するため、箱わなの設置、捕獲班による捕獲の実施、防護さく等の設置補助を行います。 また、捕獲檻や電気止め刺し機、あるいはICT等を利用した機器等、捕獲に必要な機材を計画的に購入することにより、捕獲体制の強化と捕獲班員の負担軽減を図ります。</p> <p><b>【令和3年度計画】</b> 有害鳥獣捕獲報償 イノシシ 約1,800頭 等</p> <p>鳥獣防護さく等設置事業 個人140件、団体3件</p> <p>被害防止活動推進事業 ・長距離無線式捕獲パトロールシステム 基地局1台・子機16台 ・アニマルセンサー 16基</p> <p>緊急捕獲活動支援事業 有害鳥獣の捕獲に要する活動経費を、尾道市有害鳥獣捕獲対策協議会へ補助金として交付。</p>					(単位：千円)																																						
					事業名	年度	事業費																																				
					有害鳥獣捕獲報償	H30	9,510																																				
						R元	11,858																																				
						R2	11,404																																				
					捕獲作業等支援事業	H30	416																																				
						R元	226																																				
						R2	306																																				
					鳥獣防護さく等設置事業	H30	3,914																																				
						R元	4,137																																				
						R2	6,181																																				
					被害防止活動推進事業	H30	2,045																																				
						R元	2,045																																				
						R2	2,945																																				
						緊急捕獲活動支援事業	H30	9,455																																			
					R元		10,658																																				
						R2	10,404																																				
						有害鳥獣解体処理施設設置事業	H30	6,000																																			
					R元		0																																				
					R2		0																																				
					※ R2年度は見込数																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>32,544</td> <td>28,895</td> <td>31,220</td> <td>30,615</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>10,200</td> <td>13,125</td> <td>13,160</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>22,334</td> <td>15,767</td> <td>18,057</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	32,544	28,895	31,220	30,615	財源	国県支出金	10,200	13,125	13,160	地方債	0	0	0	その他	10	3	3	一般財源	22,334	15,767	18,057	<p>尾道市鳥獣被害防止計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H30)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R4)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農作物被害額</td> <td>38,882千円</td> <td>35,080千円</td> <td>31,100千円</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R4)	農作物被害額	38,882千円	35,080千円	31,100千円
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																							
事業費総額 (千円)	32,544	28,895	31,220	30,615																																							
財源	国県支出金	10,200	13,125	13,160																																							
	地方債	0	0	0																																							
	その他	10	3	3																																							
	一般財源	22,334	15,767	18,057																																							
評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R4)																																								
農作物被害額	38,882千円	35,080千円	31,100千円																																								
(3) 今後の方針等																																											
ICTを利用した機器の導入等により、尾道市有害鳥獣捕獲班による効率的な捕獲を進めるとともに、近年、増えている市街地への出没に対応するため、市役所、捕獲班、町内会並びに警察署等と連携し、被害防止に努めていきます。																																											

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	水産物供給基盤機能保全事業（海老漁港）			担当課	農林水産課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	6 農林水産業費	項 2 水産業費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	漁港施設の老朽化が進む中、今後、ますます維持管理・更新等コストの増大が予想されます。今後とも漁業活動に必要な水産基盤施設が適切な機能を継続的に発揮していくために、効果的かつ効率的な維持管理・更新等により施設の長寿命化や更新コストの縮減を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																															
<p><b>【全体計画】</b> 平成29年度に策定した機能保全計画に基づき漁港施設の維持管理・更新等を効果的かつ効率的に実施していきます。計画では海老漁港施設のうち、防波堤、浮棧橋等が倒壊、流失の恐れがあると判定されているため、早急に保全工事を行います。</p> <p>1 全体事業費 約658,661千円</p> <p>2 事業期間 令和元年度～令和6年度</p> <p>3 工事内容 東防波堤 L=90.4m 西防波堤 L=41.6m 浮棧橋 L=54.0m</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <p>1 事業費 66,000千円</p> <p>2 事業計画 浮棧橋、東防波堤機能保全工事(鋼管杭機能保全工)</p>		<p>令和元年度：東西防波堤測量設計 令和2年度：浮棧橋測量設計 東防波堤機能保全工事</p>																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>30,000</td> <td>35,000</td> <td>66,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>15,000</td> <td>31,500</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>15,000</td> <td>19,000</td> <td>34,500</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	30,000	35,000	66,000	財源	国県支出金	0	15,000	31,500	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	0	15,000	19,000	34,500				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																													
事業費総額（千円）	0	30,000	35,000	66,000																													
財源	国県支出金	0	15,000	31,500																													
	地方債	0	0	0																													
	その他	0	0	0																													
	一般財源	0	15,000	19,000	34,500																												
(3) 今後の方針等																																	
<p>長期的な機能保全計画に基づき、効率的かつ効果的な漁港施設の維持管理・更新を行うことにより、ライフサイクルコストの低減に努めつつ、アサリ資源の増大に向けた取組の重要拠点であり、百島航路の寄港地としても重要な漁港である海老漁港の機能保全を図っていきます。</p>																																	

1 事業名等 【新規・継続】

事業名	創業・開業等支援事業			担当課	商工課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項	1 商工費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略			

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>新規に創業しようとしている者または現に事業を営んでいる移住者を対象に、必要な支援を行うことにより、市内産業の活性化と移住者の定着を図ります。</p> <p>さらに、創業支援補助金又は開業支援補助金の交付対象者が、39歳以下の移住者である場合に応援給付金を交付することにより、若手創業者等の移住促進を図ります。</p>
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																						
<p>1 創業資金利子補給金事業 新規創業者が負担した創業に係る利子を2年間補助することで、創業時の負担を軽減し、創業を促進します。</p>					<p>1 創業資金利子補給金事業 (単位：件、千円、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付件数</th> <th>補助金額</th> <th>新規雇用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>88</td> <td>3,422</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>102</td> <td>3,768</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>98</td> <td>3,138</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>R2 (見込)</td> <td>84</td> <td>2,708</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table>				年度	交付件数	補助金額	新規雇用者数	H29	88	3,422	93	H30	102	3,768	58	R元	98	3,138	63	R2 (見込)	84	2,708	59															
年度	交付件数	補助金額	新規雇用者数																																								
H29	88	3,422	93																																								
H30	102	3,768	58																																								
R元	98	3,138	63																																								
R2 (見込)	84	2,708	59																																								
<p>2 創業支援事業 地域経済の活性化、雇用の拡大、新たな事業の創業育成を支援するため、市内に新たに事業所を設置しようとする新規創業者に対して、創業に要する初期投資のための経費の一部を助成します。 [補助率1/2 限度額500千円]</p>					<p>2 創業支援事業 (単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>5</td> <td>2,444</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>7</td> <td>3,475</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>6</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>R2 (見込)</td> <td>8</td> <td>4,000</td> </tr> </tbody> </table>				年度	件数	補助金額	H29	5	2,444	H30	7	3,475	R元	6	3,000	R2 (見込)	8	4,000																				
年度	件数	補助金額																																									
H29	5	2,444																																									
H30	7	3,475																																									
R元	6	3,000																																									
R2 (見込)	8	4,000																																									
<p>3 開業支援事業 (新規事業) 地域経済の活性化、雇用の拡大、移住者の定着を図るため、現に事業を営んでいる移住者が、市内に新たに事業所を開業する際に要する初期投資のための経費の一部を助成します。 [補助率1/2 限度額500千円]</p>																																											
<p>4 若手創業者等応援事業 (新規事業) 既存の「創業支援補助金」又は新設の「開業支援補助金」の交付対象者が39歳以下の移住者である場合に、応援給付金を交付します。 [一律 200千円]</p>																																											
<p>予算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>8,000</td> <td>8,000</td> <td>7,500</td> <td>8,900</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,900</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,000</td> <td>6,000</td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>						H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	8,000	8,000	7,500	8,900	財源	国県支出金	0	0	2,900	地方債	0	0	0	その他	2,000	2,000	2,000	一般財源	6,000	6,000	3,500	<p>重要業績評価指標 (KPI) の達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H28)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業支援者数</td> <td>270人</td> <td>240人</td> <td>200人</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)	創業支援者数	270人	240人	200人
	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																							
事業費総額 (千円)	8,000	8,000	7,500	8,900																																							
財源	国県支出金	0	0	2,900																																							
	地方債	0	0	0																																							
	その他	2,000	2,000	2,000																																							
	一般財源	6,000	6,000	3,500																																							
評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)																																								
創業支援者数	270人	240人	200人																																								
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>創業支援事業については、引き続き、ホームページ等を通じた情報発信や関係する創業支援機関等との連携に努め、また、開業支援事業及び若手創業者等応援事業については、事業者の移住、特に39歳以下の移住・開業を促進する事業であるため、ホームページや移住担当部署を通じた情報発信や関係する機関等との連携に努め、移住促進と市内産業の活性化を図ります。</p>																																											

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	オフィス移転促進事業			担当課	商工課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項	1 商工費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、地方へのオフィス移転等のニーズが高まっていることから、尾道市内に本社機能等を誘致することで、情報サービス事業者等の移住促進や市内事業者との新たな価値の創出を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																										
<p><b>【全体計画】</b></p> <p>1 対象事業者</p> <p>(1) 広島県外から尾道市内に本社機能等を移転する事業者で、情報サービス事業等を主たる事業として営む法人</p> <p>(2) 尾道市内の空き物件をシェアオフィス等に改修する法人</p> <p>2 対象要件</p> <p>(1) 広島県外から尾道市内に本社機能等を移転する場合、尾道市内に居住する従業員等が2人以上（うち、1人以上が移住者）</p> <p>(2) 尾道市内の空き物件をシェアオフィス等に改修する場合、当該シェアオフィス等に情報サービス事業等を営む法人の入居が1社以上</p> <p>3 奨励対象経費等</p> <p>(1) 建物の改修を行う場合、オフィス等の整備に係る費用（建物改修費や電気設備工事費等（備品購入費は除く））の1/2</p> <p>(2) 建物の改修を行わない場合、オフィス等の運営に必要な賃借料や通信回線使用料に係る費用の1/2（最大3年間）</p> <p>4 限度額 250万円</p> <p>5 実施期間 令和3年度から令和4年度の2年間</p>		<p><b>【新規事業】</b></p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,500</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）		0	0	0	5,000	財源	国県支出金	0	0	0	2,500	地方債	0	0	0	0	その他	0	0	0	1,000	一般財源	0	0	0	1,500				
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																							
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																							
事業費総額（千円）		0	0	0	5,000																																							
財源	国県支出金	0	0	0	2,500																																							
	地方債	0	0	0	0																																							
	その他	0	0	0	1,000																																							
	一般財源	0	0	0	1,500																																							
(3) 今後の方針等																																												
<p>社会・経済環境の変化に合わせ支援制度の見直しを行い、オフィス誘致を通して情報サービス事業者等の移住促進および市内事業者との新たな価値の創出に取り組みます。</p>																																												

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	生産性向上促進事業			担当課	商工課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 1 商工費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上が減少しているにも拘わらず先端設備等導入により生産性向上を図ろうとする中小企業者を支援することで、中小企業者の生産性向上を促進し、市内経済の活性化を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
<p>【全体計画】</p> <p>1 対象要件</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年1月から12月のいずれか1か月の売上が、前年同月比20%以上減少しているもの</p> <p>(2) 尾道市から先端設備等導入計画の認定を受けているもの</p> <p>(3) 資本金が1億円以下の中小企業者</p> <p>(4) 先端設備等を導入する市内事業所に1人以上の従業員等が常駐するもの</p> <p>(5) 国県などから同様の補助金を受けていないもの</p> <p>2 補助対象経費 先端設備等導入に係る費用</p> <p>3 補助率 補助対象経費の1/2</p> <p>4 限度額 100万円</p> <p>5 想定件数 5件</p> <p>6 実施期間 令和3年度</p>		<p>【新規事業】</p>																														
<p>予算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>			H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	0	0	0	5,000	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	3,000	一般財源	0	0	2,000				
	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額 (千円)	0	0	0	5,000																												
財源	国県支出金	0	0	0																												
	地方債	0	0	0																												
	その他	0	0	3,000																												
	一般財源	0	0	2,000																												
(3) 今後の方針等																																
引き続き、市内企業の多くを占める中小企業者の持続的発展を支援することで、地域経済の活性化を図ります。																																

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	因島技術センター支援事業		担当課	因島総合支所しまおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費
			項	1 商工費
尾道市総合計画の政策目標		活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	因島技術センターが実施する次世代人材育成のための職業訓練事業を支援し、造船・舶用工業の伝統的な技術・技能の継承と、若者に「ものづくりの喜び」を教え製造業への定着を図るとともに、海事都市・尾道として振興を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																							
<p><b>【全体計画】</b>                      新卒者を対象とした造船所で働くために必要な基本的な資格や経験を取得するための初任者研修と各企業の現場においてある程度経験を積んだ技能者を対象とした専門技能研修を実施するため、実施主体の因島技術センター運営協議会に助成を行い、次世代の人材育成を図ります。</p> <p><b>【令和3年度計画】</b>                      (1) 初任者研修                      (2) 撓鉄中級専門技能研修                      (3) 溶接中級専門技能研修                      (4) 配管艀装初級専門技能研修                      (5) 船舶海洋工学研修（共催事業）                      (6) 安全体感研修</p>		<p>1 平成30年度</p> <table border="1"> <tr><td>(1) 初任者研修</td><td>58人</td></tr> <tr><td>(2) 撓鉄中級専門技能研修</td><td>14人</td></tr> <tr><td>(3) 溶接中級専門技能研修</td><td>6人</td></tr> <tr><td>(4) 配管艀装初級専門技能研修</td><td>3人</td></tr> <tr><td>(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）</td><td>1人</td></tr> <tr><td>(6) 安全体感研修</td><td>376人</td></tr> </table> <p>2 令和元年度</p> <table border="1"> <tr><td>(1) 初任者研修</td><td>41人</td></tr> <tr><td>(2) 撓鉄中級専門技能研修</td><td>12人</td></tr> <tr><td>(3) 溶接中級専門技能研修</td><td>9人</td></tr> <tr><td>(4) 配管艀装初級専門技能研修</td><td>4人</td></tr> <tr><td>(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）</td><td>4人</td></tr> <tr><td>(6) 安全体感研修</td><td>298人</td></tr> </table> <p>3 令和2年度（見込）</p> <table border="1"> <tr><td>(1) 初任者研修</td><td>59人</td></tr> <tr><td>(2) 撓鉄中級専門技能研修</td><td>8人</td></tr> <tr><td>(3) 溶接中級専門技能研修</td><td>8人</td></tr> <tr><td>(4) 配管艀装初級専門技能研修</td><td>4人</td></tr> <tr><td>(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）</td><td>中止 ※</td></tr> <tr><td>(6) 安全体感研修</td><td>150人</td></tr> </table> <p>※感染症対策のため、主催する海上技術安全研究所からWebで配信。因島技術センターでの開催は中止。</p>				(1) 初任者研修	58人	(2) 撓鉄中級専門技能研修	14人	(3) 溶接中級専門技能研修	6人	(4) 配管艀装初級専門技能研修	3人	(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）	1人	(6) 安全体感研修	376人	(1) 初任者研修	41人	(2) 撓鉄中級専門技能研修	12人	(3) 溶接中級専門技能研修	9人	(4) 配管艀装初級専門技能研修	4人	(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）	4人	(6) 安全体感研修	298人	(1) 初任者研修	59人	(2) 撓鉄中級専門技能研修	8人	(3) 溶接中級専門技能研修	8人	(4) 配管艀装初級専門技能研修	4人	(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）	中止 ※	(6) 安全体感研修	150人
(1) 初任者研修	58人																																								
(2) 撓鉄中級専門技能研修	14人																																								
(3) 溶接中級専門技能研修	6人																																								
(4) 配管艀装初級専門技能研修	3人																																								
(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）	1人																																								
(6) 安全体感研修	376人																																								
(1) 初任者研修	41人																																								
(2) 撓鉄中級専門技能研修	12人																																								
(3) 溶接中級専門技能研修	9人																																								
(4) 配管艀装初級専門技能研修	4人																																								
(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）	4人																																								
(6) 安全体感研修	298人																																								
(1) 初任者研修	59人																																								
(2) 撓鉄中級専門技能研修	8人																																								
(3) 溶接中級専門技能研修	8人																																								
(4) 配管艀装初級専門技能研修	4人																																								
(5) 船舶海洋工学研修（共催事業）	中止 ※																																								
(6) 安全体感研修	150人																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	8,200	8,200	8,200	8,200	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	8,200	8,200	8,200	8,200	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（H28）</th> <th>実績値（R元）</th> <th>目標値（R3）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了者数</td> <td>1,655人</td> <td>1,878人</td> <td>2,065人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※安全体感研修除く</p>				評価指標	基準値（H28）	実績値（R元）	目標値（R3）	修了者数	1,655人	1,878人	2,065人
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																					
事業費総額（千円）	8,200	8,200	8,200	8,200																																					
財源	国県支出金	0	0	0																																					
	地方債	0	0	0																																					
	その他	0	0	0																																					
	一般財源	8,200	8,200	8,200	8,200																																				
評価指標	基準値（H28）	実績値（R元）	目標値（R3）																																						
修了者数	1,655人	1,878人	2,065人																																						
(3) 今後の方針等																																									
<p>本市の基幹産業である造船・舶用工業の次世代の人材を確保するため、伝統的な技術・技能の継承とものづくりの喜びを教え、製造業への定着に取り組んでいる因島技術センターを引き続き支援します。</p> <p>令和2年度の研修実施にあたっては、感染症対策を講じつつ実施しています。令和3年度以降についても状況に応じて対策を講じるよう指導を行います。</p>																																									

1 事業名等 【新規・継続】

事業名	シティプロモーション推進事業		担当課	政策企画課、まちづくり推進課 商工課、因島総合支所しまおこし課 御調支所まちおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費
			項	1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標		活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	移住定住の促進や関係人口の拡大等を目的として、空き家対策・就労支援事業等の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の影響下で新たな潮流となっているテレワークやワーケーション及び本市へのオフィス移転等の促進に向けた取組を行います。また、プロモーションサイト等を活用した情報発信を行いながら、オンラインを始めとした移住・交流イベントへの参画を行い、継続的に本市の魅力発信を行います。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																																																			
<p>1 本市の魅力発信</p> <p>(1) プロモーションサイトによる情報発信 本市への移住希望者や地域との関わりを求めている人をターゲットに、情報発信を行います。</p> <p>(2) 移住フェア、セミナーへの参画 移住フェアやセミナー等の企画及び参加を行い、積極的に本市の魅力のプロモーションを行います。</p> <p>2 移住・定住関連事業の推進</p> <p>(1) 空き家バンクの充実 尾道地区・御調地区・因島地区の空き家バンクを運営します。</p> <p>(2) 企業の魅力発信 市内企業の様々な魅力や特徴、採用情報等を冊子等で効果的に発信することで、市内企業の認知度の向上、地元就職の促進を図ります。</p> <p>(3) 創業支援事業 新たな事業の創業育成の支援等のため市内に事業所を設置しようとする創業者に対して、事業所開設の整備のための経費の一部を助成します。</p> <p>(4) オフィス移転等の促進（新規事業） 市内の空き物件等のサテライトオフィス等への改修、または広島県外から尾道市内に本社を移転する法人にかかるオフィス賃借料等の経費を支援します。</p> <p>(5) 空き店舗活用（因島地区） 既存の空き店舗を活用し新たなサービスを創出する個人、法人等に対して、そのために要する経費等の一部を助成します。</p> <p>3 移住支援金の給付（新規事業） 就業等、所定の要件を満たし本市に転居した東京圏在住の移住者について、移住支援金を給付します。</p>	<p>1 本市の魅力発信</p> <p>(1) サイトを整備し、情報発信を開始しました。</p> <p>(2) 【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加件数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>1</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>3</td> <td>908</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>5</td> <td>479</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 移住・定住関連事業の推進</p> <p>(1) 【事業実績（尾道・御調・因島（R2新規事業））】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">新規登録件数</th> <th colspan="3">成立実績</th> </tr> <tr> <th>尾道</th> <th>御調 因島</th> <th>尾道</th> <th>御調</th> <th>因島</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>17</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>38</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>19</td> <td>3</td> <td>16</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>掲載企業数</th> <th>冊子発行部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>98</td> <td>5,500</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>101</td> <td>5,500</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>99</td> <td>6,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>7</td> <td>3,475千円</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>6</td> <td>3,000千円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>8</td> <td>4,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 【新規事業】</p> <p>(5) 【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>2</td> <td>5,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 【新規事業】 重要業績評価指標（KPI）の達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（H30）</th> <th>実績値（R元）</th> <th>目標値（R6）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住相談件数</td> <td>608人</td> <td>654人</td> <td>850人</td> </tr> <tr> <td>移住相談ネットワークを利用したUIJターン数</td> <td>-</td> <td>34人</td> <td>100人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業実績について、令和2年度は令和3年1月末現在の数値</p>	年度	参加件数	参加者数	H30	1	107	R元	3	908	R2	5	479	年度	新規登録件数		成立実績			尾道	御調 因島	尾道	御調	因島	H30	17	3	5	2	-	R元	38	6	16	0	-	R2	19	3	16	6	1	年度	掲載企業数	冊子発行部数	H30	98	5,500	R元	101	5,500	R2	99	6,500	年度	件数	補助金額	H30	7	3,475千円	R元	6	3,000千円	R2	8	4,000千円	年度	件数	補助金額	R2	2	5,000千円	評価指標	基準値（H30）	実績値（R元）	目標値（R6）	移住相談件数	608人	654人	850人	移住相談ネットワークを利用したUIJターン数	-	34人	100人
年度	参加件数	参加者数																																																																																		
H30	1	107																																																																																		
R元	3	908																																																																																		
R2	5	479																																																																																		
年度	新規登録件数		成立実績																																																																																	
	尾道	御調 因島	尾道	御調	因島																																																																															
H30	17	3	5	2	-																																																																															
R元	38	6	16	0	-																																																																															
R2	19	3	16	6	1																																																																															
年度	掲載企業数	冊子発行部数																																																																																		
H30	98	5,500																																																																																		
R元	101	5,500																																																																																		
R2	99	6,500																																																																																		
年度	件数	補助金額																																																																																		
H30	7	3,475千円																																																																																		
R元	6	3,000千円																																																																																		
R2	8	4,000千円																																																																																		
年度	件数	補助金額																																																																																		
R2	2	5,000千円																																																																																		
評価指標	基準値（H30）	実績値（R元）	目標値（R6）																																																																																	
移住相談件数	608人	654人	850人																																																																																	
移住相談ネットワークを利用したUIJターン数	-	34人	100人																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>10,047</td> <td>9,759</td> <td>19,200</td> <td>27,195</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,905</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,450</td> <td>2,450</td> <td>2,459</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,597</td> <td>7,309</td> <td>7,836</td> </tr> </tbody> </table>	予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	10,047	9,759	19,200	27,195	財源	国県支出金	0	0	8,905	地方債	0	0	0	その他	2,450	2,450	2,459	一般財源	7,597	7,309	7,836																																																					
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																																																															
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																																																																
事業費総額（千円）	10,047	9,759	19,200	27,195																																																																																
財源	国県支出金	0	0	8,905																																																																																
	地方債	0	0	0																																																																																
	その他	2,450	2,450	2,459																																																																																
	一般財源	7,597	7,309	7,836																																																																																
(3) 今後の方針等	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、テレワークやワーケーション等、新しい形での地方への人の流れが生じている現状を踏まえ、プロモーションサイトやイベント等を活用した情報発信に一層努めます。また、市外からの人材の受入体制充実に向けた取組として、市民のまちへの誇り・愛着といった意識の醸成を図りながら、個々の事業間で密に連携を行うことによって、移住定住の促進や関係人口の拡大を図ります。</p>																																																																																			

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	国際交流活動			担当課	秘書広報課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	海外からの留学生の受入や外国人との交流イベントへの支援を行うことにより、本市を訪れる外国人と市民との交流を推進し、国際的な視野を持つ人材の育成を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																							
<p>1 国際交流活動</p> <p>外国人と市民との交流を推進するため、各種国際交流活動へ助成を行うとともに、在住外国人に対し情報提供を行います。</p>		<p>1 国際交流団体への助成</p> <p>国際交流の振興を図るため、市内19団体で構成される「尾道市国際交流推進協議会」の各種活動に対して、助成を行いました。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在住外国人による日本語スピーチ大会の実施</li> <li>・おのみち日本語教室の開催</li> <li>・留学生受入家庭への支援</li> </ul> 																							
		<p>2 広報研究活動</p> <p>「尾道市国際交流推進協議会」事務局として、情報誌を毎月発行するなど、外国人への情報提供に努めました。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報誌「ONOMICHI INFORMATION」の発行</li> <li>・ゴミ分別チラシの多言語化</li> </ul>																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>4,488</td> <td>4,319</td> <td>4,062</td> <td>3,407</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額 (千円)	4,488	4,319	4,062	3,407	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H28)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際交流が推進されていると感じる市民の割合</td> <td>未計測</td> <td>31.9%</td> <td>50.0%</td> </tr> </tbody> </table>		評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)	国際交流が推進されていると感じる市民の割合	未計測	31.9%	50.0%
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																				
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																					
事業費総額 (千円)	4,488	4,319	4,062	3,407																					
評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)																						
国際交流が推進されていると感じる市民の割合	未計測	31.9%	50.0%																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">財源</th> <th>国県支出金</th> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <th>地方債</th> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <th>その他</th> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <th>一般財源</th> <td>4,488</td> <td>4,319</td> <td>4,062</td> <td>3,407</td> </tr> </thead> </table>		財源	国県支出金	0	0	0	0	地方債	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	一般財源	4,488	4,319	4,062	3,407			
財源	国県支出金		0	0	0	0																			
	地方債		0	0	0	0																			
	その他		0	0	0	0																			
	一般財源		4,488	4,319	4,062	3,407																			
	(3) 今後の方針等																								
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度も本市を訪れる外国人観光客や各市立小中学校の海外交流など、外国人と市民との接触機会は減少することが予想されますが、事業を継続実施することにより、異文化を理解し国際的な視野を持つ人材の育成に努めます。</p>																									

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	御調地域づくり活性化事業			担当課	御調支所まちおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	御調町内の各種団体が地域資源（御調の魅力）を活かしたイベントを開催し、地域間交流人口の増加による地域の活性化を図ります。また、地域住民がイベント実施に関わることで、地域活動を担う人材の育成と地域づくり活動の活性化も図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																											
1 御調町ふれあい秋まつり 農業関係者及び商工業関係者で組織する御調町ふれあい秋まつり実行委員会が、産業振興と住民のコミュニティ形成・地域間交流による地域振興を目的に開催します。 御調町ふれあい秋まつり実行委員会に対しては、補助金として1,260千円を交付します。	1 御調町ふれあい秋まつり (1) 平成30年度（平成30年11月11日開催） ア 来場者数 2,000人 (2) 令和元年度（令和元年11月10日開催） イ 来場者数 2,000人 (3) 令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止																												
2 御調地域交流促進事業 御調町振興区長会は、地域の課題を解決し、住みよいまちづくりを推進するため活動しており、その活動の一環として、地域間交流の促進を目的として地域住民の手作りによる地域に根差した四季のまつりを開催します。 御調町振興区長会に対しては、補助金として540千円を交付します。	2 御調地域交流促進事業 (1) 平成30年度 ア 町民運動会 参加者 600人 イ みつぎ駅伝大会 参加者 750人 ウ いきいきマラソン大会 参加者 230人 エ 盆踊り大会 参加者 2,050人 (2) 令和元年度 ア 町民運動会 参加者 600人 イ みつぎ駅伝大会 参加者 800人 ウ いきいきマラソン大会 参加者 180人 エ 盆踊り大会 参加者 2,200人 (3) 令和2年度 いずれも新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> </tbody> </table>	予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	2,000	2,000	2,000	1,800	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	2,000	2,000	2,000	1,800	
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																									
事業費総額（千円）	2,000	2,000	2,000	1,800																									
財源	国県支出金	0	0	0																									
	地方債	0	0	0																									
	その他	0	0	0																									
	一般財源	2,000	2,000	2,000	1,800																								
(3) 今後の方針等		<p>各イベントの事業主体である実行委員会等と協力し、当該事業の必要性や事業効果を検証しながら、継続して開催できるよう支援します。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため何れのイベントも中止となりましたが、令和3年度は感染症の状況を踏まえ、関係団体と連携して取り組みます。</p>																											

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	尾道ふれあいの里整備事業			担当課	御調支所まちおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 1 社会福祉費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	尾道ふれあいの里は、宿泊、野外活動等を通じて憩いと安らぎの場を提供することにより、各世代にわたる健康の増進を図り、住民福祉の向上を実現することを目的としています。引き続き、設置目的に沿った運営に取り組むとともに、今日の多様な市民ニーズに応えられるよう、施設の維持改修や整備を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
<p><b>【全体計画】</b>                      広島県所有の建物を御調町が無償移管を受け、平成18年から住民福祉の向上を目的に、宿泊・入浴・野外活動等が可能な施設として改修し、運営を行っています。                      多様な市民ニーズに応えられるよう、施設の維持管理、必要に応じて改修や整備を行います。</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <p>1 浴場棟循環ろ過設備外修繕                      設備の定期メンテナンスと必要な消耗部品の交換と経年劣化した機器の交換を行います。                      また、運転に支障のある故障について、緊急の修繕を行います。</p> <p>2 浴場棟給湯設備機器更新                      給湯設備の源泉を加温する機器について、耐用年数を経過し熱効率が低下しており、故障の増加や未然防止のための部品交換等メンテナンス費用が、今後増加することが見込まれているため、更新を行います。                      更新にあたっては、省エネルギーの観点により、これまでの燃焼式ヒーターから、燃焼式ヒーターと電気式ヒートポンプを併用するハイブリッド型の機器とします。</p>		<p>平成29年度：屋根の防水修繕及び空調設備更新</p> <p>平成30年度：空調機修繕、非常照明バッテリー交換</p> <p>令和元年度：浴場棟循環ろ過設備外修繕、薬液装置設置、空調機圧縮機等修繕                      喫煙室換気扇取付、配膳室天井改良</p> <p>令和2年度：浴場棟循環ろ過設備外修繕、空調機圧縮機等修繕、宿泊A棟渡廊下屋根改修、研修棟2階雨漏り修繕、排水処理設備修繕</p> <p>利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温泉宿泊利用者数</td> <td>141,779人</td> <td>131,543人</td> <td>139,159人</td> </tr> <tr> <td>その他施設利用者数</td> <td>4,205人</td> <td>3,115人</td> <td>2,925人</td> </tr> </tbody> </table>					H29	H30	R元	温泉宿泊利用者数	141,779人	131,543人	139,159人	その他施設利用者数	4,205人	3,115人	2,925人															
	H29	H30	R元																													
温泉宿泊利用者数	141,779人	131,543人	139,159人																													
その他施設利用者数	4,205人	3,115人	2,925人																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>15,276</td> <td>9,306</td> <td>11,596</td> <td>69,896</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>62,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>12,045</td> <td>9,306</td> <td>10,019</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,231</td> <td>0</td> <td>1,577</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	15,276	9,306	11,596	69,896	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	62,000	その他	12,045	9,306	10,019	一般財源	3,231	0	1,577				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額（千円）	15,276	9,306	11,596	69,896																												
財源	国県支出金	0	0	0																												
	地方債	0	0	62,000																												
	その他	12,045	9,306	10,019																												
	一般財源	3,231	0	1,577																												
(3) 今後の方針等																																
<p>施設運用に必要な修繕、改修を適宜行いながら、市民に交流と癒しの場を提供します。あわせて、ウィズコロナの時代に合った安全で持続可能な施設運営等について、指定管理者と継続的に協議を重ね、取り組みます。</p>																																

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	未来創造支援事業			担当課	商工課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項	1 商工費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市未来創造支援計画			

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>しおまち商店街を中心とする瀬戸田地域において、官民が一体となり、訪日外国人を含む交流人口の拡大に伴う観光消費額の増加や、地域の所得向上に伴う地域振興を図るとともに、先端技術を活用した民間活力による取組を支援し、スマートシティも展望した持続可能な地域を目指します。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																		
<p><b>【令和3年度計画】</b></p> <p>1 地域資源活用推進事業（3,000千円） しおまち商店街を中心とする瀬戸田地域の活性化に向け、地域や商店街の活性化・観光地域づくり等の専門人材を交え、農商工業者・地域住民・関係団体等によるワークショップを開催し、地域の価値向上に向けデータを活用した取組を行います。</p> <p>2 瀬戸田地域未来創造支援補助金（7,000千円） 地域のプロモーション・ブランディング事業など、民間事業者が地域や行政と連携して実施する活性化事業に要する経費を助成します。</p>		<p><b>【実績・効果】</b></p> <p>1 地域資源活用推進事業 農商工業者・地域住民・関連事業者など、地域内外の様々な人材を交えたワークショップを実施し、令和元年度に作成した活性化計画に基づいて、地域のデザインについて検討を行いました。 令和2年度実施状況 ・ワークショップ 3回 ・成果報告会 1回</p> <p>2 瀬戸田地域未来創造支援補助金 民間事業者と商店街が連携し、地域外へ向けた情報発信体制を構築するために、Webサイトの作成など商店街のブランディング事業を実施した他、地域が自らデータを活用して稼ぐ力をつける体制を整備するために、地域のデータについてオープンデータ化を行いました。</p>																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>2,000</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>1,000</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>1,000</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	0	2,000	10,000	10,000	財源	国県支出金	0	1,000	5,000	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	0	1,000	5,000				
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																															
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																
事業費総額（千円）	0	2,000	10,000	10,000																																
財源	国県支出金	0	1,000	5,000																																
	地方債	0	0	0																																
	その他	0	0	0																																
	一般財源	0	1,000	5,000																																
(3) 今後の方針等																																				
<p>しおまち商店街を中心とした地域の価値向上及び域内消費の拡大による地域経済の活性化に向け、農商工業者・生産者・地域住民・関連事業者主導による事業展開が図れるよう、継続した支援を行います。</p>																																				

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	千光寺公園頂上エリアリニューアル事業			担当課	観光課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項	2 観光費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略			

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	尾道市の主要な観光地である千光寺公園の魅力を高め、さらなる交流人口の拡大を図ることを目的としています。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																																				
1 概要	千光寺公園頂上エリアをリニューアルし、既存の展望台を建て替え、さらなる交流人口の拡大を図ります。さらに、千光寺公園内の魅力を高めるため、年間を通じて楽しむことができる花木の植樹整備を行います。	1 実績	(1) 千光寺公園頂上エリアリニューアル関係 ア 基本・実施設計業務 平成28年度から平成29年度にかけて基本・実施設計業務委託を行いました。履行期間内に業務が遂行されなかったため、契約解除しました。 平成30年度に再度プロポーザルによる業者選定を行い、業務委託を締結し、業務を行いました。 イ 用地測量業務 地形等を把握するために測量業務を行いました。 ウ 地質調査業務 地質を把握するために地質調査を行いました。 エ 許認可等申請図書作成業務 各種法令に定められた許認可等の申請書類作成業務を行いました。 オ 千光寺公園頂上エリアリニューアル工事 令和3年1月から展望台のリニューアル工事及び既存展望台の解体工事に着手しました。																																																			
2 全体計画	(1) 千光寺公園頂上エリアリニューアル関係 ア 基本・実施設計業務 イ 用地測量業務 ウ 地質調査業務 エ 許認可等申請図書作成業務 オ リニューアル工事 (2) 千光寺公園内緑地整備事業関係 ア 千光寺公園内緑地整備業務	エ 許認可等申請図書作成業務 各種法令に定められた許認可等の申請書類作成業務を行いました。 オ 千光寺公園頂上エリアリニューアル工事 令和3年1月から展望台のリニューアル工事及び既存展望台の解体工事に着手しました。	(2) 千光寺公園内緑地整備事業関係 ア 千光寺公園内緑地整備業務 老朽化した植栽等の整備を行い、千光寺公園の魅力を高めました。																																																			
3 令和3年度計画	(1) 千光寺公園頂上エリアリニューアル関係 リニューアル工事（～令和4年3月）																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>38,110</td> <td>41,100</td> <td>132,825</td> <td>363,244</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>15,610</td> <td>18,495</td> <td>42,130</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>10,000</td> <td>48,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>22,500</td> <td>12,605</td> <td>42,695</td> </tr> <tr> <td>67,044</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	38,110	41,100	132,825	363,244	財源	国県支出金	15,610	18,495	42,130	地方債	0	0	0	その他	0	10,000	48,000	一般財源	22,500	12,605	42,695	67,044				<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H28)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総観光客数</td> <td>6,746千人</td> <td>6,826千人</td> <td>7,230千人</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>264億円</td> <td>292億円</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>外国人観光客数</td> <td>214,045人</td> <td>340,755人</td> <td>290,000人</td> </tr> <tr> <td>HPのPV数</td> <td>400万PV</td> <td>454万PV</td> <td>440万PV</td> </tr> </tbody> </table>		評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)	総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人	観光消費額	264億円	292億円	増加	外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人	HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																																		
事業費総額（千円）	38,110	41,100	132,825	363,244																																																		
財源	国県支出金	15,610	18,495	42,130																																																		
	地方債	0	0	0																																																		
	その他	0	10,000	48,000																																																		
	一般財源	22,500	12,605	42,695																																																		
67,044																																																						
評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)																																																			
総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人																																																			
観光消費額	264億円	292億円	増加																																																			
外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人																																																			
HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV																																																			
(3) 今後の方針等																																																						
令和4年3月の新展望台完成に向けて工事を進め、本市の代表的な観光スポットである千光寺公園の魅力をさらに高めるとともに、来訪者や市民が憩える空間として国内外からの誘客を図ります。																																																						

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	しまなみDMO形成推進事業			担当課	観光課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項	2 観光費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略			

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	DMO（一社）しまなみジャパンが、自立的な事業運営に向けた収益事業を確立し、しまなみ海道広域エリアの「稼ぐ力」に繋げ、観光産業発展による地域経済活性化、雇用拡大を図り、しまなみファンへの創出を移住・定住に繋げていきます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																						
<p>観光地としてのブランドづくり・情報発信・プロモーション・マーケティング等の観光地経営の戦略策定に関して、官民様々な団体が参画し、地域が主体となって一体的に進めていく推進母体であるDMOを運営します。</p> <p>1 プロモーション事業</p> <p>(1) 瀬戸内しまなみ海道地域のサイクリングや観光情報を、パンフレットやホームページを活用して、広域のかつ効果的に発信します。</p> <p>(2) 国内外でのプロモーション活動、観光・サイクリング訪問団体の受入支援等の実施により、しまなみ海道の知名度向上及び誘客促進を図ります。</p> <p>(3) 瀬戸内しまなみ海道地域の活性化に繋がるデータ収集、調査研究を実施します。</p> <p>2 レンタサイクル事業</p> <p>しまなみ海道レンタサイクル（尾道市側）の運営を、今治市側レンタサイクルと連携しながら実施します。</p>					<p>平成28年度 組織設立に向けた準備</p> <p>平成29年度～令和2年度 マーケティング・プロモーション事業、イベント実行事業、レンタサイクル事業、海外誘客促進事業</p> <p>令和2年は新型コロナウイルスの影響により、外国人サイクリストの来訪者数やレンタサイクル利用者数の大きな落ち込みがありました。</p> <p>[しまなみ海道レンタサイクル利用台数：尾道側] R2年1月～12月 46,635台（前年比54.7%） （うち外国人利用） R2年1月～12月 1,299台（前年比7.6%）</p>																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>28,650</td> <td>32,430</td> <td>29,136</td> <td>28,584</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>11,360</td> <td>16,000</td> <td>14,568</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>9,000</td> <td>3,000</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>17,290</td> <td>7,430</td> <td>11,568</td> <td>12,584</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	28,650	32,430	29,136	28,584	財源	国県支出金	11,360	16,000	14,568	0	地方債	0	0	0	0	その他	0	9,000	3,000	16,000	一般財源	17,290	7,430	11,568	12,584	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（H28）</th> <th>実績値（R元）</th> <th>目標値（R3）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総観光客数</td> <td>6,746千人</td> <td>6,826千人</td> <td>7,230千人</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>264億円</td> <td>292億円</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>外国人観光客数</td> <td>214,045人</td> <td>340,755人</td> <td>290,000人</td> </tr> <tr> <td>HPのPV数</td> <td>400万PV</td> <td>454万PV</td> <td>440万PV</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値（H28）	実績値（R元）	目標値（R3）	総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人	観光消費額	264億円	292億円	増加	外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人	HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																																							
事業費総額（千円）	28,650	32,430	29,136	28,584																																																							
財源	国県支出金	11,360	16,000	14,568	0																																																						
	地方債	0	0	0	0																																																						
	その他	0	9,000	3,000	16,000																																																						
	一般財源	17,290	7,430	11,568	12,584																																																						
評価指標	基準値（H28）	実績値（R元）	目標値（R3）																																																								
総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人																																																								
観光消費額	264億円	292億円	増加																																																								
外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人																																																								
HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV																																																								
(3) 今後の方針等																																																											
<p>コロナ禍の収束が見えない中、観光業は厳しい状況が続いていますが、今後の新しい観光のスタイルや観光ニーズの変化に対応しながら、（一社）しまなみジャパンが地域の観光の推進母体となって、サイクリングや地域の魅力等、各種情報発信に取り組み、しまなみ海道広域エリアの「稼ぐ力」の向上を図ります。</p> <p>また、DMOの自立的な事業運営に向けた収益事業の確立も図ります。</p>																																																											

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	安心ステイ おのみち得々キャンペーン事業			担当課	観光課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 2 観光費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	平日の宿泊旅行者に対し、宿泊料金、飲食代、土産品購入を割引する本市独自の観光キャンペーンを実施することで、観光客の休日集中を分散化させながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響で落ち込んだ観光需要の回復と地域経済の早期復興を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																		
<b>【令和3年度計画】</b> 1 概要 尾道市内の宿泊施設（ホテル、旅館、ゲストハウス）を平日に利用した人（小学生以上）を対象に、先着5,000人泊に対し、5千円相当（宿泊2千円引＋クーポン券 飲食2千円、土産品千円分）を助成します。 2 対象者 土日祝祭日の前日を除く平日の市内宿泊者で中国5県＋愛媛県在住者（状況により変更の可能性あり） 3 期間 国が実施する「Go To トラベルキャンペーン」終了後から開始します。（状況により変更の可能性あり）					<b>【令和2年度実績】</b> 1 概要 尾道市内の宿泊施設（ホテル、旅館、ゲストハウス）を利用した人（小学生以上）を対象に、先着5,000人泊に対し、5千円相当（宿泊2千円引＋クーポン券 飲食2千円、土産品千円分）を助成しました。 2 対象者 市内宿泊者で中国5県＋愛媛県在住者 3 実施期間 令和2年7月23日～10月1日 4 利用実績（換金率） (1) 宿泊分 9,782千円 (97.8%) (2) 飲食店・土産店クーポン券分 13,733千円 (91.5%)																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>27,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>7,000</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	27,000	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	20,000	一般財源	0	0	7,000	総合計画による成果指標 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H28)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総観光客数</td> <td>6,746千人</td> <td>6,826千人</td> <td>7,230千人</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>264億円</td> <td>292億円</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>外国人観光客数</td> <td>214,045人</td> <td>340,755人</td> <td>290,000人</td> </tr> <tr> <td>HPのPV数</td> <td>400万PV</td> <td>454万PV</td> <td>440万PV</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)	総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人	観光消費額	264億円	292億円	増加	外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人	HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																																			
事業費総額（千円）	0	0	0	27,000																																																			
財源	国県支出金	0	0	0																																																			
	地方債	0	0	0																																																			
	その他	0	0	20,000																																																			
	一般財源	0	0	7,000																																																			
評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)																																																				
総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人																																																				
観光消費額	264億円	292億円	増加																																																				
外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人																																																				
HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV																																																				
(3) 今後の方針等																																																							
新型コロナウイルスの感染拡大状況などを踏まえ適切なタイミングで本事業を実施することで、「Go To トラベルキャンペーン」終了後の観光需要を創出し、観光客の増加を図ります。																																																							

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	地域おこし事業		担当課	向島支所しまおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費
			項	2 観光費
尾道市総合計画の政策目標		活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市協働のまちづくり行動計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	向島町の各種団体、企業及び学校等が連携してイベントを開催し、向島の魅力を発信する中で、交流人口の拡大による地域活性化とウォーキングやサイクリングにより健康増進を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
1	<p>にこびんしゃん祭り 向島町イベント実行委員会において、イベント関連の事業内容、会場レイアウト及び広報・警備・会場関係の内容を協議し開催します。 向島町イベント実行委員会に対しては、補助金として1,800千円を交付します。</p>	1	<p>にこびんしゃん祭り (1) 令和元年度(11月4日開催) ア 実行委員会の回数 4回 イ 来場者数 15,000人 (2) 令和2年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 「※ 令和2年度は第30回記念大会であったため、改めて令和3年度に第30回記念大会として実施。」</p>																													
2	<p>花と潮風かおるむかいしまウォーク 花と潮風かおるむかいしまウォーク実行委員会及び運営委員会において、イベント関連の事業内容、会場レイアウト、役割分担及び広報等の内容を協議し開催します。 花と潮風かおるむかいしまウォーク実行委員会に対しては、負担金として270千円を交付します。</p>	2	<p>花と潮風かおるむかいしまウォーク (1) 令和元年度(11月4日開催) ア 実行委員会の回数 2回、運営委員会2回 イ 参加者数 196人 (2) 令和2年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p>																													
3	<p>むかいしま女性サイクリング 「よもそろガールズ向島」は、向島の魅力を発信して島をもっと元気にしたいと思う気持ちから発足した団体であり、定例会議において、イベント関連の事業、役割分担及び広報等の内容を協議し開催します。 よもそろガールズ向島に対しては、補助金として180千円を交付します。</p>	3	<p>むかいしま女性サイクリング (1) 令和元年度(10月13日開催) ア 定例会での協議回数 8回 イ 参加者数 47人 (2) 令和2年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p>																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,480</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	2,500	2,500	2,480	2,250	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	500	500	480	一般財源	2,000	2,000	2,000				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額 (千円)	2,500	2,500	2,480	2,250																												
財源	国県支出金	0	0	0																												
	地方債	0	0	0																												
	その他	500	500	480																												
	一般財源	2,000	2,000	2,000																												
(3) 今後の方針等																																
<p>向島における各イベントは、実行委員会や民間の団体が事業主体であり、関係機関や団体と協力し、事業効果を検証しながら、継続して開催します。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため何れの大会も中止となりましたが、令和3年度は感染症の状況を踏まえ、関係団体と連携して取り組みます。</p>																																

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	地域おこし事業		担当課	因島総合支所しまおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費
			項	2 観光費
尾道市総合計画の政策目標		活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	因島地域の各種団体、企業及び学校が連携して賑わいを創出し、因島の魅力を発信する中で、交流人口の拡大による地域活性化と観光消費の増加を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																																
1 因島・水軍ふる里まつり振興協議会	<p>因島・水軍ふる里まつりをとおして、市民の自立と連帯を育成するとともに、市民総参加によるまつりの社会的、文化的意識を高揚し、「水軍のふる里」にふさわしい個性的で魅力的な地域づくりの推進を図ります。</p> <p>因島・水軍ふる里まつり振興協議会に対して、補助金を交付します。</p> <p>5,760千円</p>	<p>1 因島・水軍ふる里まつり振興協議会</p> <p>(1) 因島水軍まつり来場者数</p> <table border="1"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>島まつり</td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>火まつり</td> <td>42,000 人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>海まつり</td> <td>15,500 人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>島まつり</td> <td>2,000 人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>火まつり</td> <td>44,000 人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>海まつり</td> <td>16,000 人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>島まつり</td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>火まつり</td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>海まつり</td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				平成30年度	島まつり	中止				火まつり	42,000 人				海まつり	15,500 人			令和元年度	島まつり	2,000 人				火まつり	44,000 人				海まつり	16,000 人			令和2年度	島まつり	中止				火まつり	中止				海まつり	中止		
平成30年度	島まつり	中止																																																
	火まつり	42,000 人																																																
	海まつり	15,500 人																																																
令和元年度	島まつり	2,000 人																																																
	火まつり	44,000 人																																																
	海まつり	16,000 人																																																
令和2年度	島まつり	中止																																																
	火まつり	中止																																																
	海まつり	中止																																																
2 いんのしま水軍花火大会	<p>いんのしま水軍花火大会は、因島はもとより生名島をはじめ近島から訪れる観客も多く、しまなみ海道を代表する納涼花火大会として実施します。</p> <p>いんのしま水軍花火大会実行委員会に対して、補助金を交付します。</p> <p>1,215千円</p>	<p>(2) PR活動</p> <table border="1"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>サントリー地域文化賞受賞</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>全国仮装大会inおのみち出演</td> <td>33 人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>マフラータオル制作</td> <td>2,500 枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>全国仮装大会inおのみち出演</td> <td>29 人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>三原浮城まつり出演</td> <td>11 人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>マフラータオル制作</td> <td>2,400 枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>親子で海を知る海賊キャンプ（後援）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>村上水軍PRビデオ作成・配信</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				平成30年度	サントリー地域文化賞受賞					全国仮装大会inおのみち出演	33 人				マフラータオル制作	2,500 枚			令和元年度	全国仮装大会inおのみち出演	29 人				三原浮城まつり出演	11 人				マフラータオル制作	2,400 枚			令和2年度	親子で海を知る海賊キャンプ（後援）					村上水軍PRビデオ作成・配信								
平成30年度	サントリー地域文化賞受賞																																																	
	全国仮装大会inおのみち出演	33 人																																																
	マフラータオル制作	2,500 枚																																																
令和元年度	全国仮装大会inおのみち出演	29 人																																																
	三原浮城まつり出演	11 人																																																
	マフラータオル制作	2,400 枚																																																
令和2年度	親子で海を知る海賊キャンプ（後援）																																																	
	村上水軍PRビデオ作成・配信																																																	
3 因島ウォーキング大会	<p>柑橘が実る季節に、豊かな自然や歴史に触れるとともに、地元のスィーツと絶景の海岸線を楽しみながら歩く心と体の健康づくりを目的としたウォーキング大会を実施します。</p> <p>因島ウォーキング大会実行委員会に対して、補助金を交付します。</p> <p>200千円</p>	<p>2 いんのしま水軍花火大会来場者数</p> <table border="1"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>21,000 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>24,000 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				平成30年度	21,000 人				令和元年度	24,000 人				令和2年度	中止																																	
平成30年度	21,000 人																																																	
令和元年度	24,000 人																																																	
令和2年度	中止																																																	
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	3 因島ウォーキング大会参加者数																																													
事業費総額（千円）	8,050	8,050	8,050	7,175	平成30年度 668 人																																													
財源	国県支出金	0	0	0	令和元年度 729 人																																													
	地方債	0	0	0	令和2年度 中止																																													
	その他	0	0	5,000																																														
	一般財源	8,050	8,050	3,050	275																																													
(3) 今後の方針等																																																		
<p>因島地域における各種イベントは、関係団体が連携して組織した実行委員会が実施しています。地域の賑わいを創出し、交流人口の拡大による地域活性化を図る活動に対して、引き続き支援します。コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、実行委員会で対策・協議を行っていきます。</p>																																																		

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	しまなみサクラ公園交流施設整備事業			担当課	観光課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項	2 観光費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	平成31年にリニューアルオープンしたJR尾道駅や駅周辺に不足する機能を補完するとともに、第1次シヨナルサイクルルートの本土側の起点としてふさわしい交流施設をしまなみサクラ公園内に整備します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																		
<p>1 概要 広域からの誘客を図るため、国内外のサイクリストや観光客をターゲットに、JR尾道駅を核にした尾道駅周辺の活性化に寄与する施設を整備します。</p> <p>2 事業期間 令和3年度～令和4年度</p> <p>3 令和3年度計画 基本・実施設計業務</p> <p>4 令和4年度計画 施設整備業務</p> <p>(施設の概要) 延床面積：約200㎡ 機能：交流スペース、自転車組立所、宅配・手荷物預かり、情報発信掲示板、観光ボランティア休憩所、電動自転車や携帯電話の充電設備 等</p>					<p>【新規事業】</p>																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,440</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>760</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	0	0	0	3,200	財源	国県支出金	0	0	1,440	地方債	0	0	0	その他	0	0	1,000	一般財源	0	0	760	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H28)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総観光客数</td> <td>6,746千人</td> <td>6,826千人</td> <td>7,230千人</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>264億円</td> <td>292億円</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>外国人観光客数</td> <td>214,045人</td> <td>340,755人</td> <td>290,000人</td> </tr> <tr> <td>HPのPV数</td> <td>400万PV</td> <td>454万PV</td> <td>440万PV</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)	総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人	観光消費額	264億円	292億円	増加	外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人	HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																																			
事業費総額 (千円)	0	0	0	3,200																																																			
財源	国県支出金	0	0	1,440																																																			
	地方債	0	0	0																																																			
	その他	0	0	1,000																																																			
	一般財源	0	0	760																																																			
評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)																																																				
総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人																																																				
観光消費額	264億円	292億円	増加																																																				
外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人																																																				
HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV																																																				
(3) 今後の方針等																																																							
<p>JR尾道駅に隣接する立地の強みを活かしながら、メインターゲットであるサイクリストや観光客の利便性向上のための機能を有する交流施設を整備することで、JR尾道駅周辺の活性化としまなみ海道エリアへの国内外からの誘客を図ります。</p>																																																							

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	都市再生整備計画事業（視点場整備）		担当課	まちづくり推進課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費
			項	4 都市計画費
	尾道市総合計画の政策目標		活発な交流と賑わいのあるまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		社会資本総合整備計画（尾道地区都市再生整備計画）	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	回遊性の向上及び新たな景観の創出を図るために、老朽化し危険な状態にある城風の建築物（尾道城）を撤去し、視点場を整備します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																										
<p><b>【事業概要】</b> 千光寺エリアの新たな眺望景観が楽しめる視点場について、尾道地区都市再生整備計画に基づき整備します。</p> <p><b>【計画期間】</b> 平成30年度～令和3年度</p> <p><b>【令和3年度計画】</b> 視点場整備工事 尾道水道一帯を見渡すことができる眺望景観を損なわない施設設備を整備します。</p> <p style="text-align: center;">イメージ図</p> 		<p>令和3年度の視点場整備に向けて、令和元年度から令和2年度で解体撤去工事を実施しました。</p> <p>平成30年度：測量・調査等 令和元年度：解体撤去工事 令和2年度：解体撤去工事、視点場整備設計</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>12,000</td> <td>52,500</td> <td>95,000</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>5,400</td> <td>23,625</td> <td>31,527</td> <td>22,500</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,600</td> <td>28,875</td> <td>63,473</td> <td>27,500</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）		12,000	52,500	95,000	50,000	財源	国県支出金	5,400	23,625	31,527	22,500	地方債	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	一般財源	6,600	28,875	63,473	27,500				
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																							
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																							
事業費総額（千円）		12,000	52,500	95,000	50,000																																							
財源	国県支出金	5,400	23,625	31,527	22,500																																							
	地方債	0	0	0	0																																							
	その他	0	0	0	0																																							
	一般財源	6,600	28,875	63,473	27,500																																							
(3) 今後の方針等																																												
<p>千光寺公園頂上エリアリニューアル事業とともに、本市の代表的な観光スポットである千光寺公園の魅力をさらに高め、来訪者や市民が憩える空間として国内外からの誘客を図ります。</p>																																												

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	歴史的風致維持向上事業		担当課	まちづくり推進課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費
			項	4 都市計画費
	尾道市総合計画の政策目標		活発な交流と賑わいのあるまち	
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市歴史的風致維持向上計画、尾道・瀬戸田地区街なみ環境整備計画（第2期）		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	歴史的風致維持向上計画は、尾道市の歴史的建造物や伝統行事など、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な環境（歴史的風致）を維持及び向上させ、まちや暮らしの環境とその魅力を守り、高めるとともに、後世に継承することを目的とします。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																		
<p><b>【事業概要】</b> 旧尾道市街地及び瀬戸田町に設定した重点区域内の文化財の保存・修理及び良好な市街地環境の整備を実施し、地域に残る歴史的風致の維持及び向上を図ります。</p> <p><b>【計画期間】</b> 平成24年度～令和3年度</p> <p><b>【総事業費】</b> 約11億2千万円（文化財保存・修理事業除く）</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 道路美装化事業</li> <li>■ 老朽危険建築物除去促進事業補助</li> <li>■ 空き家再生促進事業補助</li> <li>■ 沿道建造物等修景事業補助</li> <li>■ まちなみ形成事業補助</li> </ul> <p><b>【次期計画（2期計画）の策定】</b> 10年間の計画期間が終了することから、引き続き、歴史風致の継承と更なる歴史まちづくりを推進していくため、次期計画（2期計画）の策定を進めます。</p>		<p><b>【主な実施事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 道路美装化事業</li> <li>■ 老朽危険建物除却促進事業補助</li> <li>■ 空き家再生促進事業補助</li> <li>■ 沿道建造物等修景事業補助</li> <li>■ まちなみ形成事業補助</li> <li>■ 歴史的風致形成建造物修景・修復事業補助</li> <li>■ 夜間景観形成事業</li> <li>■ 総合案内板設置事業</li> <li>■ 多国語音声設備設置事業</li> <li>■ トイレ洋式化改修事業</li> <li>■ 歩行者安全対策事業</li> <li>■ 道路水路修繕事業</li> </ul> <p style="text-align: center;">等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>道路美装化事業</p>  <p>本町御幸町線（瀬戸田町） （令和2年度整備）</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>夜間景観形成</p>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>総合案内板</p>  </div>																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>112,116</td> <td>110,000</td> <td>85,000</td> <td>80,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>54,200</td> <td>53,384</td> <td>41,004</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>57,916</td> <td>56,616</td> <td>35,996</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	112,116	110,000	85,000	80,000	財源	国県支出金	54,200	53,384	41,004	地方債	0	0	0	その他	0	0	8,000	一般財源	57,916	56,616	35,996				
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																															
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																
事業費総額（千円）	112,116	110,000	85,000	80,000																																
財源	国県支出金	54,200	53,384	41,004																																
	地方債	0	0	0																																
	その他	0	0	8,000																																
	一般財源	57,916	56,616	35,996																																
(3) 今後の方針等																																				
引き続き、本市の歴史的風致の維持及び向上を図ることを市民との共有目標とするため、10年間の成果や課題の検証をし、次期計画（2期計画）の策定を行い継続して事業に取り組みます。																																				

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	まちなか文化交流施設整備事業		担当課	文化振興課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費
			項	6 社会教育費
	尾道市総合計画の政策目標		活発な交流と賑わいのあるまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市歴史的風致維持向上計画	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	歴史的建造物の保存活用と景観保全等の観点から、貴重な近代建築である旧三井住友銀行尾道支店を、保存・改修し、まちなか文化交流施設として活用し、賑わいの創出や観光客の誘客に繋がります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																		
<p><b>【全体計画】</b></p> <p>1 貴重な近代建築である旧三井住友銀行尾道支店（S13年）の土地・建物を取得し、建物の調査、耐震診断等を行い、保存、改修をし、まちなか文化交流施設として活用します。</p> <p>2 事業期間 平成30年度～令和4年度</p> <p>3 全体事業費 約1億8,200万円</p> <p><b>【令和元年度計画】</b></p> <p>1 歴史的建造物調査・図面等作成</p> <p>2 耐震診断</p> <p><b>【令和2年度計画】</b></p> <p>1 耐震診断</p> <p>2 活用計画作成</p> <p>3 耐震・改修設計（基本設計）</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <p>1 耐震・改修設計（基本設計・実施設計）</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <p>1 耐震・改修工事</p>		<p>1 令和元年度</p> <p>(1) 土地・建物取得（令和元年8月23日）</p> <p>(2) 耐震診断（令和元年9月～令和2年5月）</p> <p>(3) 文化財調査</p> <p>(4) 一部内装除却</p> <p>2 令和2年度</p> <p>(1) 耐震診断</p> <p>(2) 尾道市重要文化財指定</p> <p>(3) 活用検討委員会開催</p> <p>(4) 活用計画作成</p> <p>(5) 耐震・改修設計（基本設計）</p>																																		
<p>予算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>60,000</td> <td>8,400</td> <td>1,455</td> <td>10,005</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>27,000</td> <td>3,780</td> <td>448</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>33,000</td> <td>4,620</td> <td>1,007</td> <td>5,505</td> </tr> </tbody> </table>			H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	60,000	8,400	1,455	10,005	財源	国県支出金	27,000	3,780	448	4,500	地方債	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	一般財源	33,000	4,620	1,007	5,505				
	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																
事業費総額（千円）	60,000	8,400	1,455	10,005																																
財源	国県支出金	27,000	3,780	448	4,500																															
	地方債	0	0	0	0																															
	その他	0	0	0	0																															
	一般財源	33,000	4,620	1,007	5,505																															
(3) 今後の方針等																																				
<p>（仮称）まちなか文化交流施設活用検討委員会から報告された活用案に沿って、市民に親しまれ観光客の誘客に繋がられる、尾道市の歴史・文化・芸術が堪能できる交流施設として整備します。</p>																																				

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	日本遺産魅力発信推進事業		担当課	文化振興課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費
			項	6 社会教育費
尾道市総合計画の政策目標		活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市歴史文化基本構想		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	日本遺産の歴史文化資源を活用しながら、広域的・国際的な交流を進め、観光客の誘客や地域の活性化を図り、魅力あるまちづくりに繋がります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																
<p>全国最多の3つの日本遺産を活用し、地域の活性化に繋がります。</p> <p>1 情報発信・人材育成事業 日本遺産のまち尾道の魅力をHP、アプリ、パンフレット等により国内外に情報発信を行います。 人材育成事業では、文化遺産パートナー養成講座を開催し、日本遺産の活用を積極的に行う人材を育成します。</p> <p>2 普及啓発事業 日本遺産のストーリーに沿った日本遺産めぐりを開催し、構成文化財等の普及啓発を推進します。 また、村上海賊の城をテーマにした巡回展や、村上海賊の食文化を通じたシンポジウムを開催します。</p> <p>3 調査・研究事業 新たな地域資源の創出と関連地域との交流促進に向けた構成文化財等の調査研究を実施します。</p>		<p>1 情報発信・人材育成事業 HP・アプリの維持管理と更新による情報や広告の発信、イベントへの出展や、観光施設等へのパンフレット配布等を行い、認知度の向上や尾道市、しまなみ海道への誘客に寄与しています。 令和2年度は日本遺産フェスティバルin今治に出展し、日本遺産のまち尾道をPRしました。 人材育成事業では文化遺産パートナー養成講座を開催し、日本遺産の調査研究や活用、ガイドを行う人材育成を行っています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症に対応し、ケーブルTVでの放映と、オンラインによる講座を開催しました。</p> <p>2 普及啓発事業 令和2年度は2つの展覧会「日本遺産のまち尾道Ⅱ」、「中世日本の海賊と城Ⅲ 日本海賊会議」を開催しました。</p> <p>3 調査・研究事業 令和2年度は平成28年度～30年度に調査した成果をまとめた「中世日本の海賊と城Ⅲ 日本海賊会議」を刊行しました。</p>																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>10,500</td> <td>6,300</td> <td>5,200</td> <td>3,955</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,000</td> <td>3,500</td> <td>3,000</td> <td>3,600</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,500</td> <td>2,800</td> <td>2,200</td> <td>355</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	10,500	6,300	5,200	3,955	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	2,000	3,500	3,000	3,600	一般財源	8,500	2,800	2,200	355				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																														
事業費総額（千円）	10,500	6,300	5,200	3,955																														
財源	国県支出金	0	0	0																														
	地方債	0	0	0																														
	その他	2,000	3,500	3,000	3,600																													
	一般財源	8,500	2,800	2,200	355																													
(3) 今後の方針等																																		
<p>日本遺産は、事業内容を見直しながら、引き続き情報発信・人材育成事業等を実施し、全国最多の3つの日本遺産を活用して地域の活性化に繋がります。</p>																																		

1 事業名等 【 **新規**・**継続** 】

事業名	千光寺山索道整備事業			担当課	観光課					
会計・款項	会計	18	千光寺山索道事業特別会計	款	1	索道事業費	項	1	事業費	ほか
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち							
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画										

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	千光寺山ロープウェイの安全運行のための主要機器の更新とバリアフリー化のための施設改修を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																														
<p>【令和3年度計画】 (委託料28,000千円) 1 車いす昇降機設置 千光寺公園頂上エリアリニューアル事業に伴う山頂施設(展望台等)のバリアフリー化に合わせて、車いすでのロープウェイ乗降が可能となるよう、山頂・山麓の両駅舎のホーム内構造の改修(スロープ追加、段差解消等)と車いす昇降機の設置を行います。</p> <p>(修繕料30,000千円) 2 緊張索交換 ロープウェイが走行する際に線路の役割をしている支索ロープの片端に重錘と呼ばれる45トンのおもりがぶら下がっています。そのおもりをぶら下げているロープが緊張索です。現状では摩耗及び断線等は確認されていませんが、事故予防対策として交換を行います。</p> <p>3 曳索交換 ロープウェイの客車を引っ張っているロープを曳索と呼び、同ロープの交換基準は鉄道事業法の索道整備基準に定められています。令和3年度内には交換限度値に達する見込みであるため交換を行います。</p>					<p>【平成30年度実績】 1 支索点検作業、風向風速計交換工事、支柱塗装工事、支柱改良工事、可変速調整スイッチ断線修理</p> <p>【令和元年度実績】 1 走行輪等整備、山麓停留場保護網解体</p> <p>【令和2年度実績】 1 山頂停留場場内塗装工事、走行機・懸垂機磁粉探傷検査、制動機油圧ユニット交換工事</p> <p>2 山頂駅自動券売機設置</p>																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額(千円)</td> <td>12,600</td> <td>4,320</td> <td>12,000</td> <td>58,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>28,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>12,600</td> <td>4,320</td> <td>12,000</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額(千円)		12,600	4,320	12,000	58,000	財源	国県支出金	0	0	0	0	地方債	0	0	0	28,000	その他	0	0	0	30,000	一般財源	12,600	4,320	12,000	0	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値(H28)</th> <th>実績値(R元)</th> <th>目標値(R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総観光客数</td> <td>6,746千人</td> <td>6,826千人</td> <td>7,230千人</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>264億円</td> <td>292億円</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>外国人観光客数</td> <td>214,045人</td> <td>340,755人</td> <td>290,000人</td> </tr> <tr> <td>HPのPV数</td> <td>400万PV</td> <td>454万PV</td> <td>440万PV</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値(H28)	実績値(R元)	目標値(R3)	総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人	観光消費額	264億円	292億円	増加	外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人	HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																																														
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																																														
事業費総額(千円)		12,600	4,320	12,000	58,000																																																														
財源	国県支出金	0	0	0	0																																																														
	地方債	0	0	0	28,000																																																														
	その他	0	0	0	30,000																																																														
	一般財源	12,600	4,320	12,000	0																																																														
評価指標	基準値(H28)	実績値(R元)	目標値(R3)																																																																
総観光客数	6,746千人	6,826千人	7,230千人																																																																
観光消費額	264億円	292億円	増加																																																																
外国人観光客数	214,045人	340,755人	290,000人																																																																
HPのPV数	400万PV	454万PV	440万PV																																																																
(3) 今後の方針等																																																																			
<p>千光寺公園頂上エリアリニューアル事業に合わせて、千光寺山ロープウェイの安全性の確保と利便性の向上を図ること で本市の代表的な観光スポットである千光寺公園の魅力をさらに高め、来訪者や市民が憩える空間として国内外からの誘 客を図ります。また、安全運行を行う上で必要な検査および設備更新を計画的に進めていきます。</p>																																																																			

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	尾道教育みらいプラン2			担当課	教育指導課 学校経営企画課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 1 教育総務費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	「夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成」を政策の柱として掲げ、学校教育を通じて、学力・体力の向上や豊かな心の育成、地域とともにある信頼される学校づくりを実現するため、効果的で質の高い事業や取組を推進します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																					
<p><b>【全体計画】</b> 尾道版「学びの変革」推進事業を中心に、児童生徒が主体的・対話的で深い学びを実現する指導の在り方について、教職員が主体的に研究・実践・改善していく仕組みを確立します。</p> <p><b>【令和3年度主な計画】</b></p> <p>1 「確かな学力」の向上</p> <p>①「尾道版『学びの変革』」推進事業 児童生徒が主体的・対話的で深い学びを実現する指導の在り方について教職員が主体的に研究します。</p> <p>②特別支援教育推進事業 介助や安全面で支援が必要、また個別の支援が不可欠な児童生徒への支援の充実を図るため、特別支援教育支援員を配置します。</p> <p>③学力向上を目的とした学校教育活動支援事業 新型コロナウイルス感染症対策と学習保障の両立を図るため学習支援講師及び授業アシスタントを追加配置します。</p> <p>2 「豊かな心」の育成</p> <p>①不登校、問題行動等の未然防止及び早期発見・早期対応を図るため、スクールソーシャルワーカーを配置します。</p> <p>②いじめ、問題行動をなくすための取組として、スクールサポーターを配置します。</p> <p>3 「健やかな体」の育成 児童生徒の体力・運動能力向上とスポーツを通じた教育を推進します。</p> <p>4 信頼される学校づくり 保護者や地域住民の参画しやすい環境を整え、地域とともにある学校づくりを促進していく取組を進めます。</p>					<p>1 「確かな学力」の向上</p> <p>①「尾道版『学びの変革』」推進事業 国の指定事業を受けた指定校での研修や、オンラインでの講師の指導により、指導方法の改善を進めています。</p> <p>②特別支援教育推進事業 特別支援教育支援員の配置</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置小中学校数</td> <td>33</td> <td>35</td> <td>36</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育支援員数</td> <td>60</td> <td>64</td> <td>67</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table> <p>(みらいプラン2：13人、経常的経費：50人)</p> <p>③学力向上を目的とした学校教育活動支援事業 新型コロナウイルス感染症対策と学習保障の両立を図るため学習支援講師及び授業アシスタントを追加配置しました。</p> <p>【追加配置】 学習支援講師 9人 授業アシスタント 19人</p> <p>2 「豊かな心」の育成 令和2年度は、生徒指導の充実を図るため、スクールソーシャルワーカー3人、スクールサポーター1人を配置しました。不登校の改善や問題行動の未然防止に効果がありました。</p> <p>3 「健やかな体」の育成 新型コロナウイルス感染症の影響で外部講師を招聘することはできませんでしたが、大学との連携や各校で取組を工夫して実践することができました。</p> <p>4 信頼される学校づくり コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）充実のため、協議会委員に対して調査研究や運営活動に対する支援を行い、取組を進めました。</p>					区分	H29	H30	R元	R2	配置小中学校数	33	35	36	34	特別支援教育支援員数	60	64	67	63																		
区分	H29	H30	R元	R2																																						
配置小中学校数	33	35	36	34																																						
特別支援教育支援員数	60	64	67	63																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>67,579</td> <td>66,295</td> <td>77,816</td> <td>107,052</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>807</td> <td>0</td> <td>2,550</td> <td>27,703</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>1,940</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>64,772</td> <td>64,295</td> <td>73,326</td> <td>73,349</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ		H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）		67,579	66,295	77,816	107,052	財源	国県支出金	807	0	2,550	27,703	地方債	0	0	0	0	その他	2,000	2,000	1,940	6,000	一般財源	64,772	64,295	73,326	73,349					
予算データ		H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																					
事業費総額（千円）		67,579	66,295	77,816	107,052																																					
財源	国県支出金	807	0	2,550	27,703																																					
	地方債	0	0	0	0																																					
	その他	2,000	2,000	1,940	6,000																																					
	一般財源	64,772	64,295	73,326	73,349																																					
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>尾道教育みらいプラン2の基本方針に基づき、学校の自主性・自律性の確立に向けた教育活動を支援するとともに、将来自立して社会に貢献できる人材を育成するために、効果的で質の高い事業を今後も推進していきます。</p> <p>令和3年度は、教職員がICTを有効に活用した授業を進め、児童生徒による「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、学校と一体となった取組を進めていきます。</p>																																										

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	教育ICT活用推進事業			担当課	教育指導課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 1 教育総務費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育みらいプラン2		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	グローバル化や情報化などの社会的変化に対応し、児童生徒が社会や人生を豊かなものにしていくとする意欲や能力を身につけていくため、ICTを有効に活用した授業の実施と普及を通して、情報と情報技術を適切に活用できるような環境を整備します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																															
<p><b>【全体計画】</b>                      国のGIGAスクール構想に基づき、市立小中学校の全ての児童生徒に1人1台端末を整備したことを活用し、教科の授業をはじめ、総合的な学習や特別活動等でタブレットを活用した学習を展開します。                      個別最適な学びを通して、主体的に学習に取り組む児童生徒を育成します。</p> <p><b>【令和3年度計画】</b>                      (1) 教員のタブレット活用の習熟を図ります。                      ICT活用推進のための整備事業                      ICT活用推進事業                      ・ICT活用指導力向上研修会の開催                      ・活用を充実させるためのICT支援員の配置</p> <p>(2) 各小中学校の教科学習におけるタブレット活用を推進します。                      ・情報収集の場面、考えの交流の場面                      ・総合的な学習における取材活動、体験学習                      ・児童生徒の定着度に応じたドリル学習</p> <p>(3) 外部機関との連携を推進します。                      ・高等学校、大学、企業等との連携                      ・ALTによる遠隔授業                      ・遠隔による教育相談                      ・学校行事等の保護者への発信</p>		<p><b>【令和元年度】</b>                      次の機器を整備しました。                      ・タブレット機器 930台                      ・充電保管庫 24台                      ・大型提示装置 165台                      ・書画カメラ 25台                      ・無線LANアクセスポイント 48台</p> <p><b>【令和2年度】</b>                      GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末の整備。                      ・タブレット端末9,200台                      (小学校 6,200台、中学校3,000台)                      ・家庭学習用モバイルルーター1,300台                      (小学校 1,000台、中学校300台)                      ・校内LAN整備(R元→R2繰越)                      ・センターサーバ整備</p> <p>主体的な学びに関する質問項目に肯定的に回答している児童生徒の割合 (単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小5</td> <td>68.1</td> <td>69.1</td> <td>73.1</td> </tr> <tr> <td>中2</td> <td>57.3</td> <td>55.8</td> <td>53.6</td> </tr> </tbody> </table>				学年	H29	H30	R元	小5	68.1	69.1	73.1	中2	57.3	55.8	53.6																
学年	H29	H30	R元																														
小5	68.1	69.1	73.1																														
中2	57.3	55.8	53.6																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>80,322</td> <td>101,067</td> <td>105,772</td> <td>150,676</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>80,322</td> <td>101,067</td> <td>105,772</td> <td>146,676</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	80,322	101,067	105,772	150,676	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	4,000	一般財源	80,322	101,067	105,772	146,676				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																													
事業費総額 (千円)	80,322	101,067	105,772	150,676																													
財源	国県支出金	0	0	0																													
	地方債	0	0	0																													
	その他	0	0	4,000																													
	一般財源	80,322	101,067	105,772	146,676																												
(3) 今後の方針等																																	
文部科学省GIGAスクール構想に基づき、国庫補助金を活用し、市内小中学校に高速大容量の通信ネットワーク環境を整える校内LANや、児童生徒一人一台タブレット端末の整備により、令和3年度から、これらを活用した授業の充実を図ります。																																	

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	学校指導・運営体制の整備 (教職員が力を発揮できる環境を整備する取組)		担当課	学校経営企画課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費
			項	1 教育総務費
尾道市総合計画の政策目標		心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市教育総合推進計画 (1「尾道教育みらいプラン2」)		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	尾道教育みらいプラン2の基本方針である「信頼される学校づくり」における主な取組の中の「教職員が力を発揮できる環境を整備する取組」を推進するため、子供と向き合う時間を確保する等の教職員が力を発揮できる環境を整備する取組を進めます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																														
<p><b>【全体計画】</b> 「教職員が力を発揮できる環境を整備する取組」のひとつとして平成30年10月に策定した「学校における働き方改革取組方針」に基づき、教職員が持っている力を最大限に発揮し、生き生きと教育活動に取り組むことができるよう教育環境を整備します。</p> <p><b>【成果指標】</b> 1 子供と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合 80%以上 2 時間外勤務が月80時間を超える教職員の割合 0%</p> <p><b>【令和3年度計画】</b> 1 統合型校務支援システムの導入・運用【R元～】 全小中学校で、児童生徒の学籍管理、出欠管理、成績処理、通知表、指導要録等について運用を続けます。 2 教務事務支援員の配置【H29～】 教職員の業務の負担を軽減するため、小中学校32校への配置を続けます。 3 部活動指導員の配置【R元～】 部活動の指導体制の充実を図るため、中学校3校への配置を続けます。 4 教職員へのストレスチェックの実施【R2～】 教職員が生き生きと教育活動に取り組めるよう、全市立学校に勤務する県費負担教職員(常時勤務)を対象に実施します。</p>					<p><b>【事業実績】</b> 1 平成29年度 (1) 教務事務支援員の配置(小中学校7校への配置) 2 平成30年度 (1) 教務事務支援員の配置(小中学校17校への配置) 3 令和元年度 (1) 統合型校務支援システムの導入 ア システム導入に向けた各種帳票の様式整備 イ システム導入に向けた説明会の複数回実施 (2) 教務事務支援員の配置 ア 小中学校27校への配置 (3) 部活動指導員の配置 ア 中学校3校への配置 4 令和2年度 (1) 統合型校務支援システムの導入・運用 ア 全小中学校へのシステム導入と運用の開始 イ システムの運用に係る説明会の複数回実施 (2) 教務事務支援員の配置 ア 小中学校32校への配置 (3) 部活動指導員の配置 ア 中学校3校への配置 (4) 教職員へのストレスチェックの実施</p> <p><b>【成果】</b> 学校における働き方改革取組方針による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H30)</th> <th>実績値 (R2)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子供と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合</td> <td>66.2%</td> <td>80.1%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>時間外勤務が月80時間を超える教職員の割合</td> <td>16.2%</td> <td>5.0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R2)	目標値 (R3)	子供と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	66.2%	80.1%	80%	時間外勤務が月80時間を超える教職員の割合	16.2%	5.0%	0%															
評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R2)	目標値 (R3)																																
子供と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	66.2%	80.1%	80%																																
時間外勤務が月80時間を超える教職員の割合	16.2%	5.0%	0%																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>6,685</td> <td>20,374</td> <td>47,275</td> <td>42,343</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>1,533</td> <td>3,084</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,685</td> <td>18,841</td> <td>44,191</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額(千円)	6,685	20,374	47,275	42,343	財源	国県支出金	0	1,533	3,084	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	6,685	18,841	44,191
予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																															
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																															
事業費総額(千円)	6,685	20,374	47,275	42,343																															
財源	国県支出金	0	1,533	3,084																															
	地方債	0	0	0																															
	その他	0	0	0																															
	一般財源	6,685	18,841	44,191																															
(3) 今後の方針等																																			
<p>今後も、教職員が、子供と向き合う時間を確保することにより、教育の質を向上させることができるよう、「学校における働き方改革取組方針」に基づき、教育環境の整備等を着実に進めます。</p>																																			

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	西藤小学校校舎増築事業			担当課	教委庶務課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項	2 小学校費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	急速に宅地開発が進む西藤地区では、就学前児童が急増しています。このため、余裕教室を持たない西藤小学校へ普通教室数の増加を見据えた施設整備を実施するものです。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																			
<p><b>【全体計画】</b> 令和2年度以降、新たに必要となる普通教室は増え続け、令和7年度には最大6教室の不足が見込まれることから、これに対応する校舎を増築します。</p> <p>・スケジュール</p> <table> <tr> <td>令和2年度</td> <td>基本実施設計</td> </tr> <tr> <td>令和3年度～令和4年度</td> <td>校舎増築</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>供用開始</td> </tr> </table> <p><b>【令和3～4年度】</b></p> <p>1 工事概要 西藤小学校校舎の増築</p> <p>2 建物概要</p> <table> <tr> <td>(1) 構造規模</td> <td>鉄骨造 地上3階建て</td> </tr> <tr> <td>(2) 建築面積</td> <td>275.32㎡</td> </tr> <tr> <td>(3) 延床面積</td> <td>762.00㎡</td> </tr> </table> <p>3 工期 令和3年度～令和4年度</p> <p>4 工事内容 増築校舎（普通教室6室、渡り廊下、EV、便所） 浄化槽改修</p>		令和2年度	基本実施設計	令和3年度～令和4年度	校舎増築	令和5年度	供用開始	(1) 構造規模	鉄骨造 地上3階建て	(2) 建築面積	275.32㎡	(3) 延床面積	762.00㎡	<p>1 令和2年度</p> <p>(1) 基本・実施設計 (2) 地質調査 (3) 仮設校舎賃貸借 (4) 用務員室棟解体撤去業務委託</p>																							
令和2年度	基本実施設計																																				
令和3年度～令和4年度	校舎増築																																				
令和5年度	供用開始																																				
(1) 構造規模	鉄骨造 地上3階建て																																				
(2) 建築面積	275.32㎡																																				
(3) 延床面積	762.00㎡																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>19,000</td> <td>110,804</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>23,342</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>14,200</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,800</td> </tr> <tr> <td>8,362</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	19,000	110,804	財源	国県支出金	0	0	23,342	地方債	0	0	14,200	その他	0	0	9,000	一般財源	0	0	4,800	8,362								
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																	
事業費総額（千円）	0	0	19,000	110,804																																	
財源	国県支出金	0	0	23,342																																	
	地方債	0	0	14,200																																	
	その他	0	0	9,000																																	
	一般財源	0	0	4,800																																	
8,362																																					
(3) 今後の方針等																																					
令和2年度に基本・実施設計を行いました。今後は、令和3年度から令和4年度にかけて校舎の増築工事を行い、令和5年4月の供用開始を目指します。																																					

令和3年度 主要事業シート

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	御調学校給食センター炊飯設備整備事業			担当課	教委庶務課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項	2 小学校費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	栄養バランスが整った完全給食の提供を行うために、御調学校給食センターに炊飯設備を導入します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
<p>【全体計画】</p> <p>御調地域では、現在週3回自宅から主食（米飯）を持参する補食給食を実施しています。</p> <p>御調学校給食センター内に炊飯設備を整備し、主食（米飯・パン）と副食・牛乳を提供する完全給食を実施します。</p>		<p>【新規事業】</p>																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,400</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,100</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	8,400	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	6,300	その他	0	0	0	一般財源	0	0	2,100				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額（千円）	0	0	0	8,400																												
財源	国県支出金	0	0	0																												
	地方債	0	0	6,300																												
	その他	0	0	0																												
	一般財源	0	0	2,100																												
(3) 今後の方針等																																
<p>2学期から御調学校給食センターで炊飯した米飯を給食配送校（御調中央小学校・御調西小学校・御調中学校）に配送し、完全給食を実施します。</p>																																

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	栗原中学校大規模改修事業			担当課	教委庶務課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 3 中学校費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	栗原中学校の校舎は、昭和44年から46年にかけて建築されたもので、築50年が経過しています。現在までに防水改修や耐震改修を行ってきましたが、外壁改修や内部改修などは未実施であり経年劣化しています。そのため、外壁及び床・壁・天井等の劣化改修を行うとともに、トイレの洋式化・乾式化、また普通教室への空調設備の整備など大規模改修を行うことで、校舎の長寿命化を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																		
<p><b>【全体計画】</b></p> <p>1 工事概要 栗原中学校既存校舎（教室棟、管理・特別教室棟）の大規模改修</p> <p>2 工期 第1期：平成31年2月～令和2年2月 第2期：令和3年2月～令和4年1月 第3期：令和4年2月～令和5年1月（予定）</p> <p>3 改修建物 教室棟、管理・特別教室棟（RC造4階建て） 延床面積 4,222㎡ 第1期：1,528㎡ 第2期：1,228㎡ 第3期：1,466㎡</p> <p>4 主な改修内容 外部 外壁の劣化改修、雨よけ改修 内部 床・壁・天井の改修、空調設置、トイレ洋式化</p> <p><b>【令和3年度計画】</b> 第2期改修工事 第3期工事契約 ・特別教室等の整備 ・室内の床・壁・天井等を改修、照明のLED化 ・外壁、開放廊下、階段の劣化改修</p>		<p>1 平成29年度 (1) 基本実施設計</p> <p>2 平成30年度 (1) 基本実施設計 (2) 地質調査 (3) 第1期改修工事（契約）</p> <p>3 令和元年度 (1) 第1期改修工事 ・校舎東側に普通教室を集約整備 ・普通教室に空調設備を設置 ・室内の床・壁・天井等を改修、照明のLED化 ・開放廊下、階段、手摺の改修 ・トイレの洋式化・乾式化 ・外壁の劣化改修・吹付塗装</p> <p>4 令和2年度 (1) 第2期改修工事（契約）</p>																																		
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">第2期</td> <td style="width: 33%;">第3期</td> <td style="width: 33%;">第1期</td> </tr> </table> <p>(校舎改修イメージ)</p>			第2期	第3期	第1期																													
第2期	第3期	第1期																																		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数教室等を整備</li> <li>・室内の床・壁・天井等を改修、照明のLED化</li> <li>・外壁、トイレ、開放廊下、階段の劣化改修</li> <li>・エレベーターの設置</li> </ul>																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>30,700</td> <td>255,500</td> <td>74,400</td> <td>192,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>2,251</td> <td>23,276</td> <td>7,714</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>27,000</td> <td>217,200</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>12,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,449</td> <td>3,024</td> <td>686</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	30,700	255,500	74,400	192,000	財源	国県支出金	2,251	23,276	7,714	地方債	27,000	217,200	60,000	その他	0	12,000	6,000	一般財源	1,449	3,024	686				
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																															
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																
事業費総額（千円）	30,700	255,500	74,400	192,000																																
財源	国県支出金	2,251	23,276	7,714																																
	地方債	27,000	217,200	60,000																																
	その他	0	12,000	6,000																																
	一般財源	1,449	3,024	686																																
(3) 今後の方針等																																				
<p>今後は、第2期改修工事に引き続き、第3期として、理科室、音楽教室など特別教室として使用している範囲の改修を行う予定としています。</p>																																				

令和3年度 主要事業シート

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	土生公民館建設事業		担当課	生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費
			項	6 社会教育費
	尾道市総合計画の政策目標		心豊かな人材を育むまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		新市建設計画	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	土生公民館（昭和50年築）は、老朽化が進み、耐震性も十分でないため、旧土生小学校の跡地を活用する形で新たな公民館を建設します。建物には、いきいきサロンを併設するとともに、消防器具庫を隣接させ、地域住民の安全安心なコミュニティの場の確保に努めます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【全体計画】</p> <p>完成時期：令和3年6月（予定）</p> <p>開館時期：令和3年9月上旬（予定）</p> <p>設置場所：尾道市因島土生町（旧土生小学校）</p> <p>構造：平屋建 木造一部鉄骨</p> <p>延床面積：建物本体 938.12㎡</p> <p>：その他（駐輪場・外倉庫）16.56㎡</p> <p>主要施設：ホール（分割可能）・会議室・和室・調理実習室・交流室・事務室・トイレ・倉庫など</p> <p>【令和3年度計画】</p> <p>公民館建設工事</p> <p>移転、開館</p>		<p>平成29年度</p> <p>基本・実施設計業者決定（プロポーザル）</p> <p>平成30年度</p> <p>基本・実施設計</p> <p>地質調査</p> <p>令和元年度</p> <p>実施設計</p> <p>工事監理委託</p> <p>令和2年度</p> <p>公民館建設工事</p> <p>工事監理委託</p>			
					
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	21,466	1,028	311,625	208,679	
財源	国県支出金	0	0	0	0
	地方債	15,100	900	296,000	190,300
	その他	0	0	0	0
	一般財源	6,366	128	15,625	18,379
(3) 今後の方針等					
<p>令和3年に完成し、運用を開始する予定です。新たな土生公民館は、生涯学習・コミュニティ活動の拠点として、また、防災拠点施設としても活用を図っていきます。</p>					

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	展覧会事業		担当課	美術館
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費
			項	6 社会教育費
尾道市総合計画の政策目標		心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道教育総合推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民や観光客等に充実した鑑賞機会を提供するため、展覧会の充実・強化を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																											
<p>【令和3年度計画】</p> <p>1 展覧会開催計画</p> <p>本物の美術に触れる鑑賞機会の提供と、地域固有の文化資源の掘り起こしを通じて、「尾道」ならではの新たな地域文化の創造に資する展覧会を開催するものです。令和3年度は、地域アイデンティティを高めるテーマや作家の紹介に務めると共に、分かり易い美術の紹介も心掛けて年間事業計画を考案しました。</p> <p>(1) 特別展 4回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛のヴィクトリアン・ジュエリー展</li> <li>・こねこー岩合光昭写真展</li> <li>・画家とパレット展ー近代の巨匠たち</li> <li>・フジフィルム・フォトコレクション展</li> </ul> <p>(2) 企画展 1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尾道市立美術館コレクション展</li> </ul> <p>(3) 市民展 3回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第65回尾道市美術展</li> <li>・第18回尾道市立大学芸術文化学部 美術学科卒業制作展</li> <li>・第10回写真のまち尾道四季展</li> </ul>					<p>1 令和元年度展覧会開催実績</p> <p>(1) 特別展 4回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北欧を愛するすべての人へーリサ・ラーソン展</li> <li>・絵本原画ニャー！ー猫が歩く絵本の世界展</li> <li>・ここからむこうまでー広島から発信する現代アート展</li> <li>・花のお江戸ライフー浮世絵にみる江戸っ子スタイル展</li> </ul> <p>(2) 企画展 1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尾道市立美術館コレクション展</li> </ul> <p>(3) 市民展 3回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第63回尾道市美術展</li> <li>・第16回尾道市立大学芸術文化学部 美術学科卒業制作展</li> <li>・第9回写真のまち尾道四季展</li> </ul> <p>(4) 入館者数 65,551人</p> <p>2 令和2年度展覧会開催実績（見込）</p> <p>(1) 特別展 4回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花のお江戸ライフー浮世絵にみる江戸っ子スタイル展</li> <li>・トムとジュリー展</li> <li>・日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展</li> <li>・愛のヴィクトリアン・ジュエリー展</li> </ul> <p>(2) 企画展 1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尾道市立美術館コレクション展</li> </ul> <p>(3) 市民展 2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第17回尾道市立大学芸術文化学部 美術学科卒業制作展</li> <li>・第19回絵のまち尾道四季展</li> </ul> <p>※第64回尾道市美術展は、新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止となりました。</p>																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>36,758</td> <td>36,766</td> <td>35,812</td> <td>36,206</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>27,649</td> <td>26,241</td> <td>26,598</td> <td>32,020</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>9,109</td> <td>10,525</td> <td>9,214</td> <td>4,186</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	36,758	36,766	35,812	36,206	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	27,649	26,241	26,598	32,020	一般財源	9,109	10,525	9,214	4,186	<p>成果指標の達成状況 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>実績値 (H30)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>見込値 (R2)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市立美術館 入館者数</td> <td>41,975</td> <td>65,551</td> <td>65,000</td> <td>40,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※尾道教育総合推進計画（H29～R3）</p>					評価指標	実績値 (H30)	実績値 (R元)	見込値 (R2)	目標値 (R3)	市立美術館 入館者数	41,975	65,551	65,000	40,000
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																												
事業費総額（千円）	36,758	36,766	35,812	36,206																																												
財源	国県支出金	0	0	0																																												
	地方債	0	0	0																																												
	その他	27,649	26,241	26,598	32,020																																											
	一般財源	9,109	10,525	9,214	4,186																																											
評価指標	実績値 (H30)	実績値 (R元)	見込値 (R2)	目標値 (R3)																																												
市立美術館 入館者数	41,975	65,551	65,000	40,000																																												
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>引き続き、魅力ある展覧会づくりと、SNSを効果的に活用した情報発信に取り組みます。また、展覧会情報にとどまらず、千光寺公園内にあり、日本遺産の風景が一望できる立地を活かしたPR活動も行います。</p>																																																

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	文化振興事業			担当課	文化振興課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 6 社会教育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民が日常的に芸術・文化に親しむことのできる環境を整え、暮らしの中に尾道文化が溶け込み、感性の豊かさを醸成するとともに、新たな文化を創造する人材の育成を図ります。これを実現するため、尾道市文化協会を中心に文化団体の育成・支援を行い、総合文化祭等の行事を開催します。また、文学・歴史・映画等に市民が気軽に親しめるよう、文化施設を整備・再編します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																	
【全体計画】					1 文化振興事業																																	
1 文化振興事業 尾道市文化協会の事務局としての機能を担うとともに、市民の舞台・創作活動の場を設け、負担金等を拠出することにより文化団体へ支援を行います。					尾道市文化協会の事務局としての役割を担い、当協会や新能実行委員会への負担金等、芸術文化活動に助成を行いました。																																	
(1) 総合文化祭の開催 毎年秋に総合文化祭を開催します。音楽・芸能団体の発表の場、舞台鑑賞の場として市民音楽芸能祭を開催、写真・書・華道・絵画等、市民の創作活動の発表の場、芸術鑑賞の場として、尾道の美展を開催します。また、市内の寺院を会場とした茶会を同時期に開催します。					(1) 総合文化祭の開催 令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民音楽芸能祭及び秋の茶会を中止し、尾道の美展のみの開催となりましたが、文化・芸術団体の創作活動の発表の場と市民が文化・芸術に触れる機会を設け、市民の文化意識の醸成に努めました。																																	
(2) けんみん文化祭の開催 広島県文化団体連合会が主催する「けんみん文化祭」の尾三地区フェスティバルを開催し、地域文化の振興に寄与します。					(2) けんみん文化祭の開催 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、けんみん文化祭の予選会を兼ねた尾三地区フェスティバルを中止しました。																																	
(3) 文芸誌の刊行 文芸誌『尾道文化』を毎年1回発行します。					(3) 文芸誌の刊行 『尾道文化』を発行し、文芸作品を発表しました。																																	
2 文化施設の管理・運営					総合文化祭参加状況																																	
ア おのみち歴史博物館 常設展のほか、尾道ゆかりの文学者の所蔵品展を開催し、新たな活用策を検討します。					<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">市民音楽芸能祭</th> <th colspan="2">尾道の美展</th> <th>秋の茶会</th> </tr> <tr> <th>出演者(人)</th> <th>入場者(人)</th> <th>出品数(点)</th> <th>入場者(人)</th> <th>入場者(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>507(44団体)</td> <td>899</td> <td>197</td> <td>1,170</td> <td>922</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>466(38団体)</td> <td>664</td> <td>186</td> <td>775</td> <td>936</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>161</td> <td>692</td> <td>中止</td> </tr> </tbody> </table>					年度	市民音楽芸能祭		尾道の美展		秋の茶会	出演者(人)	入場者(人)	出品数(点)	入場者(人)	入場者(人)	H30	507(44団体)	899	197	1,170	922	R元	466(38団体)	664	186	775	936	R2	中止	中止	161	692	中止
年度	市民音楽芸能祭		尾道の美展		秋の茶会																																	
	出演者(人)	入場者(人)	出品数(点)	入場者(人)	入場者(人)																																	
H30	507(44団体)	899	197	1,170	922																																	
R元	466(38団体)	664	186	775	936																																	
R2	中止	中止	161	692	中止																																	
イ 本因坊秀策囲碁記念館 秀策ゆかりの資料展示により囲碁文化を傳承し、囲碁教室を開催して囲碁の普及に努めます。					2 文化施設の管理・運営																																	
ウ おのみち映画資料館 映画資料の常設展示を行うほか、民間団体に委託して映画に関する企画事業を実施します。					ア おのみち歴史博物館 常設展のほか、林芙美子展や日本遺産に関する企画展を開催しました。																																	
エ 小林和作旧居 旧居の保存活用に向けた調整を行います。					イ 本因坊秀策囲碁記念館 常設展のほか、囲碁教室・囲碁大会を開催して地域コミュニティに囲碁を浸透させました。																																	
オ 旧おのみち街かど文化館 旧おのみち街かど文化館を解体撤去します。					ウ おのみち映画資料館 常設展示を行いました。																																	
					エ 小林和作旧居 家屋の傷んだ箇所を修理しながら、保存活用に向けた調整を行いました。																																	
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	文化施設の入館者 (単位：人/令和2年度は見込)																																
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	年度	文学の館	歴史博物館	囲碁記念館	映画資料館																												
事業費総額(千円)		61,576	62,875	52,939	66,422	H30	6,558	8,384	4,611	12,673																												
財源	国県支出金	0	1,500	0	12,500	R元	7,676	8,408	4,013	13,175																												
	地方債	0	0	0	0	R2	閉館	3,600	2,400	5,830																												
	その他	15,128	15,118	9,417	7,855																																	
一般財源		46,448	46,257	43,522	46,067																																	
(3) 今後の方針等																																						
尾道市文化協会の会員数の減少、会員の高齢化に伴う文化活動の衰退を防ぐため、規約の改正や組織再編の提案を行います。																																						
入館者が減少傾向にある各文化施設について、設備改修や展示内容の見直しにより、市民や観光客が気軽に文化に触れ合える魅力的な施設を目指します。																																						

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	市史編さん事業			担当課	文化振興課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 6 社会教育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	先人や市民の歩みを明確に位置付け、よりよい地域連帯感を醸成し、すべての市民が手を取りあつて未来への展望を拓くことができる市史を編さん・刊行します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果				
<p><b>【全体計画】</b>            名称 新尾道市史            刊行数 11巻            刊行期間 平成30年度「新尾道市史 文化財編 上巻」を刊行し、令和10年度までに順次刊行            構成 通史編(4巻)、資料編(3巻)、民俗編(1巻)、地理編(1巻)、文化財編(2巻)            事業期間 平成27年度～令和10年度            全体事業費 約5億円</p> <p><b>【令和3年度計画】</b>            (1) 市史編さん委員会、市史編集委員会、市史専門部会の開催、調査            (2) 「文化財編 下巻」調査、執筆、原稿入稿、編集、校正、印刷、発刊            (3) 「資料編 近代・現代」の執筆、原稿入稿、編集、校正、印刷、発刊            (4) 「資料編 古代・中世」の一部版下作成、校正、調査、資料選定            (5) 地域協力員研修、市史だより発行            (6) 資料調査、収集、目録作成</p>					<p>1 平成28年度            (1) 市史編さん委員会及び編集委員会、専門部会の設置及び開催            (2) 市史編さん基本方針策定            (3) 地域協力員委嘱、研修、市史だより発行            (4) 資料調査、収集、目録作成</p> <p>2 平成29年度            (1) 市史編さん委員会及び編集委員会、専門部会の開催            (2) 「文化財編 上巻」執筆要領作成、執筆            (3) 地域協力員研修、市史だより発行            (4) 資料調査、収集、目録作成</p> <p>3 平成30年度            (1) 市史編さん委員会及び編集委員会、専門部会の開催            (2) 「文化財編 上巻」執筆            (3) 「文化財編 上巻」原稿入稿、校正            (4) 地域協力員研修、市史だより発行            ※ 以下、継続的に実施            (5) 資料調査、収集、目録</p> <p>4 令和元年度            (1) 市史編さん委員会及び専門部会の開催            (2) 「文化財編 上巻」発刊            (3) 「文化財編 下巻」調査、執筆            (4) 「資料編 近世」調査、資料選定、執筆            (5) 「資料編 近代・現代」調査            (6) 資料調査、収集、目録作成</p> <p>5 令和2年度            (1) 市史編さん委員会及び専門部会の開催            (2) 「資料編 近世」調査、執筆、原稿入稿            (3) 「文化財編 下巻」調査、執筆            (4) 「資料編 近代・現代」調査            (5) 「資料編 古代・中世」一部版下作成、資料選定            (6) 資料調査、収集、目録作成</p>				
予算データ		H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額				
事業費総額(千円)		40,793	32,460	45,040	38,660				
財源	国県支出金	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	その他	30,000	20,900	19,770	11,189				
	一般財源	10,793	11,560	25,270	27,471				
(3) 今後の方針等									
<p>尾道市における歴史・文化等に関する調査・資料収集を行い、市史11巻を刊行することにより、郷土への理解や郷土愛の高揚を図ります。            収集した資料は、整理・保管等を綿密に行い、市民の財産として活用していきます。</p>									

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	スポーツ施設整備事業		担当課	生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費
			項	8 保健体育費
尾道市総合計画の政策目標		心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		新市建設計画、尾道教育総合推進計画、尾道市スポーツ推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民にとって身近で気軽な、また安全にスポーツに取り組める環境を整備するため、計画的な施設整備を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																											
<p>1 御調ソフトボール球場整備 【令和3年度計画】 A・B球場観客席整備</p> <p>2 東尾道市民スポーツ広場整備 北面グラウンド人工芝生化整備 【全体計画】 供用開始 : 令和4年度 (予定) 完成時期 : 令和4年度 (予定) 設置場所 : 尾道市東尾道19-3 施設概要 : 敷地面積約38,500㎡ 人工芝施工 : 10,400㎡</p> <p>【令和3年度計画】 ・測量設計業務</p>		<p>1 令和元年度 生口市民スポーツ広場 ・体育館建設工事 (R元～R2) ・グラウンド外周フェンス設置 向島運動公園 ・人工芝テニスコート整備工事 ・体育館屋根 (防水) 修繕 ・グラウンド・ゴルフ日除け設置 長者原スポーツセンター ・埋設送水配管取替修繕 ・温水ろ過装置取替修繕 因島運動公園 ・多目的球技場内野土入替修繕</p> <p>2 令和2年度 生口市民スポーツ広場 ・体育館建設工事 (R元～R2) 御調ソフトボール球場 ・電光掲示板改修委託 長者原スポーツセンター ・長者原スポーツセンター耐震改修 ・埋設送水配管取替修繕 (前年度繰越) ・温水ろ過装置取替修繕 (前年度繰越) 御調体育センター ・駐車場整備 東尾道市民スポーツ広場 ・用地測量委託</p>																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>195,400</td> <td>122,500</td> <td>617,112</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>136,400</td> <td>95,000</td> <td>590,800</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>32,000</td> <td>15,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>27,000</td> <td>12,500</td> <td>26,312</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>9,000</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	195,400	122,500	617,112	30,000	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	136,400	95,000	590,800	その他	32,000	15,000	0	一般財源	27,000	12,500	26,312			9,000			<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>現状値 (H28)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ施設利用者数</td> <td>1,434,228人</td> <td>1,307,529人</td> <td>1,500,000人</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	現状値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)	スポーツ施設利用者数	1,434,228人	1,307,529人	1,500,000人
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																									
事業費総額 (千円)	195,400	122,500	617,112	30,000																																									
財源	国県支出金	0	0	0																																									
	地方債	136,400	95,000	590,800																																									
	その他	32,000	15,000	0																																									
	一般財源	27,000	12,500	26,312																																									
		9,000																																											
評価指標	現状値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)																																										
スポーツ施設利用者数	1,434,228人	1,307,529人	1,500,000人																																										
(3) 今後の方針等																																													
<p>主要なスポーツ施設を計画的に整備・改修し、スポーツ・レクリエーション活動が身近で安全に楽しめる環境を整えていきます。</p>																																													

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	議会だより発行事業		担当課	議会事務局
会計・款項	会計	1 一般会計	款	1 議会費
尾道市総合計画の政策目標		人と地域が支え合うまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	開かれた市議会を目指し、市議会の活動状況のあらましを市民に周知することにより、もって市民の市議会に対する理解と自治意識の向上を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																												
<p><b>【全体計画】</b></p> <p>1 事業の目的 市議会の活動状況の市民への周知並びに市民の市議会に対する理解及び自治意識の向上に資するため、単独発行する広報誌です。</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <p>1 発行頻度 年4回（5月・8月・11月・2月）発行</p> <p>2 印刷部数 55,800部</p> <p>3 様式 A4判、16ページ程度、オフセット印刷、表裏ページをカラー刷り、他2色刷り。</p> <p>4 記事内容 (1) 一般質問・総体質問 (2) 委員会での審査概要 (3) 議案説明 (4) 議案に対する各会派の賛否 (5) 行政視察報告 (6) 請願・意見書・決議 (7) 議会人事 (8) 市議会からのご案内 (9) 編集後記 (10) その他 特集記事、議会一ロメモなど編集委員会で検討します。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>第32号 (R2. 5. 11)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>第33号 (R2. 8. 11)</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>第34号 (R2. 11. 10)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>第35号 (R3. 2. 10)</p>  </div> </div>																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算データ</th> <th style="width: 12.5%;">H30年度 当初予算額</th> <th style="width: 12.5%;">R元年度 当初予算額</th> <th style="width: 12.5%;">R2年度 当初予算額</th> <th style="width: 12.5%;">R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>3,000</td> <td>3,100</td> <td>3,300</td> <td>3,290</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,000</td> <td>3,100</td> <td>3,300</td> <td>3,290</td> </tr> </tbody> </table>	予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	3,000	3,100	3,300	3,290	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	3,000	3,100	3,300	3,290	
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																									
事業費総額 (千円)	3,000	3,100	3,300	3,290																									
財源	国県支出金	0	0	0																									
	地方債	0	0	0																									
	その他	0	0	0																									
	一般財源	3,000	3,100	3,300	3,290																								
(3) 今後の方針等																													
<p>議員自らが主体となって、編集、発行にあたります。 令和3年度は、令和2年度に実施した尾道市議会議会だよりモニターによる提言を参考に、内容の充実を図ります。 より市民目線にたった効果的な議会広報となるよう議会のホームページと関連させるなど工夫していきます。</p>																													

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	協働のまちづくり事業			担当課	政策企画課 生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			人と地域が支え合うまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市協働のまちづくり行動計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民と行政との協働のまちづくりを推進し、将来にわたって市民が誇りを持てる個性的で魅力ある地域社会の実現を図るための事業を行います。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																																															
1 情報共有 各種団体の地域活動やまちづくりに関する情報について、情報収集を行い、広く情報発信します。 (1) 広報おのみち掲載(協働通信シリーズ) (2) メーリングリストによる情報提供	1 情報共有 (1) 広報おのみち掲載(協働通信シリーズ) 地域活動事例等の情報発信を行いました。 (2) メーリングリストによる情報提供 助成事業等の情報収集を行い、メーリングリストに登録した個人や団体に対し、情報発信を行いました。				<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> <tr> <td>情報発信先登録件数(累計)</td> <td>94件</td> <td>100件</td> <td>109件</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※R2は見込み</p>				区分	H30	R元	R2	情報発信先登録件数(累計)	94件	100件	109件																																																																				
					区分	H30	R元	R2																																																																												
					情報発信先登録件数(累計)	94件	100件	109件																																																																												
2 人材育成 市民や職員を対象とした講座を開催し、まちづくりの中心的役割を担う人材の発掘・育成を行います。 (1) 協働のまちづくり講座・研修開催 知識・経験の共有、まちづくりの意識醸成と活動の担い手育成、職員の意識啓発を図ります。 また、町内会等が開催するまちづくり講座に継続的に講師を派遣します。 (2) 若者チャレンジ講座開催 地域人材の発掘と参加しやすいまちづくりを目指し連続講座を開催します。	2 人材育成 (1) 協働のまちづくり講座				<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> <tr> <td>講座開催回数</td> <td>2回</td> <td>4回</td> <td>2回</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">まちづくり講座への講師派遣</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> <tr> <td>派遣地域</td> <td>1地域</td> <td>2地域</td> </tr> </table>				区分	H30	R元	R2	講座開催回数	2回	4回	2回	区分	R元	R2	派遣地域	1地域	2地域																																																														
					区分	H30	R元	R2																																																																												
					講座開催回数	2回	4回	2回																																																																												
区分	R元	R2																																																																																		
派遣地域	1地域	2地域																																																																																		
3 環境整備 多様化する地域課題解決のために、地域組織や市民団体等がまちづくりを主体的に考え活動していくための支援を行います。 (1) 住民自治組織への助成 ア 町内会活動補助金 イ 地域集会施設整備事業補助金 (2) 市民活動団体等への助成 市民活動支援事業として、1団体につき最長3か年度まで助成。補助率2/3（上限あり）。				3 環境整備 (1) 住民自治組織への助成 ア 町内会活動に対する補助金 イ 地域集会施設整備事業補助金 (2) 市民活動団体等への助成				<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> <tr> <td>講座開催回数</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>700千円</td> <td>714千円</td> <td>714千円</td> </tr> <tr> <td>受講生/聴講生</td> <td>10人/116人</td> <td>11人/105人</td> <td>8人/99人</td> </tr> </table>				区分	H30	R元	R2	講座開催回数	6回	6回	6回	経費	700千円	714千円	714千円	受講生/聴講生	10人/116人	11人/105人	8人/99人																																																									
								区分	H30	R元	R2																																																																									
								講座開催回数	6回	6回	6回																																																																									
経費	700千円	714千円	714千円																																																																																	
受講生/聴講生	10人/116人	11人/105人	8人/99人																																																																																	
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>当初予算額</td> <td>当初予算額</td> <td>当初予算額</td> <td>当初予算額</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費総額(千円)</td> <td>39,266</td> <td>47,263</td> <td>43,232</td> <td>37,132</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4,290</td> <td>8,264</td> <td>5,663</td> <td>2,914</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>34,976</td> <td>38,999</td> <td>37,569</td> <td>34,218</td> </tr> </table>					予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額(千円)		39,266	47,263	43,232	37,132	財源	国県支出金	0	0	0	0	地方債	0	0	0	0	その他	4,290	8,264	5,663	2,914	一般財源	34,976	38,999	37,569	34,218	<table border="1"> <tr> <th>部門</th> <th colspan="2">R元</th> <th colspan="2">R2</th> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">団体数(補助額)</td> <td colspan="2">団体数(補助額)</td> </tr> <tr> <td>市民活動団体</td> <td colspan="2">2 (686千円)</td> <td colspan="2">4 (1,079千円)</td> </tr> <tr> <td>地域コミュニティ</td> <td colspan="2">2 (581千円)</td> <td colspan="2">3 (611千円)</td> </tr> <tr> <td>活動育成※</td> <td colspan="2">3 (1,305千円)</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </table> <p>※旧制度で前年度からの継続支援団体のみ適用</p> <p>重要業績評価指標 (KPI) の達成状況</p> <table border="1"> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H30)</th> <th>実績値 (R2)</th> <th>目標値 (R5)</th> </tr> <tr> <td>補助団体数(累計)</td> <td>49</td> <td>60</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>補助団体の活動者数(累計)</td> <td>2,633</td> <td>2,746</td> <td>2,900</td> </tr> </table>				部門	R元		R2			団体数(補助額)		団体数(補助額)		市民活動団体	2 (686千円)		4 (1,079千円)		地域コミュニティ	2 (581千円)		3 (611千円)		活動育成※	3 (1,305千円)		-		評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R2)	目標値 (R5)	補助団体数(累計)	49	60	75	補助団体の活動者数(累計)	2,633	2,746	2,900
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																																																															
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																																																															
事業費総額(千円)		39,266	47,263	43,232	37,132																																																																															
財源	国県支出金	0	0	0	0																																																																															
	地方債	0	0	0	0																																																																															
	その他	4,290	8,264	5,663	2,914																																																																															
	一般財源	34,976	38,999	37,569	34,218																																																																															
部門	R元		R2																																																																																	
	団体数(補助額)		団体数(補助額)																																																																																	
市民活動団体	2 (686千円)		4 (1,079千円)																																																																																	
地域コミュニティ	2 (581千円)		3 (611千円)																																																																																	
活動育成※	3 (1,305千円)		-																																																																																	
評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R2)	目標値 (R5)																																																																																	
補助団体数(累計)	49	60	75																																																																																	
補助団体の活動者数(累計)	2,633	2,746	2,900																																																																																	
(3) 今後の方針等																																																																																				
各種媒体を活用して効果的に施策等の情報発信を行い、まちづくりに関する情報を共有することで、市の施策決定における市民参加を推進します。まちづくりへの参加意識を高めるとともに、多様化する地域課題やニーズに対応していくための新たな人材の発掘や育成、職員の意識啓発を目的に、感染防止対策を徹底し新たな手法を取り入れながら講座や研修会を開催します。また、市民が提案する公共性・公益性の高いまちづくり活動について支援を行い、市民一人ひとりが地域に愛着と誇りを持つことのできるまちの実現を目指します。																																																																																				

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	広報広聴活動事業			担当課	秘書広報課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			人と地域が支え合うまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市政に関する様々な情報をより分かりやすく提供するために、広報紙やホームページなどの情報伝達媒体やSNS・ケーブルテレビ・コミュニティFMなどを活用し、市政情報発信の充実を図ります。また、市民からの意見、苦情などの相談に対し、関係機関との連携による問題解決を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果			
1 広報活動	広報紙紙面やホームページなど情報伝達媒体を充実させることで、市政情報の共有化を図ります。				1 情報が探しやすい伝わりやすい広報紙とホームページづくり	広報紙について、各月55,800部発行しました。平成29年5月号から全面カラー化を図り、より伝わりやすい紙面になりました。 また、ホームページにより各課による情報を掲出し、迅速な周知に努めました。		
2 市政情報発信充実事業	SNS、ケーブルテレビ、コミュニティFMを活用することで、情報発信を充実させます。				2-1 ラインの活用と新たなICTの導入研究	ラインの活用により、市の旬なトピックスだけでなく、防災情報の配信も行いました。登録者数も増加しています。  (単位：人)		
					内 訳	H30	R元	R2.12末
					ライン登録者数	22,507	26,008	30,958
					2-2 市政情報番組の活用	おのみちエフエムによるラジオ放送は北部一部を除く広い放送エリアを持ち、市政情報を届けています。 ちゅピCOM尾道においても、一部市域を除き市政情報番組の視聴が可能となっています。		
3 広聴活動	市民からの意見、要望、苦情を聴取し、問題解決へ繋げるとともに行政運営の参考とします。				3 市民の要望、苦情、困りごと及び悩みごと相談並びに関係機関との連携による法律相談等を行いました。	【法律相談等の実施状況】 (単位：件)		
					内 訳	H30	R元	R2.12末
					法律相談（弁護士）	191	229	150
					法律相談（司法書士）	116	145	78
					市民相談	304	529	577
					合 計	611	903	805
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額				
事業費総額（千円）	46,578	47,598	47,692	47,076				
財源	国県支出金	0	0	0				
	地方債	0	0	0				
	その他	4,224	4,224	4,416	4,462			
	一般財源	42,354	43,374	43,276	42,614			
(3) 今後の方針等								
<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページについて、デザインの改良等により見やすいサイトを目指します。</li> <li>ホームページについて、職員研修を行い更新頻度と内容の向上を図ります。</li> <li>緊急時、災害時を含めた情報発信ツールとして、ラインの登録者数増を目指します。</li> </ul>								

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	男女共同参画基本計画策定事業			担当課	人権男女共同参画課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項	3 人権推進事業費
尾道市総合計画の政策目標			人と地域が支え合うまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	平成28年4月から施行した「尾道市男女共同参画推進条例」に基づき男女共同参画を推進するため、平成29年3月策定の「尾道市男女共同参画基本計画」に沿って、取組を進めているところです。現行計画は令和3年度で期間満了となるため、次期計画を策定します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																										
<p><b>【全体計画】</b></p> <p>1 市民及び事業所にアンケートを行い、男女共同参画への意識、状況等を調査し、社会情勢等も踏まえながら、次期基本計画（計画期間は令和4年度～令和8年度(予定)）を策定します。</p> <p>2 事業期間 令和2年度～令和3年度</p> <p>3 全体事業費 3,331千円</p> <p><b>【令和3年度計画】</b> 市民アンケート、事業所アンケートによる現状・課題分析 関係課と計画案の作成 男女共同参画行政推進協議会開催（4回） 男女共同参画審議会開催（4回） パブリックコメント実施 第2次尾道市男女共同参画基本計画書の作成 第2次尾道市男女共同参画基本計画概要版の作成</p>		<p><b>【新規事業】</b></p> <p>1 事業実績（令和2年度）</p> <p>(1) 市民アンケート 調査対象者 2,000人</p> <p>(2) 事業所アンケート 調査対象 従業員10人以上の500事業所</p> <p>(3) 集計 令和3年3月末までに完了予定。</p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,331</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,331</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）		0	0	0	3,331	財源	国県支出金	0	0	0	2,000	地方債	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	一般財源	0	0	0	1,331				
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																							
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																							
事業費総額（千円）		0	0	0	3,331																																							
財源	国県支出金	0	0	0	2,000																																							
	地方債	0	0	0	0																																							
	その他	0	0	0	0																																							
	一般財源	0	0	0	1,331																																							
(3) 今後の方針等																																												
市民及び事業所アンケート結果を分析し、また社会情勢の変化等も踏まえながら、次期男女共同参画基本計画を策定していきます。																																												

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	「いのち・愛・おのみち」人権啓発事業		担当課	人権男女共同参画課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費
			項	7 人権教育費
尾道市総合計画の政策目標		人と地域が支え合うまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市人権啓発推進プラン		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民が命や人権の大切さを学び、人権尊重の意識が高いまちとなるよう、市民参加型の人権展の開催や著名な講師による講演会を開催し、市民が参加しやすい啓発事業の推進を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																							
<p>1 人権啓発の推進</p> <p>学校、地域等様々な場を通じて、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、効果的な人権啓発活動を行います。</p> <p>(1) 「いのち・愛・おのみち」人権講演会 「人権週間」にあわせて12月上旬に講演会を開催し、市民の人権意識の高揚を図ります。 実施計画 開催日 令和3年12月 人権講演会のほか、全国中学生人権作文コンテスト入賞者の作文朗読や人権啓発パネルの展示を行います。</p> <p>(2) 「いのち・愛・おのみち」人権展 市内保育所、幼稚園、小、中学校の園児、児童、生徒の他一般市民から応募された標語、ポスター、書、絵手紙などの作品を通して、市民参加型の人権啓発を進めます。 実施計画 募集 令和3年10月 展示 令和3年11月～令和4年1月 人権文化センター等公共施設、市内大型店舗等の市民が集まる場所で展示することにより、効果を高めていきます。</p>		<p>1 事業実績</p> <p>(1) 「いのち・愛・おのみち」人権講演会 平成30年度 平成30年12月1日開催 演 題 絶体絶命は打ち出の小槌 講 師 小島 慶子 (エッセイスト) 参加者 400人 令和元年度 令和元年12月7日開催 演 題 21世紀は人権の世紀になるか 講 師 ピーター フランクル (数学者) 参加者 250人 令和2年度 令和2年11月28日開催 演 題 人生はいちばんじゃなくてもいい 講 師 松野 明美 (元オリンピックランナー) 参加者 270人</p> <p>(2) 「いのち・愛・おのみち」人権展 平成30年度 開催期間 平成30年11月17日～平成31年2月7日 開催場所 人権文化センター他6か所 応募者、作品数 321人、124点 令和元年度 開催期間 令和元年11月16日～令和2年2月6日 開催場所 人権文化センター他6か所 応募者、作品数 85人、119点 令和2年度 開催期間 令和2年11月13日～令和3年2月4日 開催場所 人権文化センター他6か所 応募者、作品数 90人、97点</p>																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>1,240</td> <td>1,179</td> <td>1,217</td> <td>1,224</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,240</td> <td>1,179</td> <td>1,217</td> <td>1,024</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	1,240	1,179	1,217	1,224	財源	国県支出金	0	0	200	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	1,240	1,179	1,217	1,024	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H28)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人権講演会の参加者数</td> <td>(H27)900人</td> <td>681人</td> <td>1,000人</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)	人権講演会の参加者数	(H27)900人	681人	1,000人
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																					
事業費総額 (千円)	1,240	1,179	1,217	1,224																																					
財源	国県支出金	0	0	200																																					
	地方債	0	0	0																																					
	その他	0	0	0																																					
	一般財源	1,240	1,179	1,217	1,024																																				
評価指標	基準値 (H28)	実績値 (R元)	目標値 (R3)																																						
人権講演会の参加者数	(H27)900人	681人	1,000人																																						
(3) 今後の方針等																																									
<p>アンケート結果や社会情勢にあったテーマ、周知方法等も検討し、講師の情報収集にも努め、効果的な事業実施に取り組みます。 人権展については、市民参加型の啓発事業として、作品を通して人権意識の高揚を図ります。</p>																																									

1 事業名等 【新規・継続】

事業名	防災・減災対策事業			担当課	総務課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	災害に強いまちづくりを推進するため、地域の自主防災組織の活動促進や市民の防災意識の高揚などを図り、地域防災力の向上を目指します。 また、全市民に迅速かつ確実に防災情報を伝達する手段を構築するため、デジタル防災無線システムを整備し、戸別受信機と防災アプリによる配信を開始します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																	
1 デジタル防災無線整備事業 (595,138千円) 全市民に対し災害時の避難行動に役立つ防災情報を迅速かつ確実に伝達するため、令和元年度から進めているデジタル防災無線システム整備と世帯等への戸別受信機の設置を完了するとともに、連動する防災アプリを構築し、6月から運用を開始する予定です。		・ デジタル防災無線整備事業 令和元年度：実施設計 令和2年度：送・配信局整備、戸別受信機調達 等																																	
2 避難所運営協力制度 (450千円) 【新規事業】 近年、風水害が激甚化の傾向にある中で、市民が避難しやすい環境を整えるため、多くの避難所を迅速に開設する必要がある、自主防災組織など地域住民と連携した避難所の開設・運営に取り組みます。		・ 自主防災組織育成支援事業補助 (防災訓練) 平成30年度 補助件数 39団体 参加者数 4,950人 令和元年度 補助件数 58団体 参加者数 5,470人 令和2年度 補助件数 15団体 参加者数 2,175人 (資機材購入) 平成30年度 補助件数 3団体 補助額 368,000円 令和元年度 補助件数 2団体 補助額 160,000円 令和2年度 補助件数 1団体 補助額 50,000円 (避難の呼びかけ体制構築) 令和2年度 補助件数 4団体 補助額 400,000円																																	
3 自主防災組織育成支援事業 (2,000千円) 大雨による災害時などに住民が避難を呼びかけあって、安全な場所へ早期避難していただくために、自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくりを進めます。		・ 尾道防災リーダー育成講座の開催 (受講者数) 平成30年度 30人 令和元年度 70人 令和2年度 64人																																	
4 うちの防災マップ作成支援事業 (390千円) 地域住民で行う身近な危険箇所や避難経路等を記載した防災マップ作成の支援を行うため、防災アドバイザーの派遣や作成費用の補助、完成した防災マップの印刷等を行います。		・ うちの避難所登録制度 令和元年度 25件 令和2年度 6件																																	
5 防災用備品整備 (3,000千円) 台風や地震など災害時の停電等に対応するため、避難所に防災倉庫や発電機、投光機などの備蓄を行います。		・ 防災用備品整備 避難所防災倉庫：15台 避難所備蓄品：発電機54台、投光機25台、簡易ベッド72台、パーテーションルーム250張、段ボール間仕切り460組、アルミロールマット870本 令和2年度はそれぞれ見込みを含む。 重要業績評価指標 (KPI) の達成状況																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>52,603</td> <td>56,101</td> <td>289,622</td> <td>620,766</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額 (千円)	52,603	56,101	289,622	620,766	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H30)</th> <th>実績値 (R1)</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災訓練参加者数</td> <td>4,950人</td> <td>5,470人</td> <td>5,500人</td> </tr> <tr> <td>出前講座参加者数</td> <td>2,000人</td> <td>2,670人</td> <td>2,200人</td> </tr> <tr> <td>自主防結成率</td> <td>62.1%</td> <td>62.8%</td> <td>80.0%</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	防災訓練参加者数	4,950人	5,470人	5,500人	出前講座参加者数	2,000人	2,670人	2,200人	自主防結成率	62.1%	62.8%	80.0%
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																														
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																															
事業費総額 (千円)	52,603	56,101	289,622	620,766																															
評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)																																
防災訓練参加者数	4,950人	5,470人	5,500人																																
出前講座参加者数	2,000人	2,670人	2,200人																																
自主防結成率	62.1%	62.8%	80.0%																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">財源</th> <th>国県支出金</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>2,050</th> <th>1,757</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>地方債</th> <td>12,700</td> <td>0</td> <td>240,000</td> <td>572,200</td> </tr> <tr> <th>その他</th> <td>4,480</td> <td>13,402</td> <td>9,933</td> <td>21,665</td> </tr> <tr> <th>一般財源</th> <td>35,423</td> <td>42,699</td> <td>37,639</td> <td>25,144</td> </tr> </tbody> </table>		財源	国県支出金	0	0	2,050	1,757	地方債	12,700	0	240,000	572,200	その他	4,480	13,402	9,933	21,665	一般財源	35,423	42,699	37,639	25,144													
財源	国県支出金		0	0	2,050	1,757																													
	地方債		12,700	0	240,000	572,200																													
	その他		4,480	13,402	9,933	21,665																													
	一般財源		35,423	42,699	37,639	25,144																													
	(3) 今後の方針等																																		
防災・減災にあたっては、自助・共助・公助がそれぞれの役割を果たすことが重要であるため、今後も市民一人ひとりの防災意識の高揚や地域の方々による自主防災組織の活動促進を図るとともに、全市民に確実に防災情報を伝達するためにデジタル防災無線システムを整備し、戸別受信機と防災アプリによる情報配信を行い、災害に強い安全安心なまちづくりを進めていきます。																																			

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	因島定期輸送車（三浦線バス）運行事業			担当課	因島総合支所市民生活課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	民間事業者によるバス路線のない因島椋浦町、因島鏡浦町、因島外浦町の区域で通学、通勤、その他一般旅客のため、市による自家用旅客運送による車両を定期運行し、交通弱者等に対する施策を推進します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																				
<p>1 定期的、安定的な運行 平日（月～土）7往復14便、日・祝日4往復8便を定時運行し、定期的、安定的な運行を行います。</p> <p>2 利用者ニーズに応じた運行実施 利用者の利便性向上のため、運行時刻、運行形態等の検証を行います。</p>		<p>1 定期的、安定的な運行 大雨による道路の冠水等により、短期間の運休はあったものの、それ以外は安定した運行を行いました。</p> <p>2 利用者ニーズに応じた運行実施 民間事業者が運行するバス路線への乗り継ぎとの時間差を解消するため、令和元年8月1日に時刻表の改定を行いました。</p> <p>3 その他 令和元年10月1日に、消費税引き上げにより運賃を改定しました。 令和2年7月に、リース車両を更新しました。</p> <p>【利用者数】 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>1,514</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,654</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>1,984</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1,750</td> </tr> </tbody> </table> <p>(見込)</p>		年度	利用者数	H29	1,514	H30	1,654	R元	1,984	R2	1,750																									
年度	利用者数																																					
H29	1,514																																					
H30	1,654																																					
R元	1,984																																					
R2	1,750																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>8,034</td> <td>8,140</td> <td>7,495</td> <td>7,248</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>314</td> <td>285</td> <td>352</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,720</td> <td>7,855</td> <td>7,143</td> </tr> <tr> <td>6,896</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	8,034	8,140	7,495	7,248	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	314	285	352	一般財源	7,720	7,855	7,143	6,896					
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																																	
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																		
事業費総額（千円）	8,034	8,140	7,495	7,248																																		
財源	国県支出金	0	0	0																																		
	地方債	0	0	0																																		
	その他	314	285	352																																		
	一般財源	7,720	7,855	7,143																																		
6,896																																						
(3) 今後の方針等																																						
<p>長期的に見た利用者数の減少、小中学生の利用がなくなった状況を踏まえ、日曜・祝日の運休実施の考えと将来的な運行形態の在り方について検討を行い、地域住民や関係機関と協議を行っていきます。</p>																																						

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	小型浄化槽設置整備事業			担当課	環境政策課 上下水道局下水道課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			循環型社会形成推進地域計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とし、尾道市公共下水道事業計画区域及び集落排水区域を除く区域において、小型浄化槽の設置を促進し、汚水処理人口普及率の向上を図ります。</p> <p>※ 令和元年度から、上下水道局に委託して実施しています。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																						
1 事業区域	尾道市公共下水道事業計画区域及び集落排水区域を除く尾道市全域	1 申請実績 令和2年度は令和元年度と比べ、申請数が減少しています。内訳では、新築件数が改築を上回っています。																																						
2 事業期間	令和2年度～令和6年度	2 上乗せ補助制度の導入 平成30年度に公共下水道全体計画の見直しの決定を受け、更なる浄化槽の普及を目指し、改築に関して上乗せ補助制度を導入しています。																																						
3 整備量及び処理人口	330基 740人 (5年間で1,900基の計画)	3 設置基数の実績 (単位：基数)																																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設置基数</th> <th>新築</th> <th>改築</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>214</td> <td>162</td> <td>376</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>214</td> <td>170</td> <td>384</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>213</td> <td>171</td> <td>384</td> </tr> <tr> <td>R見込</td> <td>181</td> <td>132</td> <td>313</td> </tr> </tbody> </table>				設置基数	新築	改築	計	H29	214	162	376	H30	214	170	384	R元	213	171	384	R見込	181	132	313															
設置基数	新築	改築	計																																					
H29	214	162	376																																					
H30	214	170	384																																					
R元	213	171	384																																					
R見込	181	132	313																																					
4 汚水処理人口普及率の向上	平成28年度末 47.8% 平成29年度末 49.4% 平成30年度末 53.2% 令和元年度末 55.4% 令和2年度末見込 57.9% 令和3年度末見込 60.4%																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>140,985</td> <td>137,485</td> <td>137,485</td> <td>120,613</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>61,165</td> <td>64,129</td> <td>60,517</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>79,820</td> <td>73,356</td> <td>76,968</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額(千円)	140,985	137,485	137,485	120,613	財源	国県支出金	61,165	64,129	60,517	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	79,820	73,356	76,968	総合計画による成果指標 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値(H28)</th> <th>実績値(R元)</th> <th>目標値(R3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td>43.7%</td> <td>55.4%</td> <td>60.4%</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値(H28)	実績値(R元)	目標値(R3)	汚水処理人口普及率	43.7%	55.4%	60.4%
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																				
事業費総額(千円)	140,985	137,485	137,485	120,613																																				
財源	国県支出金	61,165	64,129	60,517																																				
	地方債	0	0	0																																				
	その他	0	0	0																																				
	一般財源	79,820	73,356	76,968																																				
評価指標	基準値(H28)	実績値(R元)	目標値(R3)																																					
汚水処理人口普及率	43.7%	55.4%	60.4%																																					
(3) 今後の方針等																																								
下水道全体計画の変更に伴い、尾道市の汚水処理は浄化槽の普及がより必要な状況になっているため、環境省の循環型社会形成推進交付金による5か年の整備計画に基づいて、浄化槽(個人設置)の設置整備事業を推進し、汚水処理人口普及率の向上に努めます。																																								

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	尾道COOL CHOICEプロジェクト推進事業			担当課	環境政策課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2次尾道市環境基本計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	令和2年5月に「尾道市COOL CHOICE宣言」を行い、尾道COOL CHOICEプロジェクトを立ち上げました。令和2年11月には、尾道市「ゼロカーボンシティ」宣言を行い、その実現に向けて尾道COOL CHOICEプロジェクト推進事業を実施しています。今後、教育機関、企業、各種団体等と連携してCOOL CHOICEの普及・啓発に取り組みます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																										
<p>1 全体計画</p> <p>「おのみちしぐさ～COOL CHOICE編～」を作成し、これを活用したCOOL CHOICEの普及・啓発に取り組みます。</p> <p>また児童・生徒を対象に、ふるさととの自然に触れながら心に残る体験型の学習を行うことで、環境保全の重要性や必要性を啓発します。</p> <p>2 令和3年度計画</p> <p>(1) COOL CHOICEの普及・啓発</p> <p>おのみちしぐさ～COOL CHOICE編～による啓発啓発グッズの作成（継続）</p> <p>啓発パネル展の開催（継続）</p> <p>(2) 環境学習推進事業</p> <p>海辺教室、里山教室、海事教室（継続）</p>					<p>1 COOL CHOICEの普及・啓発</p> <p>令和2年5月 「尾道COOL CHOICE宣言」</p> <p>5月 尾道COOL CHOICEプロジェクト立ち上げ</p> <p>9月 おのみちしぐさ～COOL CHOICE編～制作</p> <p>9月 啓発グッズ作成</p> <p>10月 おのみちしぐさ～COOL CHOICE編～完成発表</p> <p>11月 尾道市「ゼロカーボンシティ」宣言</p> <p>11月 啓発パネル展（公衆衛生活動表彰式）</p> <p>12月 PR動画配信</p> <p>令和3年1月 啓発パネル展（向島公民館）</p> <p>2月 啓発パネル展（尾道市役所・瀬戸田市民会館）</p> <p>3月 啓発パネル展（御調文化会館・芸予文化情報センター）</p> <p>2 環境学習推進事業</p> <p>令和2年9月 海辺教室</p> <p>参加校1 参加児童 3年生 41人</p> <p>9月 海事教室</p> <p>参加校4 参加児童 3・4年生 210人</p> <p>令和3年1月 里山教室</p> <p>参加校1 参加児童 4年生 18人</p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>300</td> <td>1,493</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,493</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	300	1,493	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	1,493	一般財源	0	0	300	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（H28）</th> <th>実績値（R2）</th> <th>目標値（R3）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境学習参加者数</td> <td>340</td> <td>592</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値（H28）	実績値（R2）	目標値（R3）	環境学習参加者数	340	592	600
予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																											
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																											
事業費総額（千円）	0	0	300	1,493																																											
財源	国県支出金	0	0	0																																											
	地方債	0	0	0																																											
	その他	0	0	1,493																																											
	一般財源	0	0	300																																											
評価指標	基準値（H28）	実績値（R2）	目標値（R3）																																												
環境学習参加者数	340	592	600																																												
(3) 今後の方針等																																															
<p>2050年までにゼロカーボンシティを実現するために、COOL CHOICEの普及・啓発では「おのみちしぐさ～COOL CHOICE編～」を活用した啓発グッズの作成や啓発パネル展等を実施します。環境学習推進事業では、新たに出張授業や中学生を対象にした教室を設けるなど、参加しやすい内容に工夫し、普及・啓発に努めていきます。</p>																																															

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	再資源化事業			担当課	清掃事務所 南部清掃事務所
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 3 清掃費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			一般廃棄物（ごみ）処理基本計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	家庭から排出される廃棄物の内、資源物を回収し、再資源化することで、相対的にごみの処分量を減少させ、処分に要する経費の削減を図ります。 また、資源回収への意識を定着させることにより、日常的なごみの減量化及び分別化を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																						
<p><b>【全体計画】</b></p> <p>1 資源物回収 各地区の公衆衛生推進協議会等、再資源化推進団体が所定の場所で収集した資源物を、市から委託された民間業者が運搬します。</p> <p>2 物品支給 再資源化推進団体に対し、資源物回収に必要な物品を支給することで活動を支援します。</p> <p>3 補助金支給 資源物の分別収集を行った再資源化推進団体に対し、補助金を交付します。</p> <p><b>【令和3年度計画】</b> 令和2年度までの取組を継続します。 ・資源物回収 ・物品支給 ・補助金交付</p>					<p>1 平成30年度</p> <p>(1) 資源物回収 本事業による再資源化…総量2,542トン 売却収入…23,819千円 (※市全体の再資源化…総量8,269トン) 資源物回収運搬業務委託料…62,475千円</p> <p>(2) 物品支給 資源物収集場所に掲示する標識…15枚 資源回収用ネット…50枚 資源回収用コンテナ…60個</p> <p>(3) 補助金交付 補助額…9,136千円</p> <p>2 令和元年度</p> <p>(1) 資源物回収 本事業による再資源化…総量2,409トン 売却収入…20,082千円 (※市全体の再資源化…総量7,777トン) 資源物回収運搬業務委託料…63,129千円</p> <p>(2) 物品支給 資源物収集場所に掲示する標識…15枚 資源回収用ネット…30枚 資源回収用コンテナ…50個</p> <p>(3) 補助金交付 補助額…8,691千円</p> <p>3 令和2年度（見込）</p> <p>(1) 資源物回収 本事業による再資源化…総量2,297トン 売却収入…11,261千円 資源物回収運搬業務委託料…64,384千円</p> <p>(2) 物品支給 資源物収集場所に掲示する標識…10枚 資源回収用ネット…90枚 資源回収用コンテナ…70個</p> <p>(3) 補助金交付 補助額…8,328千円</p>																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>74,876</td> <td>73,862</td> <td>73,879</td> <td>74,126</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>23,600</td> <td>25,400</td> <td>20,000</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>51,276</td> <td>48,462</td> <td>53,879</td> <td>56,126</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）		74,876	73,862	73,879	74,126	財源	国県支出金	0	0	0	0	地方債	0	0	0	0	その他	23,600	25,400	20,000	18,000	一般財源	51,276	48,462	53,879	56,126	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">総合計画による成果指標</th> </tr> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（H28）</th> <th>実績値（R元）</th> <th>目標値（R3）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみのリサイクル率</td> <td>16.5%</td> <td>14.5%</td> <td>16.5%</td> </tr> </tbody> </table>				総合計画による成果指標				評価指標	基準値（H28）	実績値（R元）	目標値（R3）	ごみのリサイクル率	16.5%	14.5%	16.5%
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																																						
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																																						
事業費総額（千円）		74,876	73,862	73,879	74,126																																																						
財源	国県支出金	0	0	0	0																																																						
	地方債	0	0	0	0																																																						
	その他	23,600	25,400	20,000	18,000																																																						
	一般財源	51,276	48,462	53,879	56,126																																																						
総合計画による成果指標																																																											
評価指標	基準値（H28）	実績値（R元）	目標値（R3）																																																								
ごみのリサイクル率	16.5%	14.5%	16.5%																																																								
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>再資源化事業の促進により最終処分される廃棄物の抑制に繋がるほか、ごみ分別及び再資源化に対する市民の理解が徐々に進んでいます。引き続き環境教室等の啓発事業と連携しつつ本事業を継続・発展させることで、清掃事業及び環境美化に対する市民の関心を高め、将来的にはごみの減量化・リサイクルによる循環型社会を企図し、衛生面、環境面において住みよいまちづくりの実現を目指します。課題として、資源回収量が減少傾向にあること、地域住民の高齢化による排出困難者の増加が見込まれること、事業者への分別を周知すること等があるため、今後、その対策に取り組んでいきます。</p>																																																											

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	し尿処理場改修事業			担当課	衛生施設センター 南部清掃事務所
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 3 清掃費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			生活排水処理基本計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	し尿処理場の老朽化した設備を順次更新し、し尿と浄化槽汚泥処理において安全・安心な市民サービスを維持するとともに、市民の生活環境の保全を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																												
1 おのみち地区し尿処理場改修事業（令和3年度）		1 平成27年度																												
(1) 事業名	DCS（遠隔制御システム）整備更新・ドラムスクリーン・スクリュープレス修繕事業	系外搬出コンベア設置業務 19,656千円	老朽化した焼却設備の突発的な故障と期間を要する機器修繕に対応するため、脱水汚泥等を直接系外に搬出するコンベアを設置することで、し尿処理においてリスク管理を図りました。																											
(2) 事業費	26,000千円	2 平成28年度																												
(3) 事業内容	導入から10年以上経過し、老朽化しているDCS（遠隔制御システム）を更新し、腐食の著しいドラムスクリーン・スクリュープレスの修繕工事を行います。	熱交換器更新・乾燥機攪拌軸更新修繕 39,960千円	能力の低下した焼却設備の熱交換器及び乾燥機攪拌軸を更新することで、焼却設備の熱回収率を改善し、併せて延命化を図りました。																											
2 瀬戸田汚泥再生処理センター改修事業（令和3年度）		3 平成29年度																												
(1) 事業名	予備貯留槽の防食（全面D種）整備事業	脱窒素安定化対策業務 189,000千円	増加する浄化槽汚泥に対応するため、処理能力に対して水処理設備の反応槽を改造し変更を行い、搬入量の増加に対しては浄化槽汚泥貯留槽の容量変更を行い安定的なし尿処理を図りました。																											
(2) 事業費	18,500千円	4 平成30年度																												
(3) 事業内容	マンホール部のコンクリートが硫化水素による劣化で、コンクリート内の鉄筋が錆び膨張し、壁の破損により、著しい漏水へ発展し、施設運転に支障をきたすため、防食工事を行います。	クーリングタワー更新修繕 9,072千円	能力の低下した水処理設備のクーリングタワーを更新することで、反応槽の温度管理を改善し、併せて延命化を図りました。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>11,000</td> <td>0</td> <td>91,300</td> <td>44,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>10,400</td> <td>0</td> <td>86,700</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>600</td> <td>0</td> <td>4,600</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	11,000	0	91,300	44,500	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	10,400	0	86,700	その他	0	0	0	一般財源	600	0	4,600		
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																										
事業費総額（千円）	11,000	0	91,300	44,500																										
財源	国県支出金	0	0	0																										
	地方債	10,400	0	86,700																										
	その他	0	0	0																										
	一般財源	600	0	4,600																										
(3) 今後の方針等																														
老朽化している設備の更新・修繕を定期的に行い、し尿処理施設の延命化を図り、し尿処理の適正化と衛生環境の維持を図ります。																														

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	処理場維持管理事業			担当課	衛生施設センター 南部清掃事務所
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 3 清掃費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			生活排水処理基本計画・一般廃棄物（ごみ）処理基本計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	快適で健康的、文化的な市民生活の確保、公衆衛生の向上のため、し尿・ごみの適正処理を図るとともに処理施設の効率的な運転管理を行い、地域環境の保全と公害発生の防止を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																			
<p>1 し尿・浄化槽汚泥の処理 旧尾道・御調・向島地域のし尿・浄化槽汚泥については、おのみち地区し尿処理場で処理します。因島・瀬戸田地域のし尿・浄化槽汚泥については、因島クリーンセンター・瀬戸田汚泥再生処理センターで処理します。</p> <p>2 塵芥の処理 旧尾道・御調・向島地域のごみについては尾道市クリーンセンターで、因島・瀬戸田地域のごみについては因瀬クリーンセンター等で処理します。</p> <p>3 施設の維持管理 し尿・ごみの適正な処理のため、処理施設の維持管理に努めます。</p>					<p>1 し尿処理場 おのみち地区し尿処理場は、No.2ドラムスクリーン・スクリープレス等の修繕を行い、因島クリーンセンターでは、No.1固液分離装置の修繕を行うなど、施設の適正な維持管理に努めました。 なお、平成29年度からおのみち地区し尿処理場の運転管理業務を委託し、瀬戸田汚泥再生処理センターは、平成25年度から包括による運転維持管理業務を実施し管理を行っています。</p> <p style="text-align: center;">し尿・浄化槽汚泥搬入量 (単位：kℓ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>し尿</th> <th>浄化槽汚泥</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>51,037</td> <td>52,634</td> <td>103,671</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>49,282</td> <td>53,515</td> <td>102,797</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>46,538</td> <td>54,010</td> <td>100,548</td> </tr> </tbody> </table>							年度	し尿	浄化槽汚泥	合計	H29	51,037	52,634	103,671	H30	49,282	53,515	102,797	R元	46,538	54,010	100,548													
					年度	し尿	浄化槽汚泥	合計																																
					H29	51,037	52,634	103,671																																
H30	49,282	53,515	102,797																																					
R元	46,538	54,010	100,548																																					
<p>2 塵芥処理場 快適で健康的、文化的な市民生活の確保、公衆衛生の向上のため、ごみの適正処理を図るとともにごみ処理施設の効率的な運転管理を行い、地域環境の保全と公害発生の防止に努めました。</p> <p style="text-align: center;">ごみ・資源物の処理の状況 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>可燃</th> <th>不燃</th> <th>資源物</th> <th>固形燃料化</th> <th>埋立</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>37,602</td> <td>4,482</td> <td>7,894</td> <td>704</td> <td>2,472</td> <td>53,154</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>37,138</td> <td>5,248</td> <td>7,525</td> <td>669</td> <td>3,287</td> <td>53,867</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>38,766</td> <td>5,316</td> <td>7,334</td> <td>0</td> <td>2,100</td> <td>53,516</td> </tr> </tbody> </table>							年度	可燃	不燃	資源物	固形燃料化	埋立	合計	H29	37,602	4,482	7,894	704	2,472	53,154	H30	37,138	5,248	7,525	669	3,287	53,867	R元	38,766	5,316	7,334	0	2,100	53,516						
年度	可燃	不燃	資源物	固形燃料化	埋立	合計																																		
H29	37,602	4,482	7,894	704	2,472	53,154																																		
H30	37,138	5,248	7,525	669	3,287	53,867																																		
R元	38,766	5,316	7,334	0	2,100	53,516																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>1,258,082</td> <td>1,217,577</td> <td>1,235,098</td> <td>1,180,138</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>245,058</td> <td>246,264</td> <td>234,924</td> <td>236,600</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,013,024</td> <td>971,313</td> <td>1,000,174</td> <td>943,538</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	1,258,082	1,217,577	1,235,098	1,180,138	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	245,058	246,264	234,924	236,600	一般財源	1,013,024	971,313	1,000,174	943,538	<p>3 施設の維持管理 尾道市クリーンセンターでは、炉内耐火物等の修繕及び飛灰固化装置用コンプレッサーの取替等、因瀬クリーンセンターでは、炉内耐火物、飛灰固化装置コンプレッサー、因島リサイクルセンターではサイクロン、二次破砕機ボディアライナーの修繕などを行いました。 因島一般廃棄物最終処分場では、築堤工事により、3.5mの堰堤の嵩上げをしました。</p>						
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																				
事業費総額（千円）	1,258,082	1,217,577	1,235,098	1,180,138																																				
財源	国県支出金	0	0	0																																				
	地方債	0	0	0																																				
	その他	245,058	246,264	234,924	236,600																																			
	一般財源	1,013,024	971,313	1,000,174	943,538																																			
(3) 今後の方針等																																								
引き続き維持管理に努めながら、廃棄物の適正処理を図ります。																																								

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	住宅耐震化促進支援事業			担当課	建築課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項 1 土木管理費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市耐震改修促進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	住宅の耐震性が確保されることで、地震による倒壊等の被害から、居住している市民の生命、身体及び財産の安全・安心を確保することを目的としています。住宅の耐震化に資する工事を実施する所有者に対して、工事費の一部を補助します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 補助対象とする住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧基準木造住宅（旧耐震基準で建てられた木造戸建て住宅で、耐震診断の結果、耐震性を有しないもの）</li> <li>現に自己の居住の用に供する住宅（空家は対象外です。）</li> </ul> <p>2 補助要件及び補助限度額</p> <p>(1) 耐震改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象区域<sup>※</sup>に建つ旧基準木造住宅の耐震改修</li> <li>耐震改修工事費及びそれらに伴う設計費の80%かつ100万円を限度として補助します。</li> </ul> <p>(2) 現地建替</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象区域<sup>※</sup>に建つ旧基準木造住宅の建替</li> <li>旧基準木造住宅の除却工事費、除却後の新築建築工事費及びそれらに伴う設計費の80%かつ100万円を限度として補助します。</li> </ul> <p>(3) 非現地建替</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内に建つ旧基準木造住宅を補助対象区域<sup>※</sup>で建替</li> <li>旧基準木造住宅の除却工事費の23%かつ83.8万円を限度として補助します。</li> </ul> <p>(4) 除却</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内に建つ旧基準木造住宅の除却</li> <li>除却後、補助を受けた者が移転する住宅は耐震性を有するものであること。</li> <li>旧基準木造住宅の除却工事費の23%かつ83.8万円を限度として補助します。</li> </ul> <p>※ 補助対象区域とは、都市計画区域内（市街化調整区域、災害レッドゾーン、浸水ハザードエリア等を除く）の区域</p>		<p>【新規事業】</p>			
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	3,676	
財源	国県支出金	0	0	2,616	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	0	0	1,060	
(3) 今後の方針等					
<ul style="list-style-type: none"> <li>旧耐震基準で建てられた木造戸建て住宅の所有者に対して、住宅耐震化を促すようダイレクトメールを送付します。</li> <li>既に耐震診断を実施している住宅の所有者に対して、耐震改修を促すようダイレクトメールを送付します。</li> <li>広報及びホームページにて、広く市民に対して耐震化の必要性に係る普及・啓発を行います。</li> </ul>					

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	空家等対策事業			担当課	まちづくり推進課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項	1 土木管理費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市空家等対策計画			

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	適切な管理が行われていない空家等がもたらす防災、衛生、景観等への深刻な影響から市民の生命・財産を保護し、その生活環境を保全するとともに空家等の利活用を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																																																																														
<p><b>【事業の概要】</b> 尾道市空家等対策計画に基づき、空家等の適切な管理の促進や管理不全な空家等の解消を図り、空家等の利活用による生活環境の確保に資する取組を行います。</p> <p><b>【計画期間】</b> 尾道市空家等対策計画 平成29年度～令和3年度</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <p>1 特定空家等の措置</p> <p>(1) 特定空家等の認定 老朽化し危険な空家等を特定空家等候補として判定調査を行います。(8件程度予定)</p> <p>(2) 助言・指導 特定空家等の所有者等に対し、危険回避のため必要な措置を取るよう助言・指導します。</p> <p>2 緊急安全措置 尾道市空家等対策条例第7条第1項の規定により危険回避措置を行います。(2件程度見込)</p> <p>3 空き家対策総合支援事業 空家等の活用や除却に対する支援事業を行います。</p> <p>(1) 空家等改修支援事業 補助率 3分の2 (上限30万円) 予定件数 4件程度</p> <p>(2) 空き家財道具等処分支援事業 補助率 2分の1 (上限10万円) 予定件数 8件程度</p> <p>(3) 特定空家等及び不良空き家除却支援事業 補助率 3分の2 (上限60万円) 予定件数 30件程度</p>		<p><b>【事業実績】</b></p> <p>1 特定空家等の措置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 認定</td> <td>32件</td> <td>38件</td> <td>7件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>(2) 指導</td> <td>32件</td> <td>36件</td> <td>23件</td> <td>22件</td> </tr> <tr> <td>(3) 勧告</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>(4) 略式代執行</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※(2) 指導については、再指導を含む。 ※(4) 略式代執行費用 4,583千円</p> <p>※平成29年度から令和元年度までの間に認定した特定空家等77件のうち令和2年度末までに33件が解体等により改善される見込みです。</p> <p>2 緊急安全措置 <span style="float:right">単位(千円)</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">H29</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">R元</th> <th colspan="2">R2(見込)</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>902</td> <td>1</td> <td>440</td> <td>2</td> <td>608</td> <td>2</td> <td>957</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 空き家対策総合支援事業 <span style="float:right">単位(千円)</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">R元</th> <th colspan="2">R2(見込)</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 改修</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>239</td> <td>3</td> <td>797</td> </tr> <tr> <td>(2) 家財</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>4</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>(3) 除却</td> <td>31</td> <td>18,142</td> <td>39</td> <td>23,089</td> <td>31</td> <td>18,586</td> </tr> <tr> <td>※モデル</td> <td>2</td> <td>5,000</td> <td>2</td> <td>5,000</td> <td>1</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※モデル：空家等活用促進モデル事業(～R2年度) ※空家等活用促進モデル事業については、平成30年度から3年間実施し、空家等の活用により地域活性化の促進を図るという当初の事業目的を達成したとして、令和2年度で終了します。</p>					区分	H29	H30	R元	R2(見込)	(1) 認定	32件	38件	7件	2件	(2) 指導	32件	36件	23件	22件	(3) 勧告	0件	1件	0件	0件	(4) 略式代執行	0件	0件	1件	0件	H29		H30		R元		R2(見込)		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	2	902	1	440	2	608	2	957	区分	H30		R元		R2(見込)		件数	金額	件数	金額	件数	金額	(1) 改修	0	0	1	239	3	797	(2) 家財	-	-	-	-	4	294	(3) 除却	31	18,142	39	23,089	31	18,586	※モデル	2	5,000	2	5,000	1	2,500
区分	H29	H30	R元	R2(見込)																																																																																												
(1) 認定	32件	38件	7件	2件																																																																																												
(2) 指導	32件	36件	23件	22件																																																																																												
(3) 勧告	0件	1件	0件	0件																																																																																												
(4) 略式代執行	0件	0件	1件	0件																																																																																												
H29		H30		R元		R2(見込)																																																																																										
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																																																									
2	902	1	440	2	608	2	957																																																																																									
区分	H30		R元		R2(見込)																																																																																											
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																																																										
(1) 改修	0	0	1	239	3	797																																																																																										
(2) 家財	-	-	-	-	4	294																																																																																										
(3) 除却	31	18,142	39	23,089	31	18,586																																																																																										
※モデル	2	5,000	2	5,000	1	2,500																																																																																										
<p>予算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>29,856</td> <td>30,000</td> <td>24,400</td> <td>21,461</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>14,428</td> <td>13,896</td> <td>11,750</td> <td>10,230</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>11,000</td> <td>10,446</td> <td>7,512</td> <td>7,332</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,428</td> <td>5,658</td> <td>5,138</td> <td>3,899</td> </tr> </tbody> </table>			H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額(千円)	29,856	30,000	24,400	21,461	財源	国県支出金	14,428	13,896	11,750	10,230	地方債	0	0	0	0	その他	11,000	10,446	7,512	7,332	一般財源	4,428	5,658	5,138	3,899																																																																
	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																																																																												
事業費総額(千円)	29,856	30,000	24,400	21,461																																																																																												
財源	国県支出金	14,428	13,896	11,750	10,230																																																																																											
	地方債	0	0	0	0																																																																																											
	その他	11,000	10,446	7,512	7,332																																																																																											
	一般財源	4,428	5,658	5,138	3,899																																																																																											
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>尾道市空家等対策計画に基づき、引き続き所有者等への管理意識の啓発や活用・管理に係る情報提供を行い、空家等の適切な維持管理や利活用を促進します。 また、特定空家等や老朽化し地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしている状態にある空家等に対しては、所有者等による解体等の措置を促し周辺環境の改善を図ります。</p>																																																																																																

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	道路新設改良		担当課	土木課 因島総合支所施設管理課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費
			項	2 道路橋りょう費
尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市内の主要な地点の道路ネットワークを構築する幹線道路や日常生活を支える生活道路の整備を行うことで、道路網の安全性、信頼性を確保し、市民が安全に暮らせる道路環境の整備を目的とします。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果
----------	-------------

【事業概要】

道路新設改良

事業名	年度	事業量 (箇所数)	事業費 当初予算額	財源内訳				
				国	県	地方債	その他	一般財源
改良事業	H30	45	780,200	110,000		332,300		337,900
	R元	13	410,000	16,890		265,500		127,610
	R2	19	450,000	100,700		169,400		179,900
	R3	16	284,500	78,100		66,900		139,500

主な路線

市道堤線

事業概要

L=400m

W=7.0~12.0m

4種3級

経過及び予定

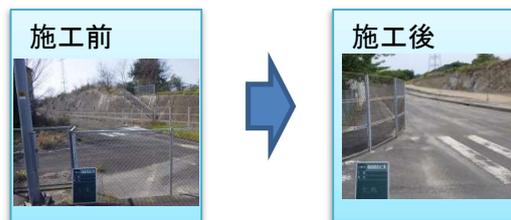
- ・平成27年度
- ・平成28年度
- ・平成29年度
- ・平成30年度

- 測量・調査
- 測量設計等・地元調整
- 用地測量・調査
- 関係機関協議
- 用地買収・補償
- 改良工事
- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度
- 令和4年度以降
- 用地買収・補償
- 改良工事
- 用地買収・補償
- 改良工事



堤線進捗状況

施工状況



(3) 今後の方針等

市民の利便性、安全性の向上を図るため、幹線道路、生活道路や通学路の整備を推進していきます。

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	橋梁長寿命化修繕事業			担当課	維持修繕課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市橋梁長寿命化修繕計画			

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	尾道市が管理する高齢化橋梁の急速な増大に対応するため、アセットマネジメントを導入し、橋梁の補修・架替えに係る費用の平準化を行い、これにより橋梁の長寿命化を図り、市内の道路網の安全性・信頼性を確保します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																												
<p><b>【全体計画】</b></p> <p>1 平成23年4月に策定した尾道市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に橋梁の修繕を行うとともに、引き続き定期的な点検を実施し、尾道市が管理する橋梁の長寿命化並びに橋梁維持費用の縮減を図ります。</p> <p>2 尾道市が管理する橋梁 800橋</p> <p>3 工事期間 平成23年度～令和52年度</p> <p>4 全体事業費 約93億2,400万円</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <p>1 橋梁修繕工事 2橋</p> <p>2 橋梁詳細設計 6橋</p> <p>3 橋梁定期点検 86橋</p>		<p>1 平成23年度 尾道市橋梁長寿命化修繕計画の策定</p> <p>2 平成24・25年度 橋梁修繕工事 22橋 橋梁定期点検 400橋</p> <p>3 平成26年度 橋梁修繕工事 6橋 橋梁定期点検 400橋</p> <p>4 平成27年度 橋梁修繕工事 6橋 橋梁詳細設計 3橋 橋梁定期点検 30橋</p> <p>5 平成28年度 橋梁修繕工事 1橋 橋梁詳細設計 2橋 橋梁定期点検 235橋</p> <p>6 平成29年度 橋梁修繕工事 3橋 橋梁詳細設計 15橋 橋梁定期点検 422橋</p> <p>7 平成30年度 橋梁修繕工事 6橋 橋梁詳細設計 7橋 橋梁定期点検 105橋</p> <p>9 令和2年度 橋梁修繕工事 12橋 橋梁詳細設計 8橋 橋梁定期点検 89橋</p>																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>100,000</td> <td>100,000</td> <td>100,000</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>55,000</td> <td>55,000</td> <td>49,500</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>25,600</td> <td>36,300</td> <td>31,700</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>19,400</td> <td>8,700</td> <td>18,800</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額(千円)	100,000	100,000	100,000	100,000	財源	国県支出金	55,000	55,000	49,500	地方債	25,600	36,300	31,700	その他	0	0	0	一般財源	19,400	8,700	18,800	<p>8 令和元年度 橋梁修繕工事 15橋 橋梁詳細設計 9橋 橋梁定期点検 35橋</p>	
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																										
事業費総額(千円)	100,000	100,000	100,000	100,000																										
財源	国県支出金	55,000	55,000	49,500																										
	地方債	25,600	36,300	31,700																										
	その他	0	0	0																										
	一般財源	19,400	8,700	18,800																										
(3) 今後の方針等																														
<p>計画的に橋梁の修繕を行うとともに、引き続き定期的な点検を実施し、尾道市が管理する800橋の長寿命化並びに橋梁維持費用の縮減を図ります。</p>																														

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	港湾整備事業県工事負担金		担当課	港湾振興課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費
			項	3 港湾費
	尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		ひろしま海岸整備プラン、広島県みなと・空港振興プラン	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民の生命財産を守るため、広島県が実施する港湾施設等の改修等に係る費用の一部を負担することで、事業の円滑な施行及び早期完成を期するものです。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>広島県が実施する港湾施設の改修等に係る費用の一部を負担します。</p> <p>※ 負担基準                      港湾海岸保全事業 (負担率1/10)                      海岸高潮老朽化対策事業 (負担率1/10)                      港湾改修事業 (負担率1/4~1/3)                      など</p>		<p style="text-align: center;"><b>港湾整備事業 位置図</b></p> <p>① 港湾海岸保全事業 (地方港湾土生港三庄地区)                      ② 港湾海岸保全事業 (重要港湾尾道糸崎港尾道地区)                      ③ 地方港湾局部改良事業 (地方港湾土生港土生地区)                      ④ 重要港湾修築事業 (重要港湾尾道糸崎港山波地区)                      など</p>			
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	
事業費総額 (千円)	67,000	66,000	64,000	60,000	
財源	国県支出金	0	0	0	0
	地方債	22,500	8,500	4,200	8,500
	その他	0	0	0	0
	一般財源	44,500	57,500	59,800	51,500
(3) 今後の方針等					
海岸保全等港湾整備事業については、着実に実施されるよう、引き続き、広島県に要望していきます。					

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	急傾斜地崩壊対策事業		担当課	土木課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費
			項	9 河川費
尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	急傾斜地等の崩壊防止工事を行うことで、市民の生命・財産を守り、安心して暮らせるよう総合的な防災力を向上させます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果
----------	-------------

【事業概要】

急傾斜地崩壊対策事業

年度	事業量 (工事箇所)	事業費 当初予算額	財源内訳				
			国	県	地方債	その他	一般財源
H30	9 (3)	80,000	0	27,000	27,000	7,600	18,400
R元	7 (4)	100,000	0	37,750	37,700	13,200	11,350
R2	6 (4)	120,000	0	47,900	51,800	15,200	5,100
R3	5 (3)	120,000	0	51,000	55,800	8,200	5,000

主な事業

川平地区

経過及び予定

- ・平成29年度 事業申込書兼施工同意書の提出
- ・令和元年度 測量設計等・関係機関協議
- ・令和2年度 第一期工事
- ・令和3年度 第二期工事（事業完了予定）

【川平地区施工前】

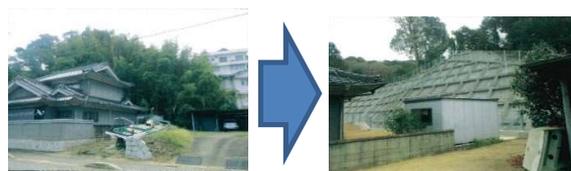


☆過去の施工実績

【済法寺沖地区】 令和元年度完成



【山屋地区】 令和2年度完成



(3) 今後の方針等

急傾斜地の崩壊による災害を未然に防ぎ、市民の生命や財産を保護することを目的として事業を継続します。

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	消防車両等整備事業			担当課	消防局総務課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	9 消防費	項 1 消防費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	安全・安心なまちづくりを実現するため、火災や救急をはじめ、複雑多様化する災害に迅速かつ的確に対応するため、老朽化した消防車両等を更新計画に基づき整備します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
<p>【全体計画】 尾道市消防局の消防車両等整備更新計画に基づき、消防車両等を整備します。</p> <p>【令和3年度計画】 はしご付消防自動車（尾道消防署）</p>		<p>1 平成29年度 水槽付消防ポンプ自動車（因島消防署） 査察車（予防課）</p> <p>2 平成30年度 救急患者搬送船（尾道西消防署） 消防ポンプ自動車（北出張所） 調査広報車（尾道西消防署）</p> <p>3 令和元年度 高規格救急自動車2台（尾道西消防署・向島分署）</p> <p>4 令和2年度 小型水槽付消防ポンプ自動車（尾道消防署） 高規格救急自動車（因島消防署） 調査広報車（向島分署）</p>																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>98,380</td> <td>78,244</td> <td>90,407</td> <td>230,303</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,601</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>93,100</td> <td>74,000</td> <td>76,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,280</td> <td>4,244</td> <td>4,506</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	98,380	78,244	90,407	230,303	財源	国県支出金	0	0	9,601	地方債	93,100	74,000	76,300	その他	0	0	0	一般財源	5,280	4,244	4,506				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額（千円）	98,380	78,244	90,407	230,303																												
財源	国県支出金	0	0	9,601																												
	地方債	93,100	74,000	76,300																												
	その他	0	0	0																												
	一般財源	5,280	4,244	4,506																												
(3) 今後の方針等																																
老朽化した車両を、消防車両等整備更新計画に基づき整備することで、消防力の充実強化を図ります。																																

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	多機能型住宅用火災警報器設置事業			担当課	消防局予防課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	9 消防費	項 1 消防費
尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	本事業は、消火活動が困難で延焼の恐れが高い住宅密集地における単身高齢者世帯等に対して、火災予防と火災被害の軽減を目的に「多機能型住宅用火災警報器」を設置して、火災の早期発見、早期避難及び延焼拡大を防ぐものです。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																										
<p><b>【全体計画】</b></p> <p>1 消防局の指定した消火活動が困難である住宅密集地域に住まわれている75歳以上の単身世帯等を対象に、多機能型住宅用火災警報器の設置をするものです。 平成30年度から3年計画での事業実施により、一定の成果があるものの、未設置の対象世帯は多く、継続事業とするものです。</p> <p>2 事業期間 平成30年度～</p> <p>3 対象世帯数 約900世帯</p> <p>4 総事業費見込 約20,500千円</p> <p><b>【令和3年度計画】</b></p> <p>1 平成30年度～令和2年度実施地域の補完をして火災予防対策を強化します。</p> <p>2 対象世帯数 約160世帯</p> <p>3 事業費 4,000千円</p>		<p><b>【事業実績】</b></p> <p>1 平成30年度</p> <p>(1) 実施地域 久保一丁目～三丁目、十四日元町、土堂一丁目、土堂二丁目、東御所町、西御所町、天満町</p> <p>(2) 設置世帯数 153世帯</p> <p>(3) 事業費 3,222千円</p> <p>2 令和元年度</p> <p>(1) 実施地域 尾崎本町、長江一丁目、長江二丁目、西土堂町、東土堂町、三軒家町、栗原東一丁目、因島土生町(塩浜地区)</p> <p>(2) 設置世帯数 222世帯</p> <p>(3) 事業費 4,640千円</p> <p>3 令和2年度</p> <p>(1) 実施地域 正徳町、東久保町、西久保町、日比崎町、吉浦町、東元町、吉和西元町</p> <p>(2) 設置世帯数 約300世帯</p> <p>(3) 事業費 約6,200千円</p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額(千円)</td> <td>4,200</td> <td>5,300</td> <td>7,000</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,200</td> <td>5,300</td> <td>7,000</td> <td>4,000</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額(千円)		4,200	5,300	7,000	4,000	財源	国県支出金	0	0	0	0	地方債	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	一般財源	4,200	5,300	7,000	4,000				
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																							
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																							
事業費総額(千円)		4,200	5,300	7,000	4,000																																							
財源	国県支出金	0	0	0	0																																							
	地方債	0	0	0	0																																							
	その他	0	0	0	0																																							
	一般財源	4,200	5,300	7,000	4,000																																							
(3) 今後の方針等																																												
<p>住宅密集地域の火災は、消火活動が困難で延焼危険が高いため予防対策を継続して行う必要があります。特に火災による死者の7割が高齢者で逃げ遅れが原因と言われ、避難困難者の住宅に火災警報器を設置することが被害の軽減につながります。引き続き住宅密集地域の対象世帯への設置を推進するとともに、関係部局と連携して避難困難者となる対象者の範囲について検討を重ねていきます。</p>																																												

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	消防団施設整備事業			担当課	消防局警防課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	9 消防費	項 1 消防費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	消防団器具庫等、消防団の活動拠点となる施設を整備します。 ・消防団器具庫（新耐震基準を満たしていない、老朽化が激しい、待機所がない、トイレがない等） ・消防団車両等（耐用年数を経過したもの） ・個人装備品等の充実強化
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果		
<b>【令和3年度計画】</b> 1 消防団器具庫建設工事 (1) 高須分団第1・5部合同器具庫 (2) 向島中央西分団第1・3・本部合同器具庫 (3) 綾目分団第1・2部合同器具庫  2 消防団器具庫実施設計・地質調査等 (1) 菅野分団第1・2部合同器具庫 (2) 向東分団第5・7部合同器具庫 (3) 木ノ庄東分団第1・2部合同器具庫  3 消防団器具庫建設用地取得 木ノ庄東分団第1・2部合同器具庫  4 消防ポンプ自動車整備事業 田熊分団第1部  5 消防団安全装備 (1) 救命胴衣 (2) 防火帽		<b>【平成30年度実績】</b> 1 消防団器具庫実施設計 (1) 瀬戸田北分団第1・2部合同器具庫 (2) 日比崎分団第2・3部合同器具庫 2 小型動力ポンプ付積載車整備事業 6台（普通車5台 軽自動車1台） 3 消防団安全装備 新基準活動服（夏用）  <b>【令和元年度実績】</b> 1 消防団器具庫建設工事 (1) 瀬戸田北分団第1・2部合同器具庫 (2) 日比崎分団第2・3部合同器具庫 2 小型動力ポンプ付積載車整備事業 6台（普通車4台 軽自動車2台） 3 消防団安全装備 ヘッドランプ  <b>【令和2年度実績】</b> 1 消防団器具庫建設工事 (1) 木ノ庄西分団第1・2・3部合同器具庫 (2) 高見分団第2・3部合同器具庫 (3) 土生分団第1・2・3部合同器具庫 2 小型動力ポンプ付積載車整備事業 (1) 山波分団第2部（軽自動車） (2) 百島分団第2部（軽自動車） (3) 栗原分団第1部 (4) 木頃分団第3部 (5) 木ノ庄東分団第2部 (6) 向東分団第3部 3 消防団安全装備 (1) 消防団員用雨合羽 (2) 救命胴衣 (3) 防火帽		
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額
事業費総額（千円）	176,560	147,032	211,067	191,779
財源	国県支出金	0	0	0
	地方債	138,000	109,200	181,200
	その他	0	0	0
	一般財源	38,560	37,832	29,867
(3) 今後の方針等				
消防団器具庫及び消防団車両等の整備を計画的に行い、消防団安全装備等の充実強化を図ります。				

令和3年度 主要事業シート

1 事業名等 【 新規・継続 】

事業名	漁業集落排水事業			担当課	農林水産課					
会計・款項	会計	29	漁業集落排水事業特別会計	款	1	漁業集落排水費	項	1	事業費	ほか
尾道市総合計画の政策目標				市民生活を守る安全のまち						
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画										

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>漁業集落の生活環境と公衆衛生の向上に寄与し、公共水域の水質の保全に資することを目的とし、平成19年度から供用開始しました。</p> <p>また、公営企業会計の適用により、将来にわたって持続可能な経営を確保するために、経営状況（損益情報、ストック情報等）の的確な把握による経営の効率化、経営改革の推進を行ってまいります。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																		
<p><b>【事業概要】</b>                      向東町大町地区                      供用開始日 平成19年8月1日                      排水区域面積 10ha                      計画人口 420人</p> <p><b>【地方公営企業法移行事業】</b>                      令和3年度                      移行事務の準備、基本計画策定                      固定資産調査・評価（資料収集等）                      令和4年度                      固定資産の調査・評価（資産情報の整理、資産確認等）                      例規集等整理、決算等整理</p> <p><b>【令和3年度計画】</b>                      漁業集落排水事業地方公営企業法適用委託                      基本計画策定により、企業会計移行への方針を決定し、基本計画に基づき、資産情報の資料収集等を進めていきます。</p>		<p>各年度末の人口普及率等の推移（単位：人、%）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区域内人口 A</td> <td>138,396</td> <td>136,851</td> <td>135,536</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口 B</td> <td>215</td> <td>208</td> <td>205</td> </tr> <tr> <td>水洗便所設置済人口 C</td> <td>133</td> <td>136</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>人工普及率 B/A</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>水洗化率 C/B</td> <td>61.9</td> <td>65.4</td> <td>66.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※人口には外国人登録人口を含む</p> <p>漁業集落排水施設機能診断・保全計画                      令和2年度機能診断・保全計画策定</p>				区 分	H29	H30	R元	行政区域内人口 A	138,396	136,851	135,536	処理区域内人口 B	215	208	205	水洗便所設置済人口 C	133	136	137	人工普及率 B/A	0.2	0.2	0.2	水洗化率 C/B	61.9	65.4	66.8							
区 分	H29	H30	R元																																	
行政区域内人口 A	138,396	136,851	135,536																																	
処理区域内人口 B	215	208	205																																	
水洗便所設置済人口 C	133	136	137																																	
人工普及率 B/A	0.2	0.2	0.2																																	
水洗化率 C/B	61.9	65.4	66.8																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>21,026</td> <td>20,778</td> <td>26,617</td> <td>25,512</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5,400</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>21,026</td> <td>20,778</td> <td>23,617</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	21,026	20,778	26,617	25,512	財源	国県支出金	0	0	3,000	地方債	0	0	5,400	その他	21,026	20,778	23,617	一般財源	0	0	0				
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																															
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																
事業費総額（千円）	21,026	20,778	26,617	25,512																																
財源	国県支出金	0	0	3,000																																
	地方債	0	0	5,400																																
	その他	21,026	20,778	23,617																																
	一般財源	0	0	0																																
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>供用開始後12年余りが経過し、施設の戦略的な維持管理・更新を行うことで長寿命化を図るとともに、ライフサイクルコストの縮減を目的に機能診断・保全計画を令和2年度末までに策定することとしています。</p> <p>策定した機能診断保全計画を基に計画的に施設の改修・更新を進めていきます。</p> <p>基本計画の策定、資産管理、条例等その他移行事務について、令和5年度からの企業会計開始に向けて取組を進めていきます。</p>																																				

1 事業名等 【新規・継続】

事業名	農業集落排水事業			担当課	瀬戸田支所しまおこし課				
会計・款項	会計	32	農業集落排水事業特別会計	款	1	農業集落排水費	項	1	事業費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち						
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画									

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>農業集落環境の改善を図るため排水施設の整備を行い、平成8年度から供用開始しました。計画的な施設の維持修繕など適正な管理に努めるとともに、施設の長寿命化を促進します。</p> <p>また、公営企業会計の適用により、将来にわたって持続可能な経営を確保するために、経営状況（損益情報、ストック情報等）の的確な把握による経営の効率化、経営改革を推進します。</p>
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																	
<p><b>【事業概要】</b> 瀬戸田町御寺宝地地区 供用開始日 平成8年11月1日 排水区域面積 16.1ha 計画人口 790人</p> <p><b>【機能強化事業実施計画】</b> 実施期間 令和2年度～令和4年度 実施内容 排水処理施設内の対象機械設備交換・改修</p> <p><b>【企業会計移行計画】</b> 令和3年度 移行事務の準備、基本計画策定 固定資産調査・評価（資料収集等）</p> <p>令和4年度 固定資産の調査・評価（資産情報の整理、資産確認等） 例規集等整理、決算等整理</p>		<p>1 各年度末の人口普及率等の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区内人口(市全域) A</td> <td>138,396</td> <td>136,851</td> <td colspan="2">135,536</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口 B</td> <td>436</td> <td>433</td> <td colspan="2">410</td> </tr> <tr> <td>水洗便所設置済人口 C</td> <td>401</td> <td>394</td> <td colspan="2">382</td> </tr> <tr> <td>人口普及率 B/A</td> <td>0.3%</td> <td>0.3%</td> <td colspan="2">0.3%</td> </tr> <tr> <td>水洗化率 C/B</td> <td>92.0%</td> <td>91.0%</td> <td colspan="2">93.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 長寿命化対策 平成26年度 機能診断業務 平成27年度 最適整備構想策定 平成30年度 機能強化工事概要書作成業務 令和2年度～ 機能強化事業実施</p>					H29	H30	R元		行政区内人口(市全域) A	138,396	136,851	135,536		処理区域内人口 B	436	433	410		水洗便所設置済人口 C	401	394	382		人口普及率 B/A	0.3%	0.3%	0.3%		水洗化率 C/B	92.0%	91.0%	93.2%	
	H29	H30	R元																																
行政区内人口(市全域) A	138,396	136,851	135,536																																
処理区域内人口 B	436	433	410																																
水洗便所設置済人口 C	401	394	382																																
人口普及率 B/A	0.3%	0.3%	0.3%																																
水洗化率 C/B	92.0%	91.0%	93.2%																																
<p>予算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>37,592</td> <td>33,415</td> <td>43,697</td> <td>45,793</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>2,925</td> <td>0</td> <td>5,390</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>34,667</td> <td>33,415</td> <td>36,007</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額(千円)	37,592	33,415	43,697	45,793	財源	国県支出金	2,925	0	5,390	地方債	0	0	2,300	その他	34,667	33,415	36,007	一般財源	0	0	0							
	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																															
事業費総額(千円)	37,592	33,415	43,697	45,793																															
財源	国県支出金	2,925	0	5,390																															
	地方債	0	0	2,300																															
	その他	34,667	33,415	36,007																															
	一般財源	0	0	0																															
(3) 今後の方針等																																			
<p>供用開始して20年以上が経過し、施設設備や機器の発錆腐食などの経年劣化、耐用年数超過により機能が低下してきています。そのため、施設の長寿命化を図るため、平成26年度からストックマネジメント、機能診断業務に取り組み、平成30年度には農山漁村整備交付金を活用し、交換対象となる設備機器の選定を行い農業集落排水施設機能強化工事概要書を作成しました。令和2年度からは、概要書に基づき国庫補助事業を活用し、計画的な機能強化工事（改修・設備更新）を実施していきます。また、令和5年度からの企業会計開始に向けて、企業会計移行業務を進めていきます。</p>																																			

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	水道事業	担当課	上下水道局水道工務課 上下水道局浄水課
会計・款項	会計 水道事業会計（資本的収支）		
	尾道市総合計画の政策目標	市民生活を守る安全のまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画	尾道市水道事業ビジョン	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	大正14年に4月に給水を開始し、90余年が経過しています。水資源に恵まれない本市は、近隣市町村との合併や市勢の発展による水需要の増加に対応するため、水源確保や水道施設の拡充等、13次にわたる拡張事業を行い、水不足の解消や施設整備に努めてきました。この間、自己水源中心の事業経営から県用水中心の事業経営へ転換し、より安定的で健全な事業経営を目指しています。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																														
<p>1 アセットマネジメント（うち、管路更新） 水道拡張期（昭和30年～50年代）の管路が多く、効率的かつ効果的な更新を行います。 管路更新延長：15.4km</p> <p>2 アセットマネジメント（うち、施設更新） 耐震性が不足する施設について、現在の水需要を考慮した規模で更新を行います。 因島中庄高区配水池築造工事（造成）</p> <p>3 上下水道事業ビジョン 事業の安定経営、安定給水を図るため、策定以降の情勢変化に対応し、中間見直しを行います。 見直し対象期間：令和4年度～8年度</p>					<p>1 アセットマネジメント（うち、管路更新） 平成30年度：14.3km 令和元年度：14.0km 令和2年度：14.2km（当初予算）</p> <p>2 アセットマネジメント（うち、施設更新） 令和元年度：測量・地質調査及び詳細設計 令和2年度：阿草配水池更新（高須町）</p> <p>3 水道事業ビジョン 平成28年度策定（計画期間：平成29年度～令和8年度）</p>																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ (資本的収支)</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>1,581,656</td> <td>1,622,163</td> <td>1,761,483</td> <td>1,756,220</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>121,148</td> <td>101,715</td> <td>105,182</td> <td>87,511</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td>200,000</td> <td>200,000</td> <td>200,000</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>127,845</td> <td>130,094</td> <td>127,150</td> <td>145,676</td> </tr> <tr> <td>自己財源</td> <td>1,132,663</td> <td>1,190,354</td> <td>1,329,151</td> <td>1,223,033</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ (資本的収支)	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	1,581,656	1,622,163	1,761,483	1,756,220	財源	国県支出金	121,148	101,715	105,182	87,511	企業債	200,000	200,000	200,000	300,000	その他	127,845	130,094	127,150	145,676	自己財源	1,132,663	1,190,354	1,329,151	1,223,033	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（H28）</th> <th>実績値（R元）</th> <th>目標値（R3）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基幹水道施設（配水池）の耐震化率</td> <td>81.7%</td> <td>86.8%</td> <td>82.7%</td> </tr> <tr> <td>基幹水道施設（管路）耐震化率</td> <td>38.0%</td> <td>43.0%</td> <td>44.5%</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値（H28）	実績値（R元）	目標値（R3）	基幹水道施設（配水池）の耐震化率	81.7%	86.8%	82.7%	基幹水道施設（管路）耐震化率	38.0%	43.0%	44.5%
予算データ (資本的収支)	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																															
事業費総額（千円）	1,581,656	1,622,163	1,761,483	1,756,220																																															
財源	国県支出金	121,148	101,715	105,182	87,511																																														
	企業債	200,000	200,000	200,000	300,000																																														
	その他	127,845	130,094	127,150	145,676																																														
	自己財源	1,132,663	1,190,354	1,329,151	1,223,033																																														
評価指標	基準値（H28）	実績値（R元）	目標値（R3）																																																
基幹水道施設（配水池）の耐震化率	81.7%	86.8%	82.7%																																																
基幹水道施設（管路）耐震化率	38.0%	43.0%	44.5%																																																
(3) 今後の方針等																																																			
<p>水道事業は、快適な市民生活や市勢の発展に資するため、将来にわたり安全な水道を供給する使命があります。このため、アセットマネジメントによる施設更新等の着実な実施、今後の施設の更新需要増加に対応できる職員数の確保や技術力の向上、技術継承を図ります。なお、令和3年度には、最上位計画である水道事業ビジョンについて、事業の安定経営、安定給水を図ることを目的に、中間見直しを行います（見直し後の名称：上下水道事業ビジョン）。</p>																																																			

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	下水道事業（公共下水道）	担当課	上下水道局下水道課
会計・款項	会計 下水道事業会計（資本的収支）		
尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち	
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市公共下水道事業計画	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	昭和57年度に公共下水道の整備に着手しています。平成30年度には、公共下水道全体計画の都市計画決定区域を縮小し、効率的な汚水処理ができるよう事業展開を行っています。雨水対策として、令和2年度末には高西東新涯ポンプ場が完成予定です。また、既存の施設の改築・更新・修繕のためのストックマネジメント計画の策定に着手しています。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																		
<p>1 管渠築造工事・設計（汚水整備） 未整備地区において、管渠築造工事を行います。 東新涯地区・天満地区・栗原地区・新浜地区 久保二丁目地区・東尾道地区 未整備地区において、管渠設計を行います。 栗原地区・浜田地区・久保二丁目地区</p> <p>2 ポンプ場・雨水管整備工事・設計 ポンプ場整備工事 高西東新涯ポンプ場（場内整備等） 雨水管渠整備工事・設計 十四日元町地区（工事） 東新涯地区（設計） ポンプ場業務委託 栗原ポンプ場基本設計</p> <p>3 スtockマネジメント策定及び詳細設計 下水道施設の老朽化の進展状況を考慮した施設の管理計画の策定及び詳細設計を行い、改築・更新・修繕を行います。</p> <p>4 処理区域内の水洗化率 処理区域内の接続率及び水洗化率の向上を図ります。</p> <p>5 上下水道事業ビジョン 事業の安定経営及び汚水・雨水の適正処理を図るため、既存の経営戦略を見直し、上下水道事業ビジョンを策定します。 計画期間：令和4年度～8年度</p>					<p>1 管渠築造工事・設計 管渠築造工事 東新涯地区・天満地区・山波地区・竜王台地区 管渠設計 栗原地区</p> <p>2 ポンプ場・雨水館整備工事・設計 高西東新涯ポンプ場 令和2年度完成予定 雨水管渠整備・設計 東新涯地区（設計）</p> <p>3 スtockマネジメント策定 処理場、ポンプ場（4か所）、管渠、マンホールポンプ（5か所）について、老朽度調査やリスク評価を行い、施設更新の実施計画を策定しました。</p> <p>4 処理区域内の水洗化率（令和元年度末） (単位：人、%)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区内人口 A</td> <td>138,396</td> <td>136,851</td> <td>135,536</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口 B</td> <td>17,621</td> <td>18,732</td> <td>19,624</td> </tr> <tr> <td>水洗便所設置人口 C</td> <td>13,437</td> <td>13,767</td> <td>14,619</td> </tr> <tr> <td>人口普及率 B/A</td> <td>12.7</td> <td>13.7</td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>水洗化率 C/B</td> <td>76.3</td> <td>73.5</td> <td>74.5</td> </tr> </tbody> </table>					H29	H30	R元	行政区内人口 A	138,396	136,851	135,536	処理区域内人口 B	17,621	18,732	19,624	水洗便所設置人口 C	13,437	13,767	14,619	人口普及率 B/A	12.7	13.7	14.5	水洗化率 C/B	76.3	73.5	74.5							
	H29	H30	R元																																				
行政区内人口 A	138,396	136,851	135,536																																				
処理区域内人口 B	17,621	18,732	19,624																																				
水洗便所設置人口 C	13,437	13,767	14,619																																				
人口普及率 B/A	12.7	13.7	14.5																																				
水洗化率 C/B	76.3	73.5	74.5																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ (資本的収支)</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>1,579,595</td> <td>1,800,244</td> <td>1,098,405</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>337,863</td> <td>365,829</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td>0</td> <td>566,900</td> <td>656,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>354,975</td> <td>404,378</td> </tr> <tr> <td>自己財源</td> <td>0</td> <td>319,857</td> <td>373,737</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ (資本的収支)	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	0	1,579,595	1,800,244	1,098,405	財源	国県支出金	0	337,863	365,829	企業債	0	566,900	656,300	その他	0	354,975	404,378	自己財源	0	319,857	373,737	<p>5 公共下水道事業経営戦略 平成28年度策定（計画期間：平成29年度～令和8年度）</p>			
予算データ (資本的収支)	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																			
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																			
事業費総額（千円）	0	1,579,595	1,800,244	1,098,405																																			
財源	国県支出金	0	337,863	365,829																																			
	企業債	0	566,900	656,300																																			
	その他	0	354,975	404,378																																			
	自己財源	0	319,857	373,737																																			
(3) 今後の方針等																																							
<p>令和元年度に事業計画の拡大を行い、汚水処理の未整備地区の解消に向けて引き続き努めていきます。供用開始から30年以上が経過しており、各施設についてストックマネジメント計画に基づく計画的な施設更新に向けた取組を進めていきます。 なお、令和3年度には、事業の安定経営及び汚水・雨水の適正処理を図るため、既存の経営戦略を見直し、水道事業と併せた上下水道事業ビジョンを策定します。</p>																																							

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	下水道事業（特定環境保全公共下水道）	担当課	上下水道局下水道課
会計・款項	会計 下水道事業会計（資本的収支）		
	尾道市総合計画の政策目標	市民生活を守る安全のまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画	尾道市特定環境保全公共下水道事業計画	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	御調町において、生活環境の改善を図るため排水施設の整備を行い、平成5年度に市処理区、平成12年度に上川辺処理区を供用開始しました。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																														
<p>1 管渠築造工事 未整備区域において、枝線管渠築造工事を行います。 御調町市地区</p> <p>2 スtockマネジメント策定及び詳細設計 下水道施設の老朽化の進展状況を考慮した施設の管理計画の策定及び詳細設計を行い、改築・更新・修繕を行います。</p> <p>3 処理区域内の水洗化率 処理区域内の接続率及び水洗化率の向上を図ります。</p> <p>4 上下水道事業ビジョン 事業の安定経営及び汚水の適正処理を図るため、既存の経営戦略を見直し、上下水道事業ビジョンを策定します。 計画期間：令和4年度～8年度</p>	<p>1 管渠築造工事 御調町内一円</p> <p>2 スtockマネジメント策定 御調町中央浄化センター、御調町東部浄化センター、マンホールポンプ（26か所）について、老朽度調査やリスク評価を行い、施設更新の実施計画を策定しました。</p> <p>3 処理区域内の水洗化率 (単位：人、%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区域内人口 A</td> <td>138,396</td> <td>136,851</td> <td>135,536</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口 B</td> <td>3,675</td> <td>3,635</td> <td>3,529</td> </tr> <tr> <td>水洗便所設置済人口 C</td> <td>3,345</td> <td>3,324</td> <td>3,281</td> </tr> <tr> <td>人口普及率 B/A</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>水洗化率 C/B</td> <td>91.0</td> <td>91.4</td> <td>93.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 特定環境保全公共下水道事業経営戦略 平成28年度策定（計画期間：平成29年度～令和8年度）</p>					H29	H30	R元	行政区域内人口 A	138,396	136,851	135,536	処理区域内人口 B	3,675	3,635	3,529	水洗便所設置済人口 C	3,345	3,324	3,281	人口普及率 B/A	2.7	2.7	2.6	水洗化率 C/B	91.0	91.4	93.0			
	H29	H30	R元																												
行政区域内人口 A	138,396	136,851	135,536																												
処理区域内人口 B	3,675	3,635	3,529																												
水洗便所設置済人口 C	3,345	3,324	3,281																												
人口普及率 B/A	2.7	2.7	2.6																												
水洗化率 C/B	91.0	91.4	93.0																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d9ead3;">予算データ (資本的収支)</th> <th style="background-color: #d9ead3;">H30年度 当初予算額</th> <th style="background-color: #d9ead3;">R元年度 当初予算額</th> <th style="background-color: #d9ead3;">R2年度 当初予算額</th> <th style="background-color: #d9ead3;">R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #d9ead3;">事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>94,242</td> <td>88,786</td> <td>99,818</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="background-color: #d9ead3;">財源</td> <td style="background-color: #d9ead3;">国県支出金</td> <td>0</td> <td>5,735</td> <td>3,046</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #d9ead3;">企業債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #d9ead3;">その他</td> <td>0</td> <td>36,862</td> <td>39,356</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #d9ead3;">自己財源</td> <td>0</td> <td>51,645</td> <td>46,384</td> </tr> </tbody> </table>	予算データ (資本的収支)	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	94,242	88,786	99,818	財源	国県支出金	0	5,735	3,046	企業債	0	0	0	その他	0	36,862	39,356	自己財源	0	51,645	46,384				
予算データ (資本的収支)	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																											
事業費総額（千円）	0	94,242	88,786	99,818																											
財源	国県支出金	0	5,735	3,046																											
	企業債	0	0	0																											
	その他	0	36,862	39,356																											
	自己財源	0	51,645	46,384																											
(3) 今後の方針等																															
<p>整備事業はほとんど終了していますが、一部に残る未整備地区の解消に向けて引き続き努めていきます。 供用開始から20年以上が経過し、浄化センターの長寿命化の検討に入っています。今後、Stockマネジメント計画に基づく計画的な施設更新に向けた取組を進めていきます。 なお、令和3年度には、事業の安定経営及び汚水の適正処理を図るため、既存の経営戦略を見直し、水道事業と併せた上下水道事業ビジョンを策定します。</p>																															

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	福祉まるごと相談窓口事業		担当課	社会福祉課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費
			項	1 社会福祉費
尾道市総合計画の政策目標		安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	8050問題等、世帯の複合的なニーズや個人のライフステージの変化に柔軟に対応できるよう、様々な相談支援を中心とした包括的な支援体制の構築を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
<p><b>【全体計画】</b> ひきこもりや貧困、介護といった制度の枠におさまらない”困りごと”の相談等において、相談員が様々な関係機関と連携しながら、スムーズな課題解決に向けて取り組みます。 また、多機関・多分野の関係者が集う尾道市地域共生包括化推進会議を開催し、複合的な課題を抱える相談者等に対して必要な支援が円滑に提供されるよう、各相談支援機関の業務内容の把握、具体例な連携方法、地域住民が抱える福祉ニーズの把握、地域に不足する社会資源創出の手法、支援実績の検証等について、意見交換を行います。</p> <p><b>【運営方法】</b> 尾道市社会福祉協議会へ委託</p>		<p>(1) 福祉に関する課題の円滑な解決を目的に令和2年5月7日に開設し、12月末までに次の通り相談を受け、課題解決に向けて取り組みました。 相談件数 124件 内 訳 ア 8050問題 14件 イ 介護・困窮・ダブルケア 16件 ウ 病気治療・困窮 33件 エ 障害・困窮 23件 オ その他 38件</p> <p>(2) 複合的な課題を抱える相談者等に対して、必要な支援が円滑に提供されるよう尾道市地域共生包括化推進会議を開催し、各関係機関との連携を強化しました。</p>																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	0	0	10,000	10,000	財源	国県支出金	0	0	7,500	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	0	0	2,500				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額 (千円)	0	0	10,000	10,000																												
財源	国県支出金	0	0	7,500																												
	地方債	0	0	0																												
	その他	0	0	0																												
	一般財源	0	0	2,500																												
(3) 今後の方針等																																
<p>当事業の周知により利用を促進し、市民の複合的な課題の解決に取り組みます。また、各分野の相談支援機関との連携により社会資源の充実に努めます。</p>																																

1 事業名等 【新規・**継続**】

事業名	尾道子育て応援スタイル 子育て世代包括支援センター “ぼかぼか★”	担当課	子育て支援課 健康推進課 御調保健康福祉センター
会計・款項	会計 1 一般会計	款 3 民生費	項 2 児童福祉費 ほか
尾道市総合計画の政策目標		安心な暮らしのあるまち	
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市子ども・子育て支援事業計画 第二次健康おのみち2 1見直し計画	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	母子保健と子育て支援のサービスをワンストップで提供する拠点ぼかぼか★を市内全域に設置し、妊娠期から出産、子育て期の相談支援を母子保健コーディネーターと子育て支援コーディネーターが一貫して行い、全ての子育て家庭が不安なく子育てができるように総合的な相談支援を実施します。また、産婦健康診査、産後ケア事業、子育て教室などに取り組み、切れ目のない支援体制の構築を目指します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																				
1	ワンストップサービス拠点の充実 ぼかぼか★（健康推進課：総合福祉センター内）を第4日曜日に開所し、母子健康手帳の交付や個別相談に応じると共に、夫婦で参加できるパパママ準備スクールを開催します。				1	ワンストップサービス拠点の充実 市内7か所のぼかぼか★に、母子保健と子育て支援のコーディネーターをセットで配置しました。 (単位：か所、件)																																			
					区分	H30	R1	R2(12月末)																																	
					拠点数	6	7	7																																	
					相談件数	11,900	12,381	7,784																																	
					【3課共同実施】																																				
2	産婦健康診査 産後2回の健診で、出産後の心身の不調を早期に見つけて支援に繋ぐことで、産後うつ予防や、乳児への虐待予防等を図ります。また、要フォロー者支援のために、医療機関や関係機関との連携を強化します。				2	産婦健康診査 (単位：人、回)																																			
					区分	H30	R1	R2(12月末)																																	
					受診実人数	740	720	478																																	
					受診延回数	1,254	1,229	800																																	
					【健康推進課実施】																																				
3	産後ケア事業、産前・産後サポート事業利用料助成 子育てに不安があり家族等から十分な支援が受けられない産婦・乳児に、心身のケアや育児サポート等のきめ細かい支援を実施します。				3	産後ケア事業、産前・産後サポート事業利用料助成の実績																																			
					区分	H30	R1	R2(12月末)																																	
					産後ケア(宿泊型)	0	4人(22日)	2人(9日)																																	
					産後ケア(日帰り型)	0	0	1人(7日)																																	
					産後ケア(訪問型)	4人(8回)	1人(1回)	3人(7回)																																	
					産前・産後サポート事業利用料助成	8人(43回)	12人(111回)	6人(65回)																																	
					【健康推進課実施】																																				
4	おのベビギフト事業 ぼかぼか★やぼかぼか★サテライトで、9か月の乳児と保護者に面談して、子育てに関する相談に応じ、知育玩具等のプレゼントを手渡します。				4	おのベビギフト事業 (単位：人、%)																																			
					区分	H30	R1	R2(12月末)																																	
					対象児	790	772	494																																	
					面談実施児	691	708	464																																	
					実施率	87.5%	91.7%	93.9%																																	
					【3課共同実施】																																				
5	キッズWeb☆尾道 ぼかぼか★やぼかぼか★サテライトから、家庭にいる就学前の親子に向けてオンラインで保育や相談を行い、外出が困難な家庭への支援の充実を図ります。				5	キッズWeb☆尾道																																			
					区分	R2(12月末)																																			
					延利用人数	592																																			
					実施回数	117		【3課共同実施】																																	
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="5">予算データ</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>34,083</td> <td>35,739</td> <td>33,511</td> <td>33,825</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>25,184</td> <td>27,042</td> <td>25,533</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,360</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,899</td> <td>8,697</td> <td>7,978</td> </tr> <tr> <td>8,262</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					予算データ						H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額(千円)	34,083	35,739	33,511	33,825	財源	国県支出金	25,184	27,042	25,533	地方債	0	0	0	その他	0	0	3,360	一般財源	8,899	8,697	7,978	8,262				
予算データ																																									
	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																					
事業費総額(千円)	34,083	35,739	33,511	33,825																																					
財源	国県支出金	25,184	27,042	25,533																																					
	地方債	0	0	0																																					
	その他	0	0	3,360																																					
	一般財源	8,899	8,697	7,978																																					
8,262																																									
重要業績評価指標(KPI)の達成状況																																									
	評価指標	基準値(H30)	実績値(R元)	目標値(R6)																																					
	相談件数	11,845件	12,381件	13,000件																																					
	プレママ電話実施率	92.70%	92.60%	95.00%																																					
(3) 今後の方針等																																									
日常生活圏域7か所に設置した尾道市子育て世代包括支援センター “ぼかぼか★”で、妊娠期からの子育て支援サービスの周知を図り、子育てに不安や困難さがある保護者を支援し乳幼児の発育・発達を促します。各ぼかぼか★及び4か所のぼかぼか★サテライトでおのベビギフト等を実施し、地域の身近な子育て相談先として認知度を向上させていきます。また、ぼかぼか★への来所が困難な家庭に向け「訪問型ワンストップサービス」や「キッズWeb☆尾道」により支援の充実を図ります。																																									

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	放課後児童クラブ運営事業		担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費
			項	2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標		安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童の健全育成を目的に、小学校の余裕教室や公民館、民間の賃借物件の他に専用建物に居室を整備するとともに、放課後児童クラブ支援員を配置して、自主学習活動、レクリエーション、集団あそび等により児童が健やかに成長していけるよう見守りや援助に努めています。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																																																																																																											
<p>【全体計画】</p> <p>平成27年度より、尾道市子ども・子育て支援事業計画に基づき、受入対象児童を3年生から6年生までに広げ、量的に拡大するとともに、質の向上を図るため専門家による支援員への指導、研修を実施しています。児童の健全育成の場としての放課後児童クラブをさらに安心・安全なものとし、希望する全ての子どもが利用できるよう新規開設を含め、施設整備を進めてまいります。</p> <p>【令和3年度計画】</p> <p>1 ICT化推進事業</p> <p>放課後児童クラブにおける業務のICT化を推進し、児童の安全管理や保護者連携の強化を図ります。また、オンラインを利用した会議や研修に必要なシステム基盤を導入します。</p>					<p>【R2年度開設状況】 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>クラブ名</th> <th>開設場所</th> <th>運営</th> <th>定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>吉和放課後児童クラブ</td><td>旧吉和幼稚園</td><td>民</td><td>90</td></tr> <tr><td>2</td><td>栗原放課後児童クラブ</td><td>栗原小学校 北校舎1階</td><td>民</td><td>135</td></tr> <tr><td>3</td><td>栗原北放課後児童クラブ</td><td>栗原北小学校 1階</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>4</td><td>山波放課後児童クラブ</td><td>山波小学校 北校舎1階</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>5</td><td>久保放課後児童クラブ</td><td>久保小学校 体育館1階</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>6</td><td>日比崎第1放課後児童クラブ</td><td>平平台コミュニティセンター</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>7</td><td>日比崎第2放課後児童クラブ</td><td>栗原西一丁目4-38</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>8</td><td>日比崎第3放課後児童クラブ</td><td>日比崎小学校 新館2階</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>9</td><td>三成放課後児童クラブ</td><td>三成小学校 1階</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>10</td><td>三成第2放課後児童クラブ</td><td>美ノ郷町三成1185-1</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>11</td><td>土堂放課後児童クラブ</td><td>東御所町3-24</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>12</td><td>長江放課後児童クラブ</td><td>長江小学校 1階</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>13</td><td>高須放課後児童クラブ</td><td>ペイタウン尾道組合館内</td><td>民</td><td>130</td></tr> <tr><td>14</td><td>高須第2放課後児童クラブ</td><td>東部公民館高須南分館内</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>15</td><td>西藤放課後児童クラブ</td><td>西藤小学校敷地内</td><td>民</td><td>25</td></tr> <tr><td>16</td><td>御調中央第1放課後児童クラブ</td><td>市公民館 2階</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>17</td><td>御調中央第2放課後児童クラブ</td><td>御調文化会館 2階</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>18</td><td>美木原放課後児童クラブ</td><td>美木原小学校敷地内</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>19</td><td>向島中央放課後児童クラブ</td><td>向島中央小学校 1階</td><td>民</td><td>135</td></tr> <tr><td>20</td><td>向東放課後児童クラブ</td><td>向東小学校 南校舎2階</td><td>民</td><td>85</td></tr> <tr><td>21</td><td>浦崎放課後児童クラブ</td><td>浦崎小学校 1階</td><td>民</td><td>40</td></tr> <tr><td>22</td><td>因島南放課後児童クラブ</td><td>因島南小学校隣接</td><td>民</td><td>135</td></tr> <tr><td>23</td><td>因北放課後児童クラブ</td><td>因北小学校 1階</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>24</td><td>重井放課後児童クラブ</td><td>重井小学校 1階</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>25</td><td>瀬戸田放課後児童クラブ</td><td>瀬戸田市民会館 1階</td><td>民</td><td>45</td></tr> <tr><td>26</td><td>御調西放課後児童クラブ</td><td>河内公民館 2階</td><td>民</td><td>20</td></tr> </tbody> </table> <p>※【民】⇒公設民営</p>						クラブ名	開設場所	運営	定員	1	吉和放課後児童クラブ	旧吉和幼稚園	民	90	2	栗原放課後児童クラブ	栗原小学校 北校舎1階	民	135	3	栗原北放課後児童クラブ	栗原北小学校 1階	民	45	4	山波放課後児童クラブ	山波小学校 北校舎1階	民	45	5	久保放課後児童クラブ	久保小学校 体育館1階	民	45	6	日比崎第1放課後児童クラブ	平平台コミュニティセンター	民	45	7	日比崎第2放課後児童クラブ	栗原西一丁目4-38	民	45	8	日比崎第3放課後児童クラブ	日比崎小学校 新館2階	民	40	9	三成放課後児童クラブ	三成小学校 1階	民	40	10	三成第2放課後児童クラブ	美ノ郷町三成1185-1	民	40	11	土堂放課後児童クラブ	東御所町3-24	民	40	12	長江放課後児童クラブ	長江小学校 1階	民	40	13	高須放課後児童クラブ	ペイタウン尾道組合館内	民	130	14	高須第2放課後児童クラブ	東部公民館高須南分館内	民	40	15	西藤放課後児童クラブ	西藤小学校敷地内	民	25	16	御調中央第1放課後児童クラブ	市公民館 2階	民	45	17	御調中央第2放課後児童クラブ	御調文化会館 2階	民	40	18	美木原放課後児童クラブ	美木原小学校敷地内	民	40	19	向島中央放課後児童クラブ	向島中央小学校 1階	民	135	20	向東放課後児童クラブ	向東小学校 南校舎2階	民	85	21	浦崎放課後児童クラブ	浦崎小学校 1階	民	40	22	因島南放課後児童クラブ	因島南小学校隣接	民	135	23	因北放課後児童クラブ	因北小学校 1階	民	45	24	重井放課後児童クラブ	重井小学校 1階	民	45	25	瀬戸田放課後児童クラブ	瀬戸田市民会館 1階	民	45	26	御調西放課後児童クラブ	河内公民館 2階	民	20
	クラブ名	開設場所	運営	定員																																																																																																																																												
1	吉和放課後児童クラブ	旧吉和幼稚園	民	90																																																																																																																																												
2	栗原放課後児童クラブ	栗原小学校 北校舎1階	民	135																																																																																																																																												
3	栗原北放課後児童クラブ	栗原北小学校 1階	民	45																																																																																																																																												
4	山波放課後児童クラブ	山波小学校 北校舎1階	民	45																																																																																																																																												
5	久保放課後児童クラブ	久保小学校 体育館1階	民	45																																																																																																																																												
6	日比崎第1放課後児童クラブ	平平台コミュニティセンター	民	45																																																																																																																																												
7	日比崎第2放課後児童クラブ	栗原西一丁目4-38	民	45																																																																																																																																												
8	日比崎第3放課後児童クラブ	日比崎小学校 新館2階	民	40																																																																																																																																												
9	三成放課後児童クラブ	三成小学校 1階	民	40																																																																																																																																												
10	三成第2放課後児童クラブ	美ノ郷町三成1185-1	民	40																																																																																																																																												
11	土堂放課後児童クラブ	東御所町3-24	民	40																																																																																																																																												
12	長江放課後児童クラブ	長江小学校 1階	民	40																																																																																																																																												
13	高須放課後児童クラブ	ペイタウン尾道組合館内	民	130																																																																																																																																												
14	高須第2放課後児童クラブ	東部公民館高須南分館内	民	40																																																																																																																																												
15	西藤放課後児童クラブ	西藤小学校敷地内	民	25																																																																																																																																												
16	御調中央第1放課後児童クラブ	市公民館 2階	民	45																																																																																																																																												
17	御調中央第2放課後児童クラブ	御調文化会館 2階	民	40																																																																																																																																												
18	美木原放課後児童クラブ	美木原小学校敷地内	民	40																																																																																																																																												
19	向島中央放課後児童クラブ	向島中央小学校 1階	民	135																																																																																																																																												
20	向東放課後児童クラブ	向東小学校 南校舎2階	民	85																																																																																																																																												
21	浦崎放課後児童クラブ	浦崎小学校 1階	民	40																																																																																																																																												
22	因島南放課後児童クラブ	因島南小学校隣接	民	135																																																																																																																																												
23	因北放課後児童クラブ	因北小学校 1階	民	45																																																																																																																																												
24	重井放課後児童クラブ	重井小学校 1階	民	45																																																																																																																																												
25	瀬戸田放課後児童クラブ	瀬戸田市民会館 1階	民	45																																																																																																																																												
26	御調西放課後児童クラブ	河内公民館 2階	民	20																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>208,497</td> <td>230,713</td> <td>323,453</td> <td>349,778</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>107,742</td> <td>124,950</td> <td>172,154</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>40,604</td> <td>42,099</td> <td>44,914</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>60,151</td> <td>63,664</td> <td>106,385</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	208,497	230,713	323,453	349,778	財源	国県支出金	107,742	124,950	172,154	地方債	0	0	0	その他	40,604	42,099	44,914	一般財源	60,151	63,664	106,385	<p>放課後児童クラブ開設・利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設箇所数 (か所)</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>登録児童数 (人)</td> <td>1,471</td> <td>1,555</td> <td>1,482</td> <td>1,277</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R2は1/1現在</p>					区 分	H29	H30	R元	R2	開設箇所数 (か所)	24	25	26	26	登録児童数 (人)	1,471	1,555	1,482	1,277																																																																																																
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																																																																																																																												
事業費総額 (千円)	208,497	230,713	323,453	349,778																																																																																																																																												
財源	国県支出金	107,742	124,950	172,154																																																																																																																																												
	地方債	0	0	0																																																																																																																																												
	その他	40,604	42,099	44,914																																																																																																																																												
	一般財源	60,151	63,664	106,385																																																																																																																																												
区 分	H29	H30	R元	R2																																																																																																																																												
開設箇所数 (か所)	24	25	26	26																																																																																																																																												
登録児童数 (人)	1,471	1,555	1,482	1,277																																																																																																																																												
(3) 今後の方針等																																																																																																																																																
<p>利用者のニーズ把握に努め、安全・安心な放課後の児童健全育成事業を継続的に推進します。</p>																																																																																																																																																

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	子ども医療費助成事業			担当課	子育て支援課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項	2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市子ども・子育て支援事業計画			

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	子どもの医療費の一部を助成することによって、子どもの健康管理と養育する家庭の経済的負担の軽減を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																		
<p><b>【事業概要】</b> 世帯の所得にかかわらず、中学3年生までの子ども全員が医療費助成を受けることができます。</p> <p>助成内容 医療費（通院・入院）の保険診療の自己負担分のうち、一部負担金を除いた金額を助成します。 ○一部負担金 1日500円 ※1 医療機関ごとに、通院は月4日まで、入院は月14日まで負担（それ以降は負担なし）</p>		<p>1 実績 所得制限を撤廃し、中学3年生までの子ども全員が医療費助成の対象となりました。（平成29年10月～）</p> <p>2 対象者拡大の経過 平成19年10月～ 通院：就学前まで 入院：小学校6年生まで 平成20年10月～ 通院：小学校3年生まで 入院：小学校6年生まで 平成27年4月～ 通院：小学校3年生まで 入院：中学校3年生まで 平成28年6月～ 通院：小学校6年生まで 入院：中学校3年生まで 平成29年10月～ 通院：中学校3年生まで 入院：中学校3年生まで</p> <p>3 受給者証交付状況 受給者証交付者数（12月末現在）（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>14,915</td> <td>14,548</td> <td>14,261</td> </tr> </tbody> </table>				年度	H30	R1	R2	交付者数	14,915	14,548	14,261																							
年度	H30	R1	R2																																	
交付者数	14,915	14,548	14,261																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>327,166</td> <td>344,654</td> <td>337,624</td> <td>300,222</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>69,406</td> <td>74,951</td> <td>68,958</td> <td>52,410</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>20,005</td> <td>20,005</td> <td>47,905</td> <td>75,006</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>237,755</td> <td>249,698</td> <td>220,761</td> <td>172,806</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	327,166	344,654	337,624	300,222	財源	国県支出金	69,406	74,951	68,958	52,410	地方債	0	0	0	0	その他	20,005	20,005	47,905	75,006	一般財源	237,755	249,698	220,761	172,806				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																
事業費総額（千円）	327,166	344,654	337,624	300,222																																
財源	国県支出金	69,406	74,951	68,958	52,410																															
	地方債	0	0	0	0																															
	その他	20,005	20,005	47,905	75,006																															
	一般財源	237,755	249,698	220,761	172,806																															
(3) 今後の方針等																																				
<p>子どもの医療費助成制度は都道府県単位で助成対象範囲が定められており、広島県においては、入院通院とも未就学児が対象（所得制限あり）で、小学1年生以降は本市独自の制度により対象を拡大して助成しています。子どもの医療費助成は少子化対策の柱になることから、国が全国一律の制度を創設し、財政措置を講じることについて、引き続き国に対して要望していきます。</p>																																				

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	保育士確保対策事業		担当課	子育て支援課 社会福祉課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費
			項	2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標		安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	保育士及び保育教諭の就労促進のため奨励金を交付し、多様な保育ニーズに対応するための人材確保を図ります。 3歳未満の子どもを持つ保育士等が復職するために子どもを保育施設へ預けた場合の保育料負担を軽減し、保育料無償化による保育ニーズ増に対応するための人材確保を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
<b>【全体計画】</b> 1 保育士就労奨励事業補助 保育士資格を有し、市内の保育所、認定こども園、地域型保育事業所、家庭保育園、児童発達支援センターに常勤保育士等として採用される人に対して、奨励金20万円を交付します。 また就労に際して市外から転入した場合は、転居費用を最大20万円加算します。 ※公立の保育所・認定こども園の正規職員は対象外 ※3年以上継続勤務の見込みがある場合に限りです。  2 保育士早期復職サポート助成事業補助 3歳未満の子どもを持つ保育士又は保育教諭が、市内私立認可保育施設へ復職するため子どもを保育施設に預けた場合に、保育料の一部を補助します。 ※補助基準額は3万円/月（2人目以降は1.5万円/月）		1 保育士就労奨励事業補助 交付実績 (単位:千円、件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基本給付</td> <td>件数</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加算給付</td> <td>件数</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>600</td> <td>516</td> </tr> </tbody> </table> ※R2年度は1月末時点				区分	H30	R元	R2	基本給付	件数	25	25	交付額	5,000	5,000	加算給付	件数	3	3	交付額	600	516									
区分	H30	R元	R2																													
基本給付	件数	25	25																													
	交付額	5,000	5,000																													
加算給付	件数	3	3																													
	交付額	600	516																													
		2 保育士早期復職サポート助成事業補助 交付実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付施設数(施設)</td> <td>6</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>対象者数(人)</td> <td>8</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>交付額(千円)</td> <td>2,190</td> <td>5,310</td> </tr> </tbody> </table> ※R2年度は1月末時点				区分	R元	R2	給付施設数(施設)	6	13	対象者数(人)	8	22	交付額(千円)	2,190	5,310															
区分	R元	R2																														
給付施設数(施設)	6	13																														
対象者数(人)	8	22																														
交付額(千円)	2,190	5,310																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>4,300</td> <td>8,900</td> <td>11,300</td> <td>13,600</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>1,800</td> <td>2,700</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5,200</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,300</td> <td>7,100</td> <td>8,600</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額(千円)	4,300	8,900	11,300	13,600	財源	国県支出金	0	1,800	2,700	地方債	0	0	0	その他	0	0	5,200	一般財源	4,300	7,100	8,600				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額(千円)	4,300	8,900	11,300	13,600																												
財源	国県支出金	0	1,800	2,700																												
	地方債	0	0	0																												
	その他	0	0	5,200																												
	一般財源	4,300	7,100	8,600																												
(3) 今後の方針等																																
保育料無償化等による保育ニーズの増加に対応するため、引き続き必要な事業を実施し、保育士確保に努めます。																																

1 事業名等 【新規・継続】

事業名	子どもの居場所づくり事業		担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費
			項	2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標		安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	生まれ育った環境に左右されることなくすべての子どもが夢と希望を持って成長することができるよう、学習機会が整わない家庭の子どもに対しての学習支援事業や、地域の中で子育て世代が孤立することなく安心して生活できることに繋がる子ども食堂などの事業を支援するための助成などを行います。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																											
<p>1 学習支援事業 (5,613千円) ひとり親家庭で支援が必要な子どもを対象に、学習習慣の定着及び学習意欲の向上等を目的に実施します。 ・尾道会場、因島会場 ・毎週土曜日、約50回/年、2時間/回</p> <p>2 子どもサポート事業 (17,500千円) 生活や学習等の環境に困難を抱える子どもを対象に、子どもが安心して過ごせる居場所を提供し、適切な支援を行うことにより学習習慣の定着や生活習慣を整え、将来の自立につながる力を身に付けることを目的に実施します。 ・尾道拠点 月～金(平日のみ) 14時～19時半</p> <p>3 子どもの居場所づくりネットワーク事業 (5,000千円) 子どもたちが健やかに育つ地域環境づくりのため子ども食堂や学習支援事業に取り組む団体の連携体制を整備します。</p> <p>4 子どもの居場所づくり事業補助 (600千円) 地域の中に子どもの居場所が増えることを目的に地域の人を対象に子ども食堂などの居場所づくり事業を実施する団体に対し、開設及び運営にかかる費用を助成します。 【助成額】開設費・運営費とも対象経費の2/3 ※上限10万円、開設費は初年度のみ</p> <p>※ 社会福祉課、因島福祉課が実施する学習支援事業については、生活保護法による扶助費等の事業シートに記載しています。</p>	<p>1 学習支援事業 会場別の実施回数・延参加人数 (単位：回、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">尾道会場 (H29.7～)</td> <td>実施回数</td> <td>47</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>延参加人数</td> <td>383</td> <td>364</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">因島会場 (H30.7～)</td> <td>実施回数</td> <td>33</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>延参加人数</td> <td>228</td> <td>313</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 子どもサポート事業 【新規事業】</p> <p>3 子どもの居場所づくり事業ネットワーク事業 ネットワーク加入団体数 (単位：か所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもの居場所</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R2は12月末時点</p> <p>4 子どもの居場所づくり事業補助 各支援の状況 (単位：団体、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">運営補助</td> <td>団体数</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>86</td> <td>299</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">開設補助</td> <td>団体数</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>80</td> <td>160</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R2は12月末時点</p>	区分	H30	R元	R2 (見込)	尾道会場 (H29.7～)	実施回数	47	46	延参加人数	383	364	因島会場 (H30.7～)	実施回数	33	50	延参加人数	228	313	区分	R2	子どもの居場所	9	区分	H30	R元	R2	運営補助	団体数	1	4	助成額	86	299	開設補助	団体数	1	2	助成額	80	160			
区分	H30	R元	R2 (見込)																																									
尾道会場 (H29.7～)	実施回数	47	46																																									
	延参加人数	383	364																																									
因島会場 (H30.7～)	実施回数	33	50																																									
	延参加人数	228	313																																									
区分	R2																																											
子どもの居場所	9																																											
区分	H30	R元	R2																																									
運営補助	団体数	1	4																																									
	助成額	86	299																																									
開設補助	団体数	1	2																																									
	助成額	80	160																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>4,933</td> <td>6,367</td> <td>11,452</td> <td>28,713</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>3,249</td> <td>4,249</td> <td>6,813</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>691</td> <td>1,084</td> <td>4,200</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>993</td> <td>1,034</td> <td>439</td> </tr> </tbody> </table>	予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額 (千円)	4,933	6,367	11,452	28,713	財源	国県支出金	3,249	4,249	6,813	地方債	0	0	0	その他	691	1,084	4,200	一般財源	993	1,034	439	<p>尾道市子ども・子育て支援事業計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H30)</th> <th>実績値 (R2)</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども食堂実施団体数</td> <td>4か所</td> <td>7か所</td> <td>10か所</td> </tr> <tr> <td>学習支援事業参加率</td> <td>49.50%</td> <td>78.50%</td> <td>80%</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R2)	目標値 (R6)	子ども食堂実施団体数	4か所	7か所	10か所	学習支援事業参加率	49.50%	78.50%	80%
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																							
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																								
事業費総額 (千円)	4,933	6,367	11,452	28,713																																								
財源	国県支出金	3,249	4,249	6,813																																								
	地方債	0	0	0																																								
	その他	691	1,084	4,200																																								
	一般財源	993	1,034	439																																								
評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R2)	目標値 (R6)																																									
子ども食堂実施団体数	4か所	7か所	10か所																																									
学習支援事業参加率	49.50%	78.50%	80%																																									
(3) 今後の方針等	<p>子どもの貧困対策を総合的に推進していくためには、学習支援事業などの関係各課による必要事業の実施や連携はもちろんのこと、市と地域・支援団体・支援者との連携、さらには地域内・地域同士・支援者同士の連携が必要であることから、引き続き連携体制の整備を進めます。</p>																																											

1 事業名等 【新規・**継続**】

事業名	生活保護法による扶助費等		担当課	社会福祉課 因島福祉課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費
			項	4 生活保護費
尾道市総合計画の政策目標		安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>【生活保護扶助費】憲法に規定する理念に基づき、生活に困窮する全ての人に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障し、被保護者の自立助長に努めます。</p> <p>【生活困窮者自立支援事業】生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、各種支援事業の取り組みを行います。（自立相談支援・住居確保給付金・家計相談支援事業は社会福祉協議会、学習支援事業は民間事業者に委託）</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																																																	
<p>1 生活保護事業 生活保護法の規定に基づき、その困窮の程度に応じて必要な保護を実施するとともに、自立の助長に努めます。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策により、生活福祉資金貸付・住居確保給付金制度が拡充したこともあり、受給世帯数等に影響はありませんでした。 令和3年度は、上記支援制度の期限切れが見込まれることから、それにより生計維持が困難な世帯が生じないよう、丁寧な対応に努めます。</p> <p>2 自立相談支援、住居確保給付金、家計相談支援 総合福祉センター内のくらしサポートセンター尾道において、自立に向けたプランの作成や支援調整会議を通じた他施策との連携により包括的な支援を行います。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策に係る生活福祉資金貸付・住居確保給付金制度に関する相談が急増しました。 令和3年度は、生活困窮に係る支援制度の動向を注視し、生活保護事業と連携を図りながら相談者の自立支援に努めます。</p> <p>3 子どもの学習支援事業 生活保護及び生活困窮世帯の子どもに対し、貧困の連鎖を防止する観点から学習習慣の定着及び学習意欲の向上を目指すとともに、子どもの居場所づくりのため子育て支援課と協同で実施します。 令和3年度も引き続き、学校の勉強の復習、宿題の取り組みやレクリエーションから定期試験・受験対策まで、参加者のニーズに沿った学習支援を行います。</p>	<p>1 生活保護法の適正実施 令和2年度平均（見込）で、1,153世帯、1,443人（保護率1.091%）を保護し、自立の助長に努めました。 (単位：世帯、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">被保護者世帯数(平均)</th> <th rowspan="2">被保護者人員(平均)</th> <th colspan="3">保護率</th> </tr> <tr> <th>市</th> <th>県平均</th> <th>全国平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>1,189</td> <td>1,541</td> <td>1.137</td> <td>1.501</td> <td>0.809</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>1,162</td> <td>1,481</td> <td>1.107</td> <td>1.474</td> <td>0.791</td> </tr> <tr> <td>R2(見込)</td> <td>1,153</td> <td>1,443</td> <td>1.091</td> <td>1.458</td> <td>0.787</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 自立相談支援、住居確保給付金、家計相談支援 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規相談件数</td> <td>227</td> <td>226</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>支援プラン作成数</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>プラン作成者自立数</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>住居確保給付金申請件数(延長含)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>118</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 子どもの学習支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">R元</th> <th colspan="2">R2(見込)</th> </tr> <tr> <th>実施回数(回)</th> <th>延べ参加人数(人)</th> <th>実施回数(回)</th> <th>延べ参加人数(人)</th> <th>実施回数(回)</th> <th>延べ参加人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾道教室</td> <td>47</td> <td>478</td> <td>46</td> <td>335</td> <td>44</td> <td>817</td> </tr> <tr> <td>因島教室</td> <td>33</td> <td>309</td> <td>50</td> <td>529</td> <td>43</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>保護世帯の子どもの高等学校等進学率</td> <td colspan="2">100%</td> <td colspan="2">100%</td> <td colspan="2">100%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	被保護者世帯数(平均)	被保護者人員(平均)	保護率			市	県平均	全国平均	H30	1,189	1,541	1.137	1.501	0.809	R元	1,162	1,481	1.107	1.474	0.791	R2(見込)	1,153	1,443	1.091	1.458	0.787		H30	R元	R2(見込)	新規相談件数	227	226	500	支援プラン作成数	15	11	12	プラン作成者自立数	5	2	4	住居確保給付金申請件数(延長含)	0	0	118		H30		R元		R2(見込)		実施回数(回)	延べ参加人数(人)	実施回数(回)	延べ参加人数(人)	実施回数(回)	延べ参加人数(人)	尾道教室	47	478	46	335	44	817	因島教室	33	309	50	529	43	500	保護世帯の子どもの高等学校等進学率	100%		100%		100%	
年度	被保護者世帯数(平均)				被保護者人員(平均)	保護率																																																																												
		市	県平均	全国平均																																																																														
H30	1,189	1,541	1.137	1.501	0.809																																																																													
R元	1,162	1,481	1.107	1.474	0.791																																																																													
R2(見込)	1,153	1,443	1.091	1.458	0.787																																																																													
	H30	R元	R2(見込)																																																																															
新規相談件数	227	226	500																																																																															
支援プラン作成数	15	11	12																																																																															
プラン作成者自立数	5	2	4																																																																															
住居確保給付金申請件数(延長含)	0	0	118																																																																															
	H30		R元		R2(見込)																																																																													
	実施回数(回)	延べ参加人数(人)	実施回数(回)	延べ参加人数(人)	実施回数(回)	延べ参加人数(人)																																																																												
尾道教室	47	478	46	335	44	817																																																																												
因島教室	33	309	50	529	43	500																																																																												
保護世帯の子どもの高等学校等進学率	100%		100%		100%																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>2,729,300</td> <td>2,473,546</td> <td>2,256,246</td> <td>2,352,253</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>2,091,702</td> <td>1,888,510</td> <td>1,724,206</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>637,598</td> <td>585,036</td> <td>532,040</td> </tr> </tbody> </table>	予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額(千円)	2,729,300	2,473,546	2,256,246	2,352,253	財源	国県支出金	2,091,702	1,888,510	1,724,206	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	637,598	585,036	532,040																																																			
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																																																													
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																																																														
事業費総額(千円)	2,729,300	2,473,546	2,256,246	2,352,253																																																																														
財源	国県支出金	2,091,702	1,888,510	1,724,206																																																																														
	地方債	0	0	0																																																																														
	その他	0	0	0																																																																														
	一般財源	637,598	585,036	532,040																																																																														
(3) 今後の方針等	<p>生活保護法の規定に基づき、その困窮の程度に応じて、引き続き必要な保護を実施するとともに、自立の助長に努めます。</p> <p>生活保護に至る前の段階からの早期に支援を行うことにより生活困窮状態からの早期自立が期待でき、生活困窮世帯の子どもに対し学習習慣の定着及び学習意欲の向上を図ることで貧困の連鎖を防止することが期待できることから、継続して事業を実施します。</p>																																																																																	

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	高齢者の保健と介護予防一体的事業			担当課	健康推進課 御調保健福祉センター
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	後期高齢者の保健事業の実施主体である広域連合から委託を受けて、前期高齢者からの連続した保健事業を実施すること、後期高齢者の生活習慣病対策やフレイル対策と介護予防を一体的に実施することで健康寿命の延伸を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																														
<p>1 広島県国保連合会が作成している、保健・医療・介護等のデータ分析に基づき、高齢者の特性に合わせた保健事業、介護予防を推進します。</p> <p>(1) 市全域及び各日常生活圏域の健康課題の分析、明確化、周知</p> <p>(2) データ分析に基づいた地域の保健事業、介護予防事業の企画・調整、関係部署・機関との連携</p> <p>(3) 日常生活圏域における高齢者支援の対象者の抽出</p> <p>(4) 特性を踏まえた日常生活圏域における通いの場での保健事業、介護予防の企画・調整</p> <p>2 日常生活圏域（北部）において、高齢者の個別支援や通いの場での健康づくりや介護予防を推進します。</p> <p>(1) 高齢者の個別支援（ハイリスクアプローチ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態が不明な高齢者の訪問等による把握、相談・支援</li> <li>低栄養高齢者の把握、相談・支援</li> </ul> <p>(2) 通いの場への積極的な支援（ポピュレーションアプローチ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フレイル予防の普及啓発、相談</li> <li>健診の質問票によるフレイルチェック</li> <li>健診や医療の受診勧奨や介護サービスの利用勧奨サービス調整</li> </ul>		<p>【新規事業】</p>																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,800</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,800</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	9,800	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	9,800	一般財源	0	0	0				
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																												
事業費総額（千円）	0	0	0	9,800																												
財源	国県支出金	0	0	0																												
	地方債	0	0	0																												
	その他	0	0	9,800																												
	一般財源	0	0	0																												
(3) 今後の方針等																																
<p>広域連合からの委託を受けて、令和3年度は国保データベースの保健・医療・介護のデータ分析を行い、全市的及び地域的な健康課題を明確化し、まず日常生活圏域の北部圏域においてデータに基づいた高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、徐々に市内全圏域に拡げていきます。</p>																																

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	特定健康診査・特定保健指導事業			担当課	保険年金課				
会計・款項	会計	12	国民健康保険事業特別会計	款	5	保健事業費	項	1	特定健康診査等事業費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち						
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第三期尾道市国民健康保険特定健康診査等実施計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき尾道市国保では、平成20年度からメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・保健指導を実施しています。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																												
<p>1 受診券（自己負担無料券）の送付 4月下旬に特定健康診査受診券を40歳以上の国民健康保険被保険者に送付します。</p> <p>2 特定健康診査の実施 県一括契約をした医療機関及び尾道市と契約した医療機関において健康診査を委託、実施します。</p> <p>3 特定保健指導の実施 特定健康診査の結果、メタボリックシンドローム等に該当した人に対し医療機関委託及び直営により特定保健指導を実施します。</p> <p>4 受診率向上対策 健診未受診者に対し、電話や郵送、訪問による個別受診勧奨を行います。 医療機関の協力を得て、治療中の方の検査結果情報提供や職場健診等の結果を提出してもらい2,000円助成を行います。 過去5年間一度も特定健診を受けたことがない人が自発的に特定健診を受診するよう勧奨通知を送るとともに、受診者に1,000円の商品券を贈呈します。</p>					<p>1 無料受診券の送付 6月上旬に特定健康診査無料受診券約24,000通を送りました。</p> <p>2 特定健康診査の実施 医療機関健診及び年間約50回の集団健診を委託実施しました。</p> <p>3 特定保健指導の実施 特定健康診査受診結果をもとに7月から翌年5月にかけて毎月、対象者を抽出し、医療機関及び直営により保健指導を実施しました。</p> <p>4 受診率向上対策 【令和元年度実績数値】 ○受診勧奨ハガキ発送通数 約13,000通 ○治療中の方の情報提供件数 162件 ○健診費用助成申請件数 287件 ○初めての特定健診受診者数 237件</p>																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>102,818</td> <td>107,233</td> <td>106,133</td> <td>92,748</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>102,817</td> <td>107,233</td> <td>106,133</td> <td>92,748</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	102,818	107,233	106,133	92,748	財源	国県支出金	102,817	107,233	106,133	92,748	地方債	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	一般財源	1	0	0	0	<p>5 受診率の推移（法定報告実績数値）（単位：％）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>特定健診受診率</th> <th>目標値</th> <th>特定保健指導終了率</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>36.9%</td> <td>45.0%</td> <td>38.5%</td> <td>45.0%</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>36.0%</td> <td>48.0%</td> <td>37.7%</td> <td>48.0%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>未確定</td> <td>51.0%</td> <td>未確定</td> <td>51.0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td>54.0%</td> <td>—</td> <td>54.0%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	特定健診受診率	目標値	特定保健指導終了率	目標値	H30	36.9%	45.0%	38.5%	45.0%	R元	36.0%	48.0%	37.7%	48.0%	R2	未確定	51.0%	未確定	51.0%	R3	—	54.0%	—	54.0%
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																																													
事業費総額（千円）	102,818	107,233	106,133	92,748																																																													
財源	国県支出金	102,817	107,233	106,133	92,748																																																												
	地方債	0	0	0	0																																																												
	その他	0	0	0	0																																																												
	一般財源	1	0	0	0																																																												
年度	特定健診受診率	目標値	特定保健指導終了率	目標値																																																													
H30	36.9%	45.0%	38.5%	45.0%																																																													
R元	36.0%	48.0%	37.7%	48.0%																																																													
R2	未確定	51.0%	未確定	51.0%																																																													
R3	—	54.0%	—	54.0%																																																													
(3) 今後の方針等																																																																	
<p>健診未受診者に対する受診勧奨は、個別勧奨が受診率向上の成果が大きいため、今後は、電話・個別通知・訪問による個別勧奨を重点的に行います。特定保健指導の利用勧奨についても個別勧奨が有効なため、継続して行います。</p>																																																																	

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	認知症総合支援事業			担当課	高齢者福祉課
会計・款項	会計	26 介護保険事業特別会計（保険事業勘定）	款	5 地域支援事業費	項 3 包括的支援事業・任意事業費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市高齢者福祉計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	高齢化が全国より先行している本市においては、認知症の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加し、認知症対策は重要な課題となっています。認知症への理解や早期発見・早期対応につながる体制の強化とともに、認知症になっても本人の意思が尊重され、状態に応じた適切な支援により、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療・介護サービスの適切な提供や切れ目のない支援体制を構築します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																										
<p><b>【全体計画】</b> 認知症の人やその疑いのある人、ご家族に対する支援を行う認知症総合支援事業として、次の事業を実施します。</p> <p>1 認知症初期集中支援推進事業 複数の専門職が認知症専門医の指導のもとに、認知症の初期段階で認知症の人や家族を訪問し、包括的・集中的に支援して自立生活をサポートする「認知症初期集中支援チーム」を設置し、支援します。</p> <p>2 認知症地域支援・ケア向上事業 認知症地域支援推進員を各地域包括支援センターに配置し、認知症に関する相談を受け、医療機関や介護サービス等につながる等の支援を行います。 認知症初期集中支援チーム員と認知症地域支援推進員が連携し、相互に協力しながら事業を展開します。</p> <p>3 その他、認知症の人や家族等に対する支援に関し必要な事業を行います。 オレンジカフェ（認知症カフェ）の設置運営を支援する事業等を行います。</p> <p><b>【令和3年度計画】</b> 上記の事業を継続して実施し、よりきめ細かい支援体制づくりを行います。</p>					<p>平成30年度</p> <p>(1) 認知症初期集中支援推進事業 ・認知症初期集中支援チーム員数：10人 ・認知症初期集中支援チーム設置数：3チーム（尾道北、尾道南、因島・瀬戸田）</p> <p>(2) 認知症地域支援・ケア向上事業 ・認知症地域支援推進員数：9人</p> <p>(3) 認知症カフェ推進事業 ・認知症カフェ開設数：21か所</p> <p>令和元年度</p> <p>(1) 認知症初期集中支援推進事業 ・認知症初期集中支援チーム員数：11人 ・認知症初期集中支援チーム設置数：3チーム（尾道北、尾道南、因島・瀬戸田）</p> <p>(2) 認知症地域支援・ケア向上事業 ・認知症地域支援推進員数：10人</p> <p>(3) 認知症カフェ推進事業 ・認知症カフェ開設数：24か所</p> <p>令和2年度（見込み）</p> <p>(1) 認知症初期集中支援推進事業（継続） ・認知症初期集中支援チーム員数：12人 ・認知症初期集中支援チーム設置数：3チーム（尾道北、尾道南、因島・瀬戸田）</p> <p>(2) 認知症地域支援・ケア向上事業（継続） ・認知症地域支援推進員数：10人</p> <p>(3) 認知症カフェ推進事業（継続） ・認知症カフェ開設数：25か所</p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算データ</th> <th>H30年度 当初予算額</th> <th>R元年度 当初予算額</th> <th>R2年度 当初予算額</th> <th>R3年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>29,409</td> <td>29,350</td> <td>29,637</td> <td>29,916</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>16,984</td> <td>16,948</td> <td>17,115</td> <td>17,277</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>12,425</td> <td>12,402</td> <td>12,522</td> <td>12,639</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	事業費総額（千円）	29,409	29,350	29,637	29,916	財源	国県支出金	16,984	16,948	17,115	17,277	地方債	0	0	0	0	その他	12,425	12,402	12,522	12,639	一般財源	0	0	0	0	<p>重要業績評価指標（KPI）による達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（H29）</th> <th>実績値（R元）</th> <th>目標値（R2）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症カフェ実施箇所数</td> <td>16か所</td> <td>25か所</td> <td>25か所</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値（H29）	実績値（R元）	目標値（R2）	認知症カフェ実施箇所数	16か所	25か所	25か所
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額																																											
事業費総額（千円）	29,409	29,350	29,637	29,916																																											
財源	国県支出金	16,984	16,948	17,115	17,277																																										
	地方債	0	0	0	0																																										
	その他	12,425	12,402	12,522	12,639																																										
	一般財源	0	0	0	0																																										
評価指標	基準値（H29）	実績値（R元）	目標値（R2）																																												
認知症カフェ実施箇所数	16か所	25か所	25か所																																												
(3) 今後の方針等																																															
<p>引き続き、認知症総合支援事業全体の体制強化、支援の拡大に努め、見守り事業（おのみち見守りネットワーク事業、認知症サポーター及びキャラバンメイトの養成・支援等の事業）と連携し、認知症施策として一体的により強固な支援体制を構築します。</p>																																															

1 事業名等 【 新規 ・ 継続 】

事業名	職員研修	担当課	職員課
会計・款項	会計 1 一般会計	款 2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標		計画推進を支える行政運営	
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市人材育成基本方針	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	人事評価により明らかになった組織全体の育成ニーズ、職員個人の自己研鑽意欲を活用し、それぞれの研修形態の特性を活かしながら、効果的に人材を育成していきます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																													
1 自己啓発	受講者が希望科目を選択し、受講できる研修「講座選択型eラーニング」を提供することで、自学意欲を高め、職員個々に応じた能力の向上を図ります。				1 自己啓発	「講座選択型eラーニング」を各所属から推薦された職員に受講させ、講座を修了しました。 また、新規採用職員は人権講座を受講しました。																												
2 職場内研修 (OJT)	職場内研修の年間計画を策定のうえ実施し、職員の知識・技術の計画的な向上を図ります。				2 職場内研修 (OJT)	人権研修・その他の研修を必須とし、その他の研修では、職場外研修に参加した職員を講師とし、習得した知識・技術を職員に周知・共有したり、研修用DVDを使用し、知識の向上を図りました。																												
3 職場外研修 (Off-JT)	職務上必要な知識・技術などを習得するため、一定期間、職場を離れて研修を行います。 専門の講師を通じ、日常業務の中では得難い知識・技術などが提供され、効率的に学ぶことができます。また、交流を通じた情報交換や人脈の拡大にもつなげます。				3 職場外研修 (Off-JT)	(1) 基本研修 (階層別研修) 階層に応じた役割認識を深め、職務上必要な知識・技術の習得を促すため、市独自の階層別研修を実施するとともに、ひろしま自治人材開発機構が実施する研修に対象階層の職員を派遣しました。 (階層別：新規採用時、各役職昇任時など) (2) 特別研修 (目的別研修) 社会情勢や人事管理制度の変動、及び人事評価制度で明らかになる組織全体の育成ニーズを把握し、職員に必要な知識・技術の習得に向けた研修を実施しました。(交通安全研修・メンタルヘルス研修など) (3) 派遣研修 専門的知識の習得や最新情報の収集に加え、他自治体職員との情報交換や人脈の拡大を図りました。 ※市町村アカデミー・国際文化アカデミーなど 【受講者数】 (単位：人)																												
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自己啓発</td> <td>395</td> <td>458</td> <td>1,798</td> </tr> <tr> <td>職場内研修</td> <td>6,573</td> <td>6,641</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">職場外研修</td> <td>基本研修</td> <td>215</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>特別研修</td> <td>1,782</td> <td>1,951</td> </tr> <tr> <td>派遣研修</td> <td>139</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,104</td> <td>9,380</td> <td>7,478</td> </tr> </tbody> </table>				区分	H30	R元	R2	自己啓発	395	458	1,798	職場内研修	6,573	6,641	5,000	職場外研修	基本研修	215	194	特別研修	1,782	1,951	派遣研修	139	136	合計	9,104	9,380	7,478
区分	H30	R元	R2																															
自己啓発	395	458	1,798																															
職場内研修	6,573	6,641	5,000																															
職場外研修	基本研修	215	194																															
	特別研修	1,782	1,951																															
	派遣研修	139	136																															
合計	9,104	9,380	7,478																															
事業費総額 (千円)	9,900	10,000	10,000	9,000	※派遣研修は、基本研修受講者を除く ※令和2年度の受講者数は見込です																													
財源	国庫支出金	0	0	0																														
	地方債	0	0	0																														
	その他	1,986	1,978	1,909	1,868																													
	一般財源	7,914	8,022	8,091	7,132																													
(3) 今後の方針等																																		
「人が最大の財産である」という観点のもと、人事管理・職員研修・職場風土づくりなどの多角的な取組を効果的に連動させ、職員の自ら学び、育とうとする意欲を喚起・支援していきます。																																		

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	市民税賦課業務（地方電子申告の利用拡大等）			担当課	市民税課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 2 徴税費
尾道市総合計画の政策目標					
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	事業所が提出すべき、法人市民税の予定申告・確定申告などの申告書及び法人の設立届並びに給与支払報告書、給与所得者の異動届などを、インターネットを利用した電子データで提出することにより、納税者の利便性の向上及び課税事務の効率化を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																																			
<p>1 eLTAX利用率向上に向けた周知、啓発 個人市民税及び法人市民税のeLTAX利用率の向上を促進するため、次の通知発送、説明会開催の時期を捉えて、事業所に対して周知・啓発します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5月の特別徴収税額通知書の送付時期</li> <li>11月の年末調整説明会の時期</li> <li>12月の給与支払報告書の提出依頼時期</li> <li>法人市民税申告案内の送付時期</li> </ul> <p>2 eLTAX研修会参加と制度理解の向上 システムを運営する「地方税共同機構」が開催する研修会等に参加し、セキュリティ対策や制度運用への理解を深め、事業者への周知を図ります。</p> <p>3 関係機関及び関係部署との連携 eLTAXの利用手続きとして、共通納税システムが利用可能となったため、庁内の関係部署と連携するとともに、国税連携システムによる所得税確定申告情報をデータで引き継ぎます。</p>		<p>eLTAXの利用状況</p> <p>個人市民税（給与支払報告書）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申告件数</td> <td>78,888件</td> <td>78,986件</td> <td>78,954件</td> </tr> <tr> <td>eLTAX利用件数</td> <td>29,997件</td> <td>31,846件</td> <td>32,213件</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>38.0%</td> <td>40.3%</td> <td>40.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>法人市民税</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申告件数</td> <td>5,192件</td> <td>5,164件</td> <td>5,088件</td> </tr> <tr> <td>eLTAX利用件数</td> <td>3,993件</td> <td>4,153件</td> <td>4,229件</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>76.9%</td> <td>80.4%</td> <td>83.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>国税連携システムによる確定申告書データ引継</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申告件数</td> <td>3,520件</td> <td>3,565件</td> <td>3,542件</td> </tr> <tr> <td>連携利用件数</td> <td>3,253件</td> <td>3,161件</td> <td>3,207件</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>92.4%</td> <td>88.7%</td> <td>90.5%</td> </tr> </tbody> </table>				区分	H30	R元	R2見込	申告件数	78,888件	78,986件	78,954件	eLTAX利用件数	29,997件	31,846件	32,213件	利用率	38.0%	40.3%	40.8%	区分	H30	R元	R2見込	申告件数	5,192件	5,164件	5,088件	eLTAX利用件数	3,993件	4,153件	4,229件	利用率	76.9%	80.4%	83.1%	区分	H30	R元	R2見込	申告件数	3,520件	3,565件	3,542件	連携利用件数	3,253件	3,161件	3,207件	利用率	92.4%	88.7%	90.5%
区分	H30	R元	R2見込																																																		
申告件数	78,888件	78,986件	78,954件																																																		
eLTAX利用件数	29,997件	31,846件	32,213件																																																		
利用率	38.0%	40.3%	40.8%																																																		
区分	H30	R元	R2見込																																																		
申告件数	5,192件	5,164件	5,088件																																																		
eLTAX利用件数	3,993件	4,153件	4,229件																																																		
利用率	76.9%	80.4%	83.1%																																																		
区分	H30	R元	R2見込																																																		
申告件数	3,520件	3,565件	3,542件																																																		
連携利用件数	3,253件	3,161件	3,207件																																																		
利用率	92.4%	88.7%	90.5%																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>3,507</td> <td>4,258</td> <td>4,518</td> <td>4,739</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,507</td> <td>4,258</td> <td>4,518</td> <td>4,739</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	3,507	4,258	4,518	4,739	財源	国県支出金	0	0	0	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	3,507	4,258	4,518	4,739																				
予算データ	H30年度		R元年度	R2年度	R3年度																																																
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																																	
事業費総額（千円）	3,507	4,258	4,518	4,739																																																	
財源	国県支出金	0	0	0																																																	
	地方債	0	0	0																																																	
	その他	0	0	0																																																	
	一般財源	3,507	4,258	4,518	4,739																																																
(3) 今後の方針等																																																					
<p>国税に関しては、e-TAXによる電子申告の利用拡大を促進しており、地方税においても国税と連携した周知、啓発を行うことで、eLTAXの利用率向上を図り、事業者の利便性を向上させ、課税事務の効率化を図ります。</p>																																																					

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	固定資産税賦課業務			担当課	資産税課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 2 徴税费
尾道市総合計画の政策目標					
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	固定資産税・都市計画税は自主財源の根幹を成し、財政運営の基盤を支えており、賦課業務は重要な役割を果たしています。適正な賦課を行うため、土地の地価下落については、不動産鑑定士による鑑定評価を実施し、また、令和6年度の評価替えに向けて、専門的な調査や分析を行い、土地評価の均衡化、適正化に取り組みます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																										
<p>適正な賦課を行うため、次の事業等を実施します。</p> <p>1 固定資産税の時点修正業務 土地評価において、地価下落を適切に反映させるため、不動産鑑定士等による鑑定評価等を活用し、固定資産税評価額の時点修正を行います。 (令和3年度は291か所を予定)</p> <p>2 評価替えに係る土地評価業務 令和6年度の評価替えに向けて、路線価の専門的な調査を実施するため、公的土地評価の専門機関に委託し、土地評価の均衡化、適正化を図ります。</p>		<p>1 固定資産税の時点修正業務 (公社) 広島県不動産鑑定士協会に委託し、各地区に精通した不動産鑑定士による鑑定評価を実施し、地価下落について、適切に土地評価へ反映させています。 ・鑑定評価箇所数：281か所</p> <p>2 評価替えに係る土地評価業務 令和3年度評価替えにおいても、専門的な調査を実施し、路線価の評定を行っています。</p>																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額 (千円)</td> <td>51,428</td> <td>102,671</td> <td>65,719</td> <td>44,167</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>736</td> <td>1,157</td> <td>991</td> <td>991</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>50,692</td> <td>101,514</td> <td>64,728</td> <td>43,176</td> </tr> </tbody> </table>		予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額 (千円)		51,428	102,671	65,719	44,167	財源	国県支出金	0	0	0	0	地方債	0	0	0	0	その他	736	1,157	991	991	一般財源	50,692	101,514	64,728	43,176				
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																							
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																							
事業費総額 (千円)		51,428	102,671	65,719	44,167																																							
財源	国県支出金	0	0	0	0																																							
	地方債	0	0	0	0																																							
	その他	736	1,157	991	991																																							
	一般財源	50,692	101,514	64,728	43,176																																							
(3) 今後の方針等																																												
<p>適正な土地評価を行うためには、専門的な見地から地価下落や土地価格形成要因等についての的確に分析することが必要であり、上記の事業を活用しながら、適正な賦課を行います。</p>																																												

1 事業名等 【 新規・**継続** 】

事業名	納税案内センター設置事業			担当課	収納課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 2 徴税费
尾道市総合計画の政策目標					
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市税等の滞納者に早期に自主納付の案内を行うことにより、市税債権等の早期確保を図るとともに口座振替勧奨により口座振替率の向上を目指します。また、財産調査等の補助業務も納税案内センターに依頼することで、業務の効率化を図るとともに、収納課職員が滞納整理を中心とした業務に専念できる環境を整備します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																								
<p><b>【納税案内センターの業務】</b></p> <p>1 電話による自主納付の案内 引き続き、音声合成ソフトを使用して着信率の高い時間帯の自動電話催告、携帯電話へのショートメッセージ（文字情報）送信による催告・案内を行います。</p> <p>2 催告書発送補助 電話番号不明者及び電話案内未着信者への催告書発送の補助業務を行います。</p> <p>3 口座振替の勧奨 対象者に架電し、口座振替案内を行います。</p> <p>4 財産調査に関する補助 財産調査に関する照会等の補助業務を行います。</p> <p>5 制度開始案内（令和元年度から開始） 新たに介護保険・後期高齢者医療保険の対象になる方に制度説明及び保険料納付案内を行います。</p> <p>※納税案内センター設置事業は、国民健康保険事業特別会計と合わせて実施しており、費用は一般会計と按分して負担しています。</p>					<p>1 納付案内 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">H30実績</th> <th rowspan="2">R元実績</th> <th colspan="2">R2見込</th> </tr> <tr> <th>(自動音声)</th> <th>(センター員)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架電</td> <td>13,908</td> <td>19,280</td> <td>6,975</td> <td>2,509</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">9,484</td> </tr> <tr> <td>着信</td> <td>4,311</td> <td>6,465</td> <td>3,425</td> <td>1,038</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">4,463</td> </tr> <tr> <td>納付約束</td> <td>3,382</td> <td>3,460</td> <td>-</td> <td>770</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">770</td> </tr> </tbody> </table>					H30実績	R元実績	R2見込		(自動音声)	(センター員)	架電	13,908	19,280	6,975	2,509				9,484		着信	4,311	6,465	3,425	1,038				4,463		納付約束	3,382	3,460	-	770				770	
	H30実績	R元実績	R2見込																																										
			(自動音声)	(センター員)																																									
架電	13,908	19,280	6,975	2,509																																									
			9,484																																										
着信	4,311	6,465	3,425	1,038																																									
			4,463																																										
納付約束	3,382	3,460	-	770																																									
			770																																										
					<p>2 催告書発送補助 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30実績</th> <th>R元実績</th> <th colspan="2">R2見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発送件数</td> <td>2,717</td> <td>3,537</td> <td colspan="2">2,725</td> </tr> </tbody> </table>					H30実績	R元実績	R2見込		発送件数	2,717	3,537	2,725																												
	H30実績	R元実績	R2見込																																										
発送件数	2,717	3,537	2,725																																										
					<p>3 口座振替勧奨 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30実績</th> <th>R元実績</th> <th colspan="2">R2見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架電</td> <td>505</td> <td>2,694</td> <td colspan="2">3,243</td> </tr> <tr> <td>着信</td> <td>200</td> <td>1,131</td> <td colspan="2">1,377</td> </tr> </tbody> </table>					H30実績	R元実績	R2見込		架電	505	2,694	3,243		着信	200	1,131	1,377																							
	H30実績	R元実績	R2見込																																										
架電	505	2,694	3,243																																										
着信	200	1,131	1,377																																										
					<p>4 財産調査補助 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30実績</th> <th>R元実績</th> <th colspan="2">R2見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発送件数</td> <td>3,403</td> <td>3,328</td> <td colspan="2">2,866</td> </tr> </tbody> </table>					H30実績	R元実績	R2見込		発送件数	3,403	3,328	2,866																												
	H30実績	R元実績	R2見込																																										
発送件数	3,403	3,328	2,866																																										
					<p>5 制度開始案内 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護保険</th> <th>H30実績</th> <th>R元実績</th> <th colspan="2">R2見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架電</td> <td>-</td> <td>1,919</td> <td colspan="2">1,683</td> </tr> <tr> <td>着信</td> <td>-</td> <td>756</td> <td colspan="2">649</td> </tr> </tbody> </table>				介護保険	H30実績	R元実績	R2見込		架電	-	1,919	1,683		着信	-	756	649																							
介護保険	H30実績	R元実績	R2見込																																										
架電	-	1,919	1,683																																										
着信	-	756	649																																										
					<p>(単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>後期高齢者医療</th> <th>H30実績</th> <th>R元実績</th> <th colspan="2">R2見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架電</td> <td>-</td> <td>1,484</td> <td colspan="2">1,003</td> </tr> <tr> <td>着信</td> <td>-</td> <td>763</td> <td colspan="2">520</td> </tr> </tbody> </table>				後期高齢者医療	H30実績	R元実績	R2見込		架電	-	1,484	1,003		着信	-	763	520																							
後期高齢者医療	H30実績	R元実績	R2見込																																										
架電	-	1,484	1,003																																										
着信	-	763	520																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>6,670</td> <td>8,820</td> <td>7,548</td> <td>6,459</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>7,548</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,670</td> <td>8,820</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）	6,670	8,820	7,548	6,459	財源	国県支出金	0	0	7,548	地方債	0	0	0	その他	0	0	0	一般財源	6,670	8,820	0										
予算データ	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																									
	当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																									
事業費総額（千円）	6,670	8,820	7,548	6,459																																									
財源	国県支出金	0	0	7,548																																									
	地方債	0	0	0																																									
	その他	0	0	0																																									
	一般財源	6,670	8,820	0																																									
(3) 今後の方針等																																													
徴収業務においては、公平・公正で効率的な取り組みが求められており、引き続き、納税案内センターを活用し、現年滞納者へ早期自主納付の案内を行います。また、財産調査の補助業務も納税案内センターに依頼することで、収納課職員が滞納処分の早期着手を行い、できるだけ現年度の滞納額を翌年度に繰り越さないことを目指します。																																													

1 事業名等 【 **新規** ・ 継続 】

事業名	戸籍住民基本台帳事務事業		担当課	市民課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費
			項	3 戸籍住民基本台帳
尾道市総合計画の政策目標				
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	戸籍は国民の親族的身分関係を登録公証する唯一の公簿です。戸籍事務を正確かつ効率的に運用するために戸籍システムの更新を行います。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【戸籍システム機器更新等事業】</p> <p>令和3年9月末にリース期間が終了する戸籍システム機器をクラウド方式により更新します。</p> <p>クラウド方式（事業者が所有する仮想サーバに戸籍業務サーバを設置）は、現在のオンプレミス方式（庁舎内に戸籍業務サーバを設置）と比較して経費節減となり、システム障害時において迅速な対応をとることが可能であることから災害に強い運用環境を保つことができます。</p>		<p>前回更新 平成28年度 15,120千円</p>			
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	14,000	
財源	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	0	0	14,000	
(3) 今後の方針等					
<p>今後も計画的なシステム更新を行い、正確かつ迅速な戸籍事務の運用を行います。</p>					

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	選挙の執行			担当課	選管事務局
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 4 選挙費
尾道市総合計画の政策目標					
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	令和3年度内に、衆議院議員と広島県知事が任期満了を迎えることに伴い、任期満了日までに、それぞれの選挙が執行される予定です。なお、衆議院議員総選挙にあわせて、最高裁判所裁判官国民審査が行われます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p><b>【任期満了日】</b>                      衆議院議員 令和3年10月21日                      広島県知事 令和3年11月28日</p> <p><b>【期日前投票】</b> (8か所)                      ※感染予防対策を講じて行います。                      ※投票所入場券に期日前投票宣誓書を付記します。                      衆:11日間・知:16日間 本庁、因島総合支所                      衆:11日間・知:8日間 市民センターむかいしま、御調支所、瀬戸田支所</p> <p>2日間 百島支所、浦崎公民館                      1日間 市立大学</p> <p><b>【選挙啓発】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・懸垂幕の掲出 (5か所)</li> <li>・地元バス会社のバスに車内広告を掲出</li> <li>・FMラジオでスポット広告を放送</li> <li>・ケーブルテレビで啓発番組を放映</li> <li>・地元新聞へ広告を掲載</li> <li>・公用車へ啓発マグネットパネルを貼付</li> <li>・寺院の梵鐘の打鐘 (51か寺)</li> <li>・選挙公報を新聞折込</li> <li>・「選挙特集」の印刷・新聞折込</li> <li>・街頭啓発 (8か所:感染状況による)</li> <li>・市広報紙、市公式LINEによる広報</li> </ul> <p><b>【投票所】</b> 84か所  <b>【開票所】</b> 衆議院選:2か所 (5区・6区)                      県知事選:1か所</p>		<p><b>【前回選挙期日】</b>                      平成29年10月22日                      衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査                      [広島県第6選挙区 尾道市尾道開票区]                      当日有権者数 111,205人                      投票率 53.23% (小選挙区選出議員選挙)</p> <p>[広島県第5選挙区 尾道市瀬戸田開票区]                      当日有権者数 7,022人                      投票率 57.29% (小選挙区選出議員選挙)</p> <p>平成29年11月12日                      広島県知事選挙                      当日有権者数 117,266人                      投票率 29.93%</p>			
予算データ	H30年度 当初予算額	R元年度 当初予算額	R2年度 当初予算額	R3年度 当初予算額	
事業費総額 (千円)	18,450	219,096	0	114,220	
財源	国県支出金	14,986	106,734	0	111,507
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,464	112,362	0	2,713
<b>(3) 今後の方針等</b>					
投・開票所の環境整備と啓発活動を行い、公正・公平な選挙の執行に努めます。					

1 事業名等 【 新規 ・ **継続** 】

事業名	渡船事業特別会計			担当課	因島総合支所施設管理課
会計・款項	会計	33 渡船事業特別会計	款	1 事業費	項 1 総務管理費 ほか
尾道市総合計画の政策目標					
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>本事業は、離島である細島地区の交通手段を確保することを目的としています。                  細島～西浜航路は、細島と因島を結ぶ唯一の交通手段で、地域住民の生活に欠かせない航路です。移動手段としての利用に加え、郵便物・新聞・プロパンガス等の生活物資や農産物の運搬、塵芥（し尿）収集車の輸送にも利用されています。</p>
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																																																																																			
<p>1 運航の概要                              次のとおり定時運航します。</p> <p>・平日（月～土曜日）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>細島発</th> <th>西浜着</th> <th>西浜発</th> <th>細島着</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1便</td><td>6:40</td><td>6:55</td><td>7:00</td><td>7:15</td></tr> <tr><td>2便</td><td>7:20</td><td>7:35</td><td>7:40</td><td>7:55</td></tr> <tr><td>3便</td><td>8:10</td><td>8:25</td><td>9:30</td><td>9:45</td></tr> <tr><td>4便</td><td>10:40</td><td>10:55</td><td>11:00</td><td>11:15</td></tr> <tr><td>5便</td><td>12:00</td><td>12:15</td><td>13:00</td><td>13:15</td></tr> <tr><td>6便</td><td>14:00</td><td>14:15</td><td>14:20</td><td>14:35</td></tr> <tr><td>7便</td><td>16:00</td><td>16:15</td><td>16:20</td><td>16:35</td></tr> <tr><td>8便</td><td>17:40</td><td>17:55</td><td>18:00</td><td>18:15</td></tr> <tr><td>9便</td><td>19:20</td><td>19:35</td><td>19:40</td><td>19:55</td></tr> </tbody> </table> <p>・日曜日・祝日・正月三が日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>細島発</th> <th>西浜着</th> <th>西浜発</th> <th>細島着</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1便</td><td>7:20</td><td>7:35</td><td>7:40</td><td>7:55</td></tr> <tr><td>2便</td><td>10:40</td><td>10:55</td><td>11:00</td><td>11:15</td></tr> <tr><td>3便</td><td>12:00</td><td>12:15</td><td>13:00</td><td>13:15</td></tr> <tr><td>4便</td><td>16:00</td><td>16:15</td><td>16:20</td><td>16:35</td></tr> <tr><td>5便</td><td>17:40</td><td>17:55</td><td>18:00</td><td>18:15</td></tr> </tbody> </table>						細島発	西浜着	西浜発	細島着	1便	6:40	6:55	7:00	7:15	2便	7:20	7:35	7:40	7:55	3便	8:10	8:25	9:30	9:45	4便	10:40	10:55	11:00	11:15	5便	12:00	12:15	13:00	13:15	6便	14:00	14:15	14:20	14:35	7便	16:00	16:15	16:20	16:35	8便	17:40	17:55	18:00	18:15	9便	19:20	19:35	19:40	19:55		細島発	西浜着	西浜発	細島着	1便	7:20	7:35	7:40	7:55	2便	10:40	10:55	11:00	11:15	3便	12:00	12:15	13:00	13:15	4便	16:00	16:15	16:20	16:35	5便	17:40	17:55	18:00	18:15	<p>1 運航の実績                              (1) 運航回数等 (単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>定 期</td><td>5,922</td><td>5,944</td><td>4,487</td></tr> <tr><td>不 定 期</td><td>0</td><td>8</td><td>3</td></tr> <tr><td>欠 航</td><td>80</td><td>52</td><td>71</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 輸送実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>旅 客(人)</td><td>13,495</td><td>12,380</td><td>7,090</td></tr> <tr><td>荷 物(個)</td><td>1,732</td><td>1,928</td><td>850</td></tr> <tr><td>自動車(台)</td><td>2,498</td><td>2,189</td><td>1,573</td></tr> </tbody> </table> <p>※令和2年度は、令和2年12月までの実績。</p>					H30	R元	R2	定 期	5,922	5,944	4,487	不 定 期	0	8	3	欠 航	80	52	71		H30	R元	R2	旅 客(人)	13,495	12,380	7,090	荷 物(個)	1,732	1,928	850	自動車(台)	2,498	2,189	1,573
	細島発	西浜着	西浜発	細島着																																																																																																																				
1便	6:40	6:55	7:00	7:15																																																																																																																				
2便	7:20	7:35	7:40	7:55																																																																																																																				
3便	8:10	8:25	9:30	9:45																																																																																																																				
4便	10:40	10:55	11:00	11:15																																																																																																																				
5便	12:00	12:15	13:00	13:15																																																																																																																				
6便	14:00	14:15	14:20	14:35																																																																																																																				
7便	16:00	16:15	16:20	16:35																																																																																																																				
8便	17:40	17:55	18:00	18:15																																																																																																																				
9便	19:20	19:35	19:40	19:55																																																																																																																				
	細島発	西浜着	西浜発	細島着																																																																																																																				
1便	7:20	7:35	7:40	7:55																																																																																																																				
2便	10:40	10:55	11:00	11:15																																																																																																																				
3便	12:00	12:15	13:00	13:15																																																																																																																				
4便	16:00	16:15	16:20	16:35																																																																																																																				
5便	17:40	17:55	18:00	18:15																																																																																																																				
	H30	R元	R2																																																																																																																					
定 期	5,922	5,944	4,487																																																																																																																					
不 定 期	0	8	3																																																																																																																					
欠 航	80	52	71																																																																																																																					
	H30	R元	R2																																																																																																																					
旅 客(人)	13,495	12,380	7,090																																																																																																																					
荷 物(個)	1,732	1,928	850																																																																																																																					
自動車(台)	2,498	2,189	1,573																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算データ</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> <th>当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>44,097</td> <td>46,260</td> <td>50,866</td> <td>50,407</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>25,655</td> <td>25,866</td> <td>25,833</td> <td>28,697</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>18,442</td> <td>20,394</td> <td>25,033</td> <td>21,710</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>					予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額	事業費総額（千円）		44,097	46,260	50,866	50,407	財源	国県支出金	25,655	25,866	25,833	28,697	地方債	0	0	0	0	その他	18,442	20,394	25,033	21,710	一般財源	0	0	0	0																																																																													
予算データ		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																																																																																																			
		当初予算額	当初予算額	当初予算額	当初予算額																																																																																																																			
事業費総額（千円）		44,097	46,260	50,866	50,407																																																																																																																			
財源	国県支出金	25,655	25,866	25,833	28,697																																																																																																																			
	地方債	0	0	0	0																																																																																																																			
	その他	18,442	20,394	25,033	21,710																																																																																																																			
	一般財源	0	0	0	0																																																																																																																			
(3) 今後の方針等																																																																																																																								
<p>運航については、引き続き直営で実施します。                  人口減少や高齢化等により住民の生活スタイルは変化していることから、利便性の向上を図るため、利用実態に即した運航形態について検討します。</p>																																																																																																																								